

一宮小学校中舎トイレ改修工事

図面番号	図面名	図面番号	図面名
—	表紙、図面リスト	A-16	天井伏図（改修前・後）
A-01	改修特記仕様書（1）	A-17	1階展開図1（改修前・後）
A-02	改修特記仕様書（2）	A-18	1階展開図2（改修前・後）
A-03	改修特記仕様書（3）	A-19	1階展開図3（改修前・後）
A-04	改修特記仕様書（4）	A-20	2階展開図1（改修前・後）
A-05	改修特記仕様書（5）	A-21	2階展開図2（改修前・後）
A-06	改修特記仕様書（6）	A-22	2階展開図3（改修前・後）
A-07	付近見取図、配置図兼外部仮設計画図	A-23	2階展開図4（改修前・後）
A-08	内部仕上表	A-24	2階展開図5（改修前・後）
A-09	1階平面図、内部仮設計画図	A-25	3階展開図1（改修前・後）
A-10	2階平面図、内部仮設計画図	A-26	3階展開図2（改修前・後）
A-11	3階平面図、内部仮設計画図	A-27	部分詳細図
A-12	1階トイレ平面詳細図（改修前・後）	A-28	既存建具表1
A-13	2階トイレ平面詳細図（改修前・後）	A-29	既存建具表2
A-14	3階トイレ平面詳細図（改修前・後）	A-30	新設建具表1
A-15	トイレ断面図（改修前・後）	A-31	新設建具表2

2023.07
一宮小学校中舎トイレ改修工事 改修特記仕様書
I 工事概要
1. 工事場所 高知市一宮西町1丁目9番1号
2. 工事種目 【中舎】 鉄筋コンクリート造 3階建て 延べ面積2,322㎡
3. 関連工事等 電気設備工事 機械設備工事 ガス設備工事 昇降機設備工事 植栽工事
4. 別契約工事
5. 概成工期 完成期限の()日前 (令和 年 月 日)
6. 部分使用(工事請負契約書第34条第1項) 令和 年 月 日からは、全ての室内部分を使用する。
II 建築工事仕様
1. 特記仕様
1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
2) 特記事項は、◎印の付いたものを適用する。◎印のつかない場合は、※印の付いたものを適用する。
3) 特記事項に記載の()内表示番号は、「公共建築工事標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。
2. 適用基準等
3. 「週休2日制モデル工事」の実施について
一般共通事項
① 工事実績情報サービス(CORINS)への登録
② 総合工程表
3 総合図
④ 工事日誌
⑤ 工事写真
⑥ 下請負者の報告
7 電気保安技術者
⑧ 施工条件
⑨ 交通誘導警備員

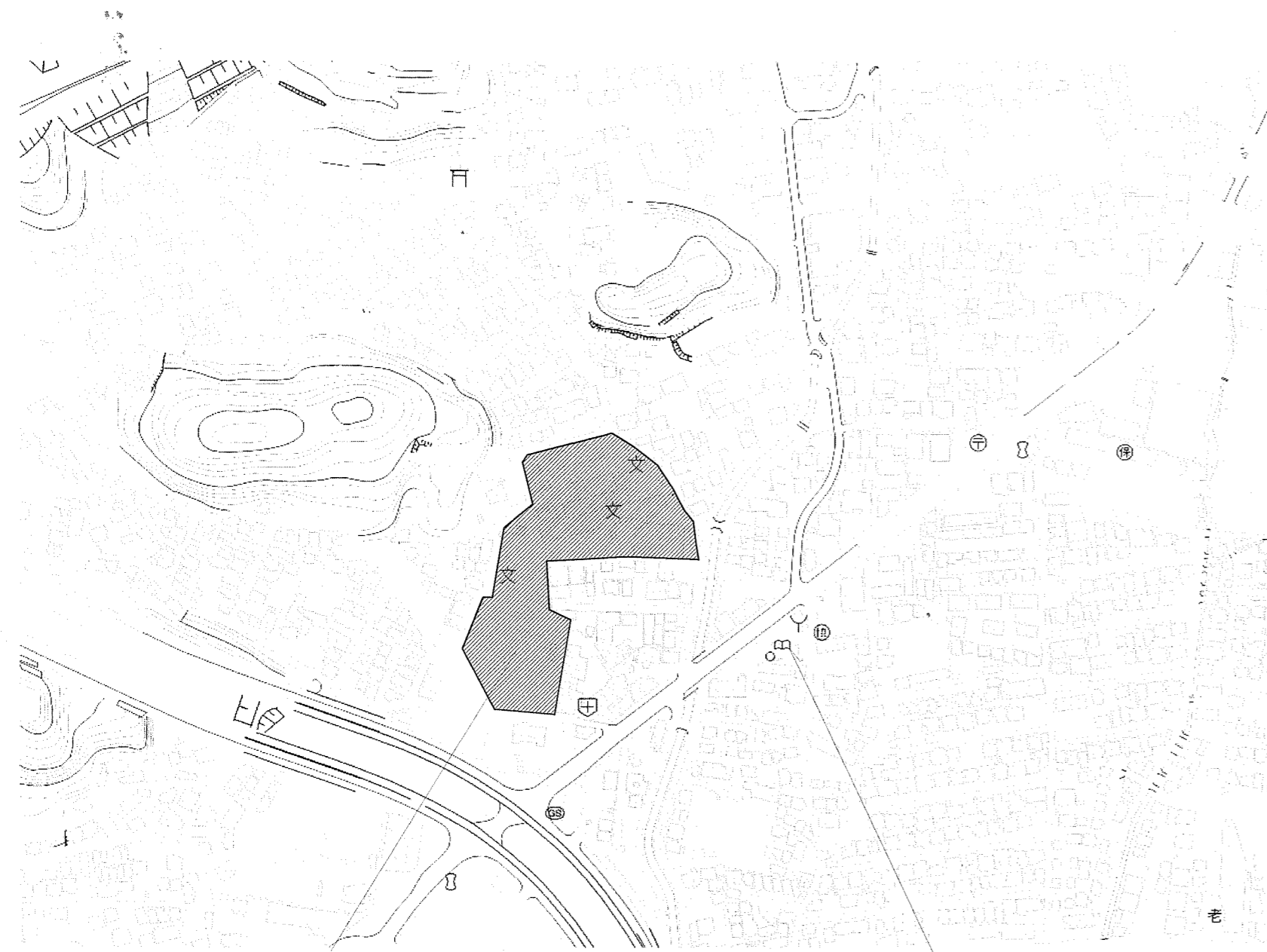
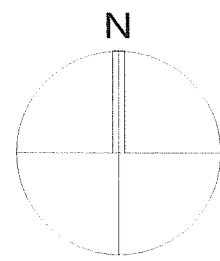
項目 特記事項
配置人員の資格
・1名以上/1班は交通誘導警備業務に係る検定合格者(1級又は2級)を配置する工事。
※交通誘導に關し、1名以上/1班は専門的な知識及び技能を有する警備員等を配置する工事。
資格要件 配置人数
1, 2級交通誘導警備検定合格者(交通誘導警備員A) 交通誘導警備に關して、公安委員会が学科及び実施試験を行い、専門的な知識及び技能を有すると認めたもの 人
交通誘導に關し、専門的な知識及び技能を有する警備員等(交通誘導警備員B) 警備業法における指定講習を受講したものの警備業法における基本的基礎教育及び業務別教育(警備業法第2条第1項第2号の警備業務)を現に受けているもので、交通誘導に關する警備業務に従事した期間(実務経験年数)が1年以上であるもの 20 人
なお、事前に監督職員に検定合格証の写し等の資格要件の確認できる資料を提出する。また、警備員等に変更が生じた場合は、速やかに監督職員に同様の資料を提出する。
10 工事安全計画書
建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に、工事安全計画書を監督職員に提出する。
11 統括安全衛生管理義務者の指名
労働安全衛生法第30条第2項に基づき指名をする。
12 発生材の処理
産業廃棄物の運搬、処分等については、1.3.12により適切に処分するものとし、[1.3.12]
事前に監督職員に処理計画書を提出する。
産業廃棄物の運搬、あるいは処分を他業者に委託する場合は、書面による委託契約を行い、処理計画書にその写しを添付する。
自己処分場での処分する場合は、その処分場が関係法令の規定に適合する旨の資料を提出し、監督職員の現地立会を受けたうえで承諾を得る。(積替・保管についても同様とする)
産業廃棄物の収集・運搬に当たっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(以下廃棄物処理法という)施行令に基づく車両への表示及び書面の備え付けを行うこと。
また、産業廃棄物を搬出する車両について、処分場ごとに1台のみ写真撮影(現場搬出時及び処分場到着時)し、随時監督職員に報告する。
廃棄物処理法を遵守し、工期内に最終処分(埋立処分、海洋投入処分又は再生)を終了しなければならない。
また、産業廃棄物管理票(以下マニフェストという)により適正に処理されていることを確認するとともに、監督職員にそのE票の写しを提出する。
ただし、廃棄物処理法を遵守した上で、工期内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合で、監督職員が認める場合においては、工期内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとする。この場合、マニフェストにより適正に中間処理業者に搬入されていることを確認するとともに、監督職員にそのB2票の写しを提出する。また、最終処分終了後速やかにE票の写しを提出する。
なお、廃棄物処理法に定める電子情報処理組織を使用する場合は別途協議する。
・引渡しを要するもの ()
・現場再利用を図るもの ()
・再資源化を図るもの (※コンクリート ※コンクリート及び鉄から成る建設資材 ※木材 ※アスファルトコンクリート)
特別管理産業廃棄物の施工計画調査
※行う ・行わない
分析調査
※施工計画調査の結果により、監督職員と協議する。
・行う () ・行わない ()
・PCBを含む機器類
・変圧器
・コンデンサ
・蛍光灯, HID灯具の安定器
・その他 ()
・PCB含有シーリング材
・腐蝕 腐アルカリ
・臭化リチウム水溶液
・電池の溶解液
・ダイオキシン類
13 再生資源利用(促進)計画書及び実施書の提出
再生資源利用(促進)計画書及び実施書を、建設副産物情報交換システム(COBRIS)により作成し、提出は以下による。
a) COBRISについては、建設副産物情報センターのホームページ(http://www.recycle.jacic.or.jp)より、利用申請等を行うことができる。
b) 建設資材の利用量の大小や有無に問わず、紙に出力した再生資源利用計画書及び実施書(建設リサイクルガイドライン様式1)を、完成資料として監督職員に提出する。
c) 建設副産物の発生量及び搬出量の大小や有無に問わず、紙に出力した再生資源利用促進計画書及び実施書(建設リサイクルガイドライン様式2)を、完成資料として監督職員に提出する。
d) 受注者は再生資源利用(促進)計画書(現場掲示用様式)を工事現場の見やすい場所に掲げること。
e) 受注者は作成したデータを含め、再生資源利用(促進)計画書及び実施書を工事完成後5年間保存する。
14 工事の保険
工事請負契約後、速やかに工事目的物、工事材料等に生じる損害、第三者に及ぼした損害を補償する保険を締結する。保険期間は、工事着工のときから完成期限より24日後以降までの期間とする。
※金銭的保証方式
・有 ○無
15 証明書の提出(グリーン購入法)
「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」(グリーン購入法)及び「高知県グリーン購入基本方針及び実施計画」に基づき、重点調達品目については、積極的に利用すること。なお、重点調達品目の中で木材・木材製品等においては、その原料とされる原木が生産された国における森林に関する法律に照らして合法なものであるものを使用する。
木材・木材製品等については、県産木材納入証明書、県外産合法木材納入証明書を監督職員に提出すること。 [1.4.2]
16 事前調査の報告
一定規模以上の工事は労働基準監督署と高知市に報告が必要となる
事前調査範囲 ※改修範囲 [1.5.1]
貸与資料 ※有 (◎既存の設計図書)
分析調査 ※書面調査及び現地での目視調査の結果により、監督職員と協議する。
・行う (調査建材使用部位 調査建材名 検体数)
分析手法 ※定性分析
定性分析の結果により、定量分析を行う場合は監督職員と協議する。

項目 特記事項
19 施工数量調査
調査範囲 ※図示 ・改修建物の外壁、軒天、パラペット [1.6.2]
調査方法 ※外部足場を使用した目視及び打診
破壊部分の補修方法 ※現状に復旧
外壁調査は、外壁改修フローに対する外壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ及び雨漏りの有無についての位置及び数量(長さ、面積)の調査を行う。
また、その調査の結果を立面図等に記載し集計表を添えて電子データと共に、監督職員に報告する。(必要に応じて写真等を添付する)
20 技能士及び技能資格者
※適用する(○:一級, ●:二級) [1.7.2][1.7.3]
工事種別 技能検定の作業の種別
○仮設工事 ※●とび作業(又は足場組立作業主任者)
・鉄筋工事 ※○鉄筋組立作業
・コンクリート工事 ※○コンクリート圧送工事作業 ・○型枠工事作業
・鉄骨工事 ※●とび作業
・ブロック・ALCパネル工事
・コンクリートブロック工事作業
・(単一)エーエルシーパネル工事作業
・防水工事
・アスファルト防水工事作業
・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業
・アクリルゴム系塗膜防水工事作業
・合成ゴム系シート防水工事作業
・塩化ビニルシート防水工事作業
・セメント系防水工事作業 ・○シーリング防水工事作業
・改良アスファルトシートトーチ工法防水工事作業
・FRP防水工事作業
・石工事 ※○石張り作業
・タイル工事 ※○タイル張り作業
・木工事 ※○大工工事作業
・屋根及びとど工事 ※○かわらぶき ※●スレート工事作業 ・○内外装板金作業
・金属工事 ※○鋼製下地工事作業 ・(単一)金属製バルコニー工事作業
・左官工事 ※○左官作業
・建具工事 ※○ビル用サッシ施工作業
・木製建具製作 ・○ガラス工事作業
・カーテンウォール工事 ※○金属製カーテンウォール工事作業
・塗装工事 ※○建築塗装作業
・内装工事
・○プラスチック系床仕上げ工事作業 ・○壁装作業
・●カーペット系床仕上げ工事作業 ・○畳装作業
・○ボード仕上げ工事作業
・植栽工事 ※○造園工事作業
○その他
・樹脂接着剤注入工事作業(エポキシ樹脂注入工事)
又は(単一)樹脂接着剤注入工事作業(エポキシ樹脂注入工事)
・○家具手加工作業
適用する技能士について、当該資格を有することが確認できる書類及び資格者が特定できる書類(運転免許証等)の写しを提出する。
21 化学物質の室内濃度の測定
化学物質の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、[1.7.9]
報告書を監督職員に提出する。
ただし、完成検査前に報告書の提出が困難な場合は、事前に信頼のおける速報等の資料を監督職員に提出する。この場合、後日に正式な報告書を速やかに監督職員に提出しなければならない。
測定する業者の選定にあたっては、あらかじめ監督職員に報告すること。
測定方法
※厚生労働省「室内空气中化学物質の室内濃度指針値及び標準的測定方法について」による。
測定対象化学物質
※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ※エチルベンゼン
※スチレン ※パラジクロロベンゼン
測定箇所 ()箇所 施工前・施工後(計 回測定)
測定対象室 ()
なお、測定結果が厚生労働省の定める指針値を超えている場合は、原則として本工事の引き渡しを行わないこととする。ただし、次のいずれかに該当する場合は除く。
1 何らかの対策が施された結果、揮発性有機化合物の濃度が厚生労働省の定める指針値以下となったことが確認された場合。
2 濃度測定の結果が、本工事の施工により生じたものでないことが明確である場合。
3 濃度測定が、使用開始後(備品の搬入等を含む)に行われた場合。
本工事の引き渡し後、あるいは、使用開始後に室内の揮発性有機化合物(VOC)の濃度測定が行われ、測定結果が厚生労働省の指針値を超えている場合については、受注者は、工事引き渡し後であっても、その原因究明に当たって協力しなければならない。
また、本工事の施工が原因となつて、化学物質の濃度が厚生労働省の定める指針値を超えたものであることが判明した場合は、受注者の負担により、その対策を講じなければならない。
22 直接仮設の養生
内部養生に合板又は構造用パネルを使用する場合、その合板または構造用パネルのホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆、又はそれと同等と認められる製品を使用する。
23 建築材料等
本工事に使用する材料等のうち、特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。(記載順序は不同)また、「評価名簿による」と特記されたものについては、(一社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」によるもの、又は評価の内容についてこれらと同等と認められるものとする。
ただし、同等とする場合は、監督職員の承諾を受ける。
県内産資材の優先使用
本工事に使用する資材は、機能、品質、価格等が同等であれば、県内産資材を優先して使用するものとする。なお、県外産資材を使用する場合は、使用理由を施工計画書の打合せ事項に記載し、監督職員の確認を受けること。
注1: 県内産資材とは、高知県内で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工した資材、又は高知県外で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工された資材をいう。
ただし、①木材は、高知県内の森林から生産されたもの、②生コンクリートの細骨材に配合する海砂は、高知県内で産出されたものとする。
注2: 県外産資材とは、県内産資材以外の資材をいう。
24 特別な材料の工法
公共建築工事標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、監督職員の承諾を受けて当該材料製造所の指定する工法による。
25 風圧力
本工事に使用する材料及び工法は、建築基準法に基づき定まる風圧力に対応したものとし、速度圧を求める場合の風速(Vo)及び地表面粗土区分は、次の数値とする。
風速(Vo): ※ 38m/sec ・36m/sec 地表面粗土区分: ※ III ・II
26 仕上面の出隅処理
内外部とも仕上出隅で利用者の手の届く範囲は、図示が無くとも原則として全て面取りを施す。
木部(家具を含む) 6mm程度
コンクリート、モルタル部 20mm程度
鉄部、金属部 3mm程度
建具類等、上記により難しい場合は、監督職員と協議する。

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項
12 鍵	マスターキーの製作(対応) 製作する(新規・既存合わせ) [5.8.4] 製作しない(既存マスターキーに合わせる) (合わせない) 鍵の製作本数 ※3本1組 鍵箱・設ける(本用組) ※設けない 製造所 評価名簿による(評価名簿に記載のないものは図示による)	21 建築窓ガラス用フィルム	名称 種類、記号 ※ ガラス飛散防止フィルム ※G I-1, G D-1 G I-2, G D-2 品質 JIS A 5759による	8 造作用単板積層材	「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材 [6.5.2] 施工箇所 品名 厚さ(mm) 表面の化粧加工 防虫処理 ・有(天然木化粧加工・塗装加工) ・行う ・無(等級: 1等・2等・3等) ・行わない
13 自動ドア開閉装置	戸の開閉方式 図示 片引き 引分け 片引き [5.9.2] 引き戸用駆動装置 [5.9.2] 性能値 ※表5.9.1による バリアフリートイレ出入口に設置される引き戸用駆動装置 性能値 ※表5.9.2による 引き戸用検出装置の種類 バリアフリーイレスイッチ ・大形(開・閉)押しボタンスイッチ 非接触スイッチ [表5.9.3] 引き戸用検出装置 [5.9.2][表5.9.3] 性能値 ※表5.9.3による 種類 光線(反射)センサー 熱線センサー 音波センサー [5.9.2][表5.9.4] ・光電センサー 電波センサー 押しボタンスイッチ ・タッチスイッチ (無線式タッチスイッチ 光電式タッチスイッチ) 防錆 適用する(塩害のおそれのある場合) ※適用しない 凍結防止措置 行う 製造所 評価名簿による	内装改修工事	① 他部位との取合い等 撤去壁と取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※図示 壁厚程度 [6.1.3] 天井内の撤去壁と取り合う天井の改修範囲 ※図示 壁面から両側600程度 撤去天井と取り合う壁の改修範囲 ※図示 既存のまま 各部仕上げは、既存仕上げに準じたものとする	9 直交集成板	「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材 施工箇所 厚さ(mm) 表面の化粧加工 防虫処理 含水率 ・有(天然木化粧加工・塗装加工) ・行う ※14%以下 ・無(等級: 1等・2等・3等) ・行わない
14 自閉式上吊り引戸装置	性能 ※表5.10.11による [5.10.3] 製造所 評価名簿による	② 既存床の撤去及び下地補修 ○ビニルシート等の除去等 ※仕上げ材のみ(接着剤等共) [6.2.2] ・下地モルタル共(撤去範囲: ※図示 撤去範囲すべて) ・合成樹脂塗床材の除去等 機械的除去法 目置し工法 改修後の床の清掃範囲 ※改修部分の端部から1.0m程度の範囲(工事で汚した範囲共)	3 既存壁の撤去及び下地補修 間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※図示 モルタル塗り([4.3.10]による) [6.3.2]	10 合板等	CLT(直交集成板) 施工箇所 品名 曲げ強度(強度等級) 種別 接着性能(使用環境) 樹種 寸法(mm) ※図示
15 重量シャッター	シャッターの種類 管理用シャッター 耐風圧強度(N/m2) [5.11.2] ・外壁用防火シャッター 耐風圧強度(N/m2) ・屋内用防火シャッター ・防煙シャッター 開閉方式の種類 ※電動式(手動併用) 手動式 [5.11.2][表5.11.1] 急降下制動装置、急降下停止装置の設置箇所 ※図示 障害物感知装置の設置箇所 ※図示 危害防止機構の設置箇所 ※図示 管理用シャッターのシャッターケース 設ける [5.11.2] スラット及びシャッターケース用鋼板 [5.11.3] 鋼板の種類 JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z12又はF12を満足するもの ステンレス鋼板の種類 ※SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.6.3][5.11.3] 製造所 評価名簿による	③ 既存壁の撤去及び下地補修 ※6.5.2(9)のいずれかによる。 [6.5.2]	4 ホルムアルデヒド放散量 日本農林規格以外の製材及び集成材について、目視による材の欠点がないことの確認は、樹種ごとに無作為に抽出し、その抽出割合は10%以上とする。 [6.5.2]	⑥ 製材	「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 施工箇所 品名 厚さ(mm) 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 防虫処理 難燃処理 防炎処理 ※1類 2類 特類
16 軽量シャッター	開閉形式 電動式(手動併用) 手動式 [5.12.2][表5.12.1] 耐風圧強度(N/m2) [5.12.2] 障害物感知装置の設置箇所 ※図示 [5.12.2] スラットの材質の種類 [5.12.3] ・JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※Z06又はF06を満足するもの ・JIS G 3322(塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) めっきの付着量 ※A290を満足するもの スラットの種類 インターロッキング形 オーバーラッピング形 [5.12.4] 製造所 評価名簿による	④ 目視検査	⑤ 目視検査 日本農林規格以外の製材及び集成材について、目視による材の欠点がないことの確認は、樹種ごとに無作為に抽出し、その抽出割合は10%以上とする。 [6.5.2]	⑦ 造作用針葉樹製材	「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 施工箇所 厚さ(mm) 化粧板に使用する単板の樹種名 接着の程度 防虫処理 ※1類 2類
17 オーバーヘッドドア	セクション材料による区分 開閉方式による区分 収納形式による区分 ガイドレールの材料 耐風圧性能区分 [5.13.2][5.13.3] ※ スチールタイプ ※ バランス式 ・スタンダード形 ※ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・50 ・アルミニウムタイプ ・チェーン式 ・ローヘッド形 ・ステンレス鋼板 ・75 ・ファイバーグラスタイプ ・電動式 ・ハイリフト形 ・パチカル形 ・100 ・125 電動式に設ける障害物感知装置の設置箇所 ※図示 製造所 評価名簿による	⑥ 製材	⑦ 造作用針葉樹製材 施工箇所 ※図示 樹種 杉 檜 寸法(mm) ※図示 等級 日本農林規格を使用する場合 : 1級 ※2級 日本農林規格以外を使用する場合 : 特1等 1等 含水率 ※15%以下 保存処理 行う 行わない 防虫処理 行う 行わない 難燃処理 行う 行わない	⑧ 広葉樹製材	「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 施工箇所 品名 厚さ(mm) 接着の程度 単板の樹種名 化粧加工の方法 防虫処理 ※1類 2類
18 ガラス	ガラスの種類、厚さ等 摘要 [5.14.2] ・熱線吸収板ガラス(グリーン) ※図示(製造所は評価名簿による) ※その他のガラス ※図示 ガラス溝の大きさ ※製造所の仕様による [5.14.3][表5.14.1]	⑦ 造作用集成材	ホルムアルデヒド放散量等 ※6.5.2(9)による [6.5.2] ○「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 施工箇所 品名 樹種 寸法(mm) 見付け材面数 見付け材面の品質 掃除具入れ 桧 ※図示 ※1等 2等	⑧ 広葉樹製材	パーティクルボード 施工箇所 厚さ(mm) 表裏面の状態による区分 曲げ強さによる区分 耐水性による区分 難燃性による区分 ※15.0 素地(研磨板 無研磨板) ※13タイプ ※P又はMタイプ 単板張り(研磨板 無研磨板)
19 ガラス留め材	種類 [5.14.2] 建具の種類 材 質 板ガラスをはめ込む溝の大きさ(mm) アルミニウム製 ※シーリング材 ※建具の製造所の仕様による ・ガスケット ・グレイジングチャンネル 樹脂製 ※シーリング材 ※建具の製造所の仕様による ・ガスケット ・グレイジングビート 鋼製及び鋼製軽量 ※シーリング材 ・ガスケット ※建具の製造所の仕様による ステンレス製 ※シーリング材 ・ガスケット ※建具の製造所の仕様による 木製 ※シーリング材 ・押縁留め シーリング材 ※SR-1 [表3.7.1]	⑦ 造作用集成材	ホルムアルデヒド放散量等 ※6.5.2(9)による [6.5.2] ○「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 施工箇所 品名 樹種 寸法(mm) 見付け材面数 見付け材面の品質 掃除具入れ 桧 ※図示 ※1等 2等	⑧ 広葉樹製材	「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材 施工箇所 品名 樹種 化粧薄板の厚さ(mm) 寸法(mm) 見付け材面数 見付け材面の品質 掃除具入れ 桧 ※図示 ※1等 2等
20 ガラスブロック積み	ガラスブロック材料 [5.14.5] 表面形状 呼び寸法 厚さ 色調 防火性能 ※なし あり 壁用金属枠及び補強材 図示 ステンレス(SUS304) アルミニウム 骨格 [5.14.5] 材 質 寸 法 形 状 ※ ステンレス鋼(SUS304) ※径5.5mm ※はしご形状複筋及び単筋 化粧目地モルタルの色 [5.14.5] シーリング材の種類 ※SR-1 [5.14.5] 金属製化粧カバー 材質 ステンレス製 アルミニウム製 [5.14.5] 寸法 ※図示 形状 ※図示 工法 [5.14.5] ・建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ※図示 目地幅の寸法 ※図示 伸縮調整目地の位置 ※図示	⑦ 造作用集成材	ホルムアルデヒド放散量等 ※6.5.2(9)による [6.5.2] ○「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 施工箇所 樹種 寸法(mm) 見付け材面の品質 含水率 掃除具入れ 桧 ※図示 ※15%以下	⑧ 広葉樹製材	「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材 施工箇所 樹種 化粧薄板の厚さ(mm) 寸法(mm) 見付け材面の品質 含水率 掃除具入れ 桧 ※図示 ※15%以下

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																																																																																																																																
⑤ 塗装の種類	<p>[7.3.2, 7.5.2~7.13.2][表7.5.1~表7.13.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>略号</th> <th>塗装</th> <th>塗装面</th> <th>塗替え</th> <th>新規</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">・ SOP</td> <td rowspan="4">合成樹脂調合ペイント塗り 塗料の種類 ※1種</td> <td>木部(屋外)</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>木部(屋内)</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ CL</td> <td rowspan="2">クリヤラッカー塗り</td> <td>鋼製建具(亜鉛めっき鋼面)</td> <td>※A種</td> <td>※B種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種・A種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>・ NAD</td> <td>アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り</td> <td>鉄鋼面</td> <td>※B種・A種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・ DP</td> <td rowspan="3">耐候性塗料塗り 上塗り塗料等級 ・1級・2級 ・3級</td> <td>亜鉛めっき鋼面</td> <td>表7.8.1</td> <td>表7.8.1</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面及びECP面</td> <td>表7.8.2</td> <td>表7.8.2</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面</td> <td>・A-2・B-2 ・C-2</td> <td>・A-1・B-1 ・C-1</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">○ EP-G</td> <td rowspan="10">つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り</td> <td>モルタル面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>プラスチック面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>せっこうボード面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>その他ボード面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>屋内木部</td> <td>※B種</td> <td>※A種</td> </tr> <tr> <td>屋内鉄鋼面</td> <td>※B種</td> <td>※A種・B種</td> </tr> <tr> <td>屋内亜鉛めっき鋼面</td> <td>※A種</td> <td>※A種・B種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>プラスチック面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">・ EP</td> <td rowspan="4">合成樹脂エマルジョンペイント塗り</td> <td>せっこうボード面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>その他ボード面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○ UC</td> <td rowspan="2">ウレタン樹脂ワニス塗り</td> <td>コンクリート面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ スティン・ビグメントスチン塗り</td> <td rowspan="2">塗り</td> <td>その他ボード面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>その他ボード面</td> <td>※B種</td> <td>※B種・A種</td> </tr> <tr> <td>・ WP</td> <td>木材保護塗料塗り</td> <td>表7.12.1</td> <td>表7.12.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>CL</td> <td>A種の場合の塗料の種類</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>UC</td> <td>着色</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>OS</td> <td>仕様</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	略号	塗装	塗装面	塗替え	新規	・ SOP	合成樹脂調合ペイント塗り 塗料の種類 ※1種	木部(屋外)	※B種	※A種	木部(屋内)	※B種	※B種	鉄鋼面	※B種	※B種・A種	亜鉛めっき鋼面	※B種	※B種	・ CL	クリヤラッカー塗り	鋼製建具(亜鉛めっき鋼面)	※A種	※B種	鉄鋼面	※B種・A種	※B種・A種	・ NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り	鉄鋼面	※B種・A種	※B種・A種	・ DP	耐候性塗料塗り 上塗り塗料等級 ・1級・2級 ・3級	亜鉛めっき鋼面	表7.8.1	表7.8.1	コンクリート面及びECP面	表7.8.2	表7.8.2	コンクリート面	・A-2・B-2 ・C-2	・A-1・B-1 ・C-1	○ EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り	モルタル面	※B種	※B種・A種	プラスチック面	※B種	※B種・A種	せっこうボード面	※B種	※B種・A種	その他ボード面	※B種	※B種・A種	屋内木部	※B種	※A種	屋内鉄鋼面	※B種	※A種・B種	屋内亜鉛めっき鋼面	※A種	※A種・B種	コンクリート面	※B種	※B種・A種	モルタル面	※B種	※B種・A種	プラスチック面	※B種	※B種・A種	・ EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り	せっこうボード面	※B種	※B種・A種	その他ボード面	※B種	※B種・A種	コンクリート面	※B種	※B種・A種	モルタル面	※B種	※B種・A種	○ UC	ウレタン樹脂ワニス塗り	コンクリート面	※B種	※B種・A種	モルタル面	※B種	※B種・A種	・ スティン・ビグメントスチン塗り	塗り	その他ボード面	※B種	※B種・A種	その他ボード面	※B種	※B種・A種	・ WP	木材保護塗料塗り	表7.12.1	表7.12.1		CL	A種の場合の塗料の種類				UC	着色				OS	仕様				<p>3 鉄筋の継手及び定着</p> <p>4 鉄筋のかぶり厚さ</p> <p>5 各部の配筋</p> <p>6 圧接完了後の試験</p> <p>7 機械式継手</p> <p>8 溶接継手</p>	<p>⑨ コンクリートの仕上りの平たんさ</p> <p>10 スリーブの材種、規格等</p> <p>11 床型枠用鋼製デッキプレート</p> <p>12 軽量コンクリート</p> <p>13 無筋コンクリート(捨コンクリートを除く)</p> <p>金属工事</p> <p>① あと施工アンカー</p> <p>ユニット及びその他工事</p> <p>1 フリーアクセスフロア</p> <p>2 可動間仕切</p> <p>3 移動間仕切</p> <p>④ トイレブース</p> <p>5 手すり</p> <p>6 階段滑り止め</p> <p>7 黒板及びホワイトボード</p> <p>⑧ 鏡</p>	<p>適用部位 ※下表・図示 (6.2.5)(表6.2.5)(15.4.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>コンクリートの内外装仕上げ</th> <th>平たんさ</th> <th>適用部位による仕上げの目安</th> </tr> <tr> <td>a種</td> <td>コンクリートが見え掛りとなる場合又は仕上げ厚さが極めて薄い場合その他非常に良好な平たんさ及び良好な表面状態が必要な場合</td> <td>3mにつき7mm以下</td> <td>化粧打放しコンクリート 塗装仕上げ 壁紙張り 接着剤による陶磁器質タイル張り</td> </tr> <tr> <td>b種</td> <td>仕上げ厚さが7mm未満の場合その他良好な平たんさが必要な場合</td> <td>3mにつき10mm以下</td> <td>仕上塗料塗り 外装タイルモルタル張り</td> </tr> <tr> <td>c種</td> <td>仕上げ厚さが7mm以上の場合又は下地の影響を受けにくい仕上げの場合</td> <td>1mにつき10mm以下</td> <td>モルタルによる陶磁器質タイル張り モルタル塗り 二重床</td> </tr> </table> <p>※下記の通り・図示 (6.8.2)(表6.8.1)</p> <p>(i) 外壁の地中部分等水密を要する部分に用いるスリーブは、つば付き鋼管とする。 (ii) 地中部分で水密を要しない部分に用いるスリーブは、硬質ポリ塩化ビニル管とする。 (iii) (i)及び(ii)以外の円形スリーブは、溶融亜鉛めっき鋼板とし、原則として、筒形の両端を外側に折曲げてつばを設ける。また、必要に応じて、円筒部を両方から差し込む伸縮形とする。 (iv) 硬質ポリ塩化ビニル管は、防火区画を貫通する場合には使用しない。 なお、柱及び梁以外の箇所、開口補強が不要であり、かつ、スリーブ径が200mm以下の部分には、紙チューブとすることができる。</p> <p>評価名簿による (6.8.3)</p> <table border="1"> <tr> <th>使用箇所</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(6.10.1)(6.10.2)(表6.10.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>所要気乾単位容積質量 (t/m3)</th> <th>スランブ</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・1種・2種</td> <td>※表6.10.1による</td> <td>※21</td> <td>※図示</td> </tr> </table> <p>コンクリートの種類 ※普通コンクリート・軽量コンクリート (6.14.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度 Fc(N/mm2)</th> <th>スランブ(cm)</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>※18</td> <td>※15・18</td> <td>※6.14.1(4)による・図示</td> </tr> </table>	種別	コンクリートの内外装仕上げ	平たんさ	適用部位による仕上げの目安	a種	コンクリートが見え掛りとなる場合又は仕上げ厚さが極めて薄い場合その他非常に良好な平たんさ及び良好な表面状態が必要な場合	3mにつき7mm以下	化粧打放しコンクリート 塗装仕上げ 壁紙張り 接着剤による陶磁器質タイル張り	b種	仕上げ厚さが7mm未満の場合その他良好な平たんさが必要な場合	3mにつき10mm以下	仕上塗料塗り 外装タイルモルタル張り	c種	仕上げ厚さが7mm以上の場合又は下地の影響を受けにくい仕上げの場合	1mにつき10mm以下	モルタルによる陶磁器質タイル張り モルタル塗り 二重床	使用箇所	厚さ	備考				種類	所要気乾単位容積質量 (t/m3)	スランブ	適用箇所	・1種・2種	※表6.10.1による	※21	※図示	設計基準強度 Fc(N/mm2)	スランブ(cm)	適用箇所	※18	※15・18	※6.14.1(4)による・図示
略号	塗装	塗装面	塗替え	新規																																																																																																																																																																	
・ SOP	合成樹脂調合ペイント塗り 塗料の種類 ※1種	木部(屋外)	※B種	※A種																																																																																																																																																																	
		木部(屋内)	※B種	※B種																																																																																																																																																																	
		鉄鋼面	※B種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
		亜鉛めっき鋼面	※B種	※B種																																																																																																																																																																	
・ CL	クリヤラッカー塗り	鋼製建具(亜鉛めっき鋼面)	※A種	※B種																																																																																																																																																																	
		鉄鋼面	※B種・A種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
・ NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り	鉄鋼面	※B種・A種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
・ DP	耐候性塗料塗り 上塗り塗料等級 ・1級・2級 ・3級	亜鉛めっき鋼面	表7.8.1	表7.8.1																																																																																																																																																																	
		コンクリート面及びECP面	表7.8.2	表7.8.2																																																																																																																																																																	
		コンクリート面	・A-2・B-2 ・C-2	・A-1・B-1 ・C-1																																																																																																																																																																	
○ EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り	モルタル面	※B種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
		プラスチック面	※B種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
		せっこうボード面	※B種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
		その他ボード面	※B種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
		屋内木部	※B種	※A種																																																																																																																																																																	
		屋内鉄鋼面	※B種	※A種・B種																																																																																																																																																																	
		屋内亜鉛めっき鋼面	※A種	※A種・B種																																																																																																																																																																	
		コンクリート面	※B種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
		モルタル面	※B種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
		プラスチック面	※B種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
・ EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り	せっこうボード面	※B種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
		その他ボード面	※B種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
		コンクリート面	※B種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
		モルタル面	※B種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
○ UC	ウレタン樹脂ワニス塗り	コンクリート面	※B種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
		モルタル面	※B種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
・ スティン・ビグメントスチン塗り	塗り	その他ボード面	※B種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
		その他ボード面	※B種	※B種・A種																																																																																																																																																																	
・ WP	木材保護塗料塗り	表7.12.1	表7.12.1																																																																																																																																																																		
CL	A種の場合の塗料の種類																																																																																																																																																																				
UC	着色																																																																																																																																																																				
OS	仕様																																																																																																																																																																				
種別	コンクリートの内外装仕上げ	平たんさ	適用部位による仕上げの目安																																																																																																																																																																		
a種	コンクリートが見え掛りとなる場合又は仕上げ厚さが極めて薄い場合その他非常に良好な平たんさ及び良好な表面状態が必要な場合	3mにつき7mm以下	化粧打放しコンクリート 塗装仕上げ 壁紙張り 接着剤による陶磁器質タイル張り																																																																																																																																																																		
b種	仕上げ厚さが7mm未満の場合その他良好な平たんさが必要な場合	3mにつき10mm以下	仕上塗料塗り 外装タイルモルタル張り																																																																																																																																																																		
c種	仕上げ厚さが7mm以上の場合又は下地の影響を受けにくい仕上げの場合	1mにつき10mm以下	モルタルによる陶磁器質タイル張り モルタル塗り 二重床																																																																																																																																																																		
使用箇所	厚さ	備考																																																																																																																																																																			
種類	所要気乾単位容積質量 (t/m3)	スランブ	適用箇所																																																																																																																																																																		
・1種・2種	※表6.10.1による	※21	※図示																																																																																																																																																																		
設計基準強度 Fc(N/mm2)	スランブ(cm)	適用箇所																																																																																																																																																																			
※18	※15・18	※6.14.1(4)による・図示																																																																																																																																																																			
環境配慮改修工事	<p>① 石綿含有建材の除去工事</p> <p>石綿含有建材の有無及び除去等 [9.1.3~9.1.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>石綿含有建材の種類</th> <th>使用部位</th> <th>使用材料</th> <th>除去工法</th> </tr> <tr> <td>・石綿含有吹付材</td> <td></td> <td></td> <td>※9.1.3による</td> </tr> <tr> <td>・石綿含有保温材</td> <td></td> <td></td> <td>※9.1.3による</td> </tr> <tr> <td>・石綿含有成形板等</td> <td>○トイレス ○床、幅木 ○天井</td> <td>○スルホート ○ビニル床シート、ビニル幅木 ○けい酸カルシウム板</td> <td>※9.1.5による</td> </tr> </table> <p>石綿含有吹付材の飛散防止処置 ※湿潤化 ・固形化</p> <p>・石綿含有仕上塗料の除去 [9.1.6]</p> <p>使用部位 () 使用材料 () 除去工法 () ※厚生労働省「石綿飛散漏洩防止対策徹底マニュアル」による工法の内、飛散防止に関し隔離措置と同等と判断できる工法</p> <p>除去範囲 ※図示 試験施工 ※行わない・行う</p> <p>処分 [9.1.3] 管理型・安定型を確認の上、廃棄物処理法による許可を受けた施設で適切に処理すること。</p> <p>石綿粉じん濃度測定 ※建築物石綿含有建材調査報告書により、監督職員と協議する。 ・行う・行わない</p> <table border="1"> <tr> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定名称</th> <th>測定点</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">処理作業前</td> <td rowspan="2">・処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>測定1</td> <td>※2点・3点</td> </tr> <tr> <td>測定2</td> <td>※2点</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">処理作業中</td> <td rowspan="3">・処理作業室内 ※セキュリティゾーン入口 ※集じん、排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>測定3</td> <td>※2点</td> </tr> <tr> <td>測定4</td> <td>※1点</td> </tr> <tr> <td>測定5</td> <td>※1点</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">処理作業後(隔離シート撤去前)</td> <td rowspan="2">※施工区画周辺又は敷地境界 ※処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界</td> <td>測定6</td> <td>※4方向各1点</td> </tr> <tr> <td>測定7</td> <td>※2点以上</td> </tr> <tr> <td>測定8</td> <td>※4方向各1点</td> <td></td> </tr> </table> <p>測定方法 ・JIS K3850-1に基づいた測定(測定4・測定5・測定6・測定7) ・自動測定器による測定(測定4・測定5)</p>	石綿含有建材の種類	使用部位	使用材料	除去工法	・石綿含有吹付材			※9.1.3による	・石綿含有保温材			※9.1.3による	・石綿含有成形板等	○トイレス ○床、幅木 ○天井	○スルホート ○ビニル床シート、ビニル幅木 ○けい酸カルシウム板	※9.1.5による	測定時期	測定場所	測定名称	測定点	処理作業前	・処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界	測定1	※2点・3点	測定2	※2点	処理作業中	・処理作業室内 ※セキュリティゾーン入口 ※集じん、排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	測定3	※2点	測定4	※1点	測定5	※1点	処理作業後(隔離シート撤去前)	※施工区画周辺又は敷地境界 ※処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界	測定6	※4方向各1点	測定7	※2点以上	測定8	※4方向各1点		<p>コンクリート工事</p> <p>① コンクリートの種類・強度・スランブ</p> <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度 Fc(N/mm2)</th> <th>スランブ (cm)</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>※21</td> <td>○15・18</td> <td>全ての箇所</td> </tr> <tr> <td>・18</td> <td>・15・18</td> <td></td> </tr> </table> <p>・軽量コンクリート</p> <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度 Fc(N/mm2)</th> <th>スランブ (cm)</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>※21</td> <td>・15・18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・18</td> <td>・15・18</td> <td></td> </tr> </table> <p>コンクリートの種類 ※I類・II類 (6.2.1)(表6.2.1)</p> <p>② セメントの種類 [6.3.1](6.13.2)</p> <p>※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 ・高炉セメントB種 (適用箇所:) ・フライアッシュセメントB種(適用箇所:)</p> <p>③ 骨材 [6.3.1]</p> <p>アルカリシリカ反応性による区分 ※A・B (6.3.1)</p> <p>④ 混和材料 [6.3.1]</p> <p>○混和剤 ※A E剤又はA E減水剤標準形 (JIS A 6204) ・高性能A E減水剤標準形 (JIS A 6204)</p> <p>・混和材 ・フライアッシュ(・I種・II種) (JIS A 6201) ・コンクリート用高炉スラグ微粉末 (JIS A 6206) ・コンクリート用シリカフェューム (JIS A 6207) ・コンクリート用膨張材 (JIS A 6202)</p> <p>⑤ 構造体強度補正值 (S) [6.3.2]</p> <p>※表6.3.2による ○補正なし (6.3.2)</p> <p>6 打継ぎ目地及びひび割れ誘発目地 [6.6.4](9.7.3) ひび割れ誘発目地の位置 ※図示 (6.8.1) ひび割れ誘発目地の形状及び寸法 ※9.7.3(1)(7)による (6.8.1)(9.7.3)</p> <p>7 打増し厚さ [6.8.1]</p> <p>外部に面するコンクリートの打増し厚さ(mm) 外壁 ※図示 20・25 軒天 ※図示 10・15・20 その他 ※図示 20</p> <p>8 構造体コンクリートの仕上り [6.2.5](6.8.2)(表6.2.4)</p> <p>コンクリートの打放し仕上げ ※合板せき板を用いる場合</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・A種</td> <td>※12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td>※12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>※12</td> <td></td> </tr> </table> <p>・せき板の材料として合板を用いない場合 材料 () 厚さ ()</p>	設計基準強度 Fc(N/mm2)	スランブ (cm)	適用箇所	※21	○15・18	全ての箇所	・18	・15・18		設計基準強度 Fc(N/mm2)	スランブ (cm)	適用箇所	※21	・15・18		・18	・15・18		種別	厚さ(mm)	施工箇所	・A種	※12		・B種	※12		・C種	※12																																																																																											
石綿含有建材の種類	使用部位	使用材料	除去工法																																																																																																																																																																		
・石綿含有吹付材			※9.1.3による																																																																																																																																																																		
・石綿含有保温材			※9.1.3による																																																																																																																																																																		
・石綿含有成形板等	○トイレス ○床、幅木 ○天井	○スルホート ○ビニル床シート、ビニル幅木 ○けい酸カルシウム板	※9.1.5による																																																																																																																																																																		
測定時期	測定場所	測定名称	測定点																																																																																																																																																																		
処理作業前	・処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界	測定1	※2点・3点																																																																																																																																																																		
		測定2	※2点																																																																																																																																																																		
処理作業中	・処理作業室内 ※セキュリティゾーン入口 ※集じん、排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	測定3	※2点																																																																																																																																																																		
		測定4	※1点																																																																																																																																																																		
		測定5	※1点																																																																																																																																																																		
処理作業後(隔離シート撤去前)	※施工区画周辺又は敷地境界 ※処理作業室内 ・施工区画周辺又は敷地境界	測定6	※4方向各1点																																																																																																																																																																		
		測定7	※2点以上																																																																																																																																																																		
測定8	※4方向各1点																																																																																																																																																																				
設計基準強度 Fc(N/mm2)	スランブ (cm)	適用箇所																																																																																																																																																																			
※21	○15・18	全ての箇所																																																																																																																																																																			
・18	・15・18																																																																																																																																																																				
設計基準強度 Fc(N/mm2)	スランブ (cm)	適用箇所																																																																																																																																																																			
※21	・15・18																																																																																																																																																																				
・18	・15・18																																																																																																																																																																				
種別	厚さ(mm)	施工箇所																																																																																																																																																																			
・A種	※12																																																																																																																																																																				
・B種	※12																																																																																																																																																																				
・C種	※12																																																																																																																																																																				
鉄筋工事	<p>1 鉄筋の種類 (5.2.1)(表5.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>呼び名</th> <th>使用箇所</th> </tr> <tr> <td>・SD295</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・SD345</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・SD390</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・SD490</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・SR235</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・SR295</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>2 溶接金網等 (5.2.2)</p> <p>規格 ※JIS G 3551 種類 ・溶接金網 ・鉄筋格子</p> <p>鉄線の形状、網目寸法 () 鉄線の径(mm) ()</p>	種類の記号	呼び名	使用箇所	・SD295			・SD345			・SD390			・SD490			・SR235			・SR295			<p>Architecture Planning Office 株式会社 井上建築設計工場 一級建築士事務所 高知県知事登録第1282号 一級建築士大臣登録第243827号 井上 和重 高知県高知市栗原町一丁目8番9号 PHONE 088-875-5142 FAX 088-820-4423</p>	<p>工事名 一宮小学校中舎トイレ改修工事</p> <p>図面名 改修特記仕様書(5) 2023/07 縮尺 1/</p> <p>係 係長 課長補佐 課長 図面番号 森田 笹岡 松本 西村 A-05</p> <p>作図 年 月 日</p>																																																																																																																																													
種類の記号	呼び名	使用箇所																																																																																																																																																																			
・SD295																																																																																																																																																																					
・SD345																																																																																																																																																																					
・SD390																																																																																																																																																																					
・SD490																																																																																																																																																																					
・SR235																																																																																																																																																																					
・SR295																																																																																																																																																																					

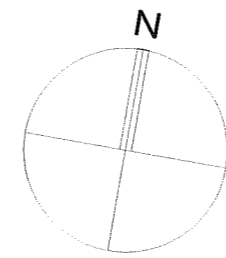
項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																												
⑨ 表示	<p>室名札等 (20.2.11)</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>材質・厚さ(mm)</th> <th>印刷等の種別</th> <th>色彩</th> <th>取付形式</th> <th>書体</th> </tr> <tr> <td>・ 室名札</td> <td></td> <td></td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>○ピクトグラフ</td> <td>※図示</td> <td>※シルクスクリーン印刷</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ とびら番号</td> <td>・ アクリル板</td> <td>○ 図示</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 非常用出入口</td> <td>(※5.0)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ピクトサイン</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 建物案内板</td> <td>※アクリル板</td> <td>※シルクスクリーン印刷</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> <td>※図示</td> </tr> <tr> <td>・ 各階案内板</td> <td>(※8.0)</td> <td>・ 図示</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 図示</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 対人衝突防止表示</td> <td>※ 図示</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	区分	材質・厚さ(mm)	印刷等の種別	色彩	取付形式	書体	・ 室名札			※図示	※図示	※図示	○ピクトグラフ	※図示	※シルクスクリーン印刷				・ とびら番号	・ アクリル板	○ 図示				・ 非常用出入口	(※5.0)					○ピクトサイン						・ 建物案内板	※アクリル板	※シルクスクリーン印刷	※図示	※図示	※図示	・ 各階案内板	(※8.0)	・ 図示					・ 図示						・ 対人衝突防止表示	※ 図示							
区分	材質・厚さ(mm)	印刷等の種別	色彩	取付形式	書体																																																												
・ 室名札			※図示	※図示	※図示																																																												
○ピクトグラフ	※図示	※シルクスクリーン印刷																																																															
・ とびら番号	・ アクリル板	○ 図示																																																															
・ 非常用出入口	(※5.0)																																																																
○ピクトサイン																																																																	
・ 建物案内板	※アクリル板	※シルクスクリーン印刷	※図示	※図示	※図示																																																												
・ 各階案内板	(※8.0)	・ 図示																																																															
	・ 図示																																																																
	・ 対人衝突防止表示	※ 図示																																																															
10 タラップ	<p>材料の種類 ・ ステンレス 仕上げ (20.2.12)</p>																																																																
11 煙突ライニング	<p>煙突用成形ライニング材 製造所 評価名簿による (20.2.13)</p> <p>適用安全使用温度 (上限温度) ・ 400℃ ・ 600℃ ・ 図示</p> <p>(下限温度) ・ 図示</p> <p>工法</p>																																																																
12 ブラインド	<p>(20.2.14)</p> <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>※ 横形ブラインド</th> <th>・ 縦形ブラインド</th> </tr> <tr> <td>スラットの材種</td> <td>※ アルミニウム合金製</td> <td>・ アルミスラット</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・</td> <td>・ クロススラット</td> </tr> <tr> <td>開閉方式</td> <td>※ ギヤ式 ・ コード式</td> <td>・ 1本操作コード方式 ・ 電動式</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 操作棒式 ・ 電動式</td> <td>※ 2本操作コード方式</td> </tr> <tr> <td>スラットの成形幅 (mm)</td> <td>※ 25</td> <td>・ 80 ・ 100</td> </tr> <tr> <td>ヘッドボックスの材種</td> <td>※ 鋼製</td> <td>アルミニウム製</td> </tr> <tr> <td>ボトムレールの材種</td> <td>※ 鋼製</td> <td>アルミニウム製</td> </tr> </table>	形式	※ 横形ブラインド	・ 縦形ブラインド	スラットの材種	※ アルミニウム合金製	・ アルミスラット		・	・ クロススラット	開閉方式	※ ギヤ式 ・ コード式	・ 1本操作コード方式 ・ 電動式		・ 操作棒式 ・ 電動式	※ 2本操作コード方式	スラットの成形幅 (mm)	※ 25	・ 80 ・ 100	ヘッドボックスの材種	※ 鋼製	アルミニウム製	ボトムレールの材種	※ 鋼製	アルミニウム製																																								
形式	※ 横形ブラインド	・ 縦形ブラインド																																																															
スラットの材種	※ アルミニウム合金製	・ アルミスラット																																																															
	・	・ クロススラット																																																															
開閉方式	※ ギヤ式 ・ コード式	・ 1本操作コード方式 ・ 電動式																																																															
	・ 操作棒式 ・ 電動式	※ 2本操作コード方式																																																															
スラットの成形幅 (mm)	※ 25	・ 80 ・ 100																																																															
ヘッドボックスの材種	※ 鋼製	アルミニウム製																																																															
ボトムレールの材種	※ 鋼製	アルミニウム製																																																															
13 ロールスクリーン	<p>(20.2.15)</p> <table border="1"> <tr> <th>操作方式</th> <th>スクリーンの材種</th> <th>品質</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ スプリング式</td> <td>・ ガラス繊維製 ・ 布製</td> <td>円/m2程度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ チェーン式 ・ 電動式</td> <td>・ 木製</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>巻取りパイプその他の材料 ※ 製造所の仕様による</p>	操作方式	スクリーンの材種	品質	備考	・ スプリング式	・ ガラス繊維製 ・ 布製	円/m2程度		・ チェーン式 ・ 電動式	・ 木製																																																						
操作方式	スクリーンの材種	品質	備考																																																														
・ スプリング式	・ ガラス繊維製 ・ 布製	円/m2程度																																																															
・ チェーン式 ・ 電動式	・ 木製																																																																
14 カーテン	<p>(20.2.16) (表20.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>開閉操作方式</th> <th>ひだの種別</th> <th>生地品質等</th> </tr> <tr> <td>・ シングル</td> <td>・ 手引き</td> <td>・ プレーンひだ ・ 片ひだ</td> <td>・ 厚地</td> </tr> <tr> <td>・ ダブル</td> <td>・ ひも引き</td> <td>・ 箱ひだ</td> <td>・ 薄地</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 電動</td> <td>・ フランスひだ ・ シャーリング</td> <td>円/m2程度</td> </tr> </table> <p>暗幕用カーテンの上部及び召合せの重なり ※ 300mm以上</p>	形式	開閉操作方式	ひだの種別	生地品質等	・ シングル	・ 手引き	・ プレーンひだ ・ 片ひだ	・ 厚地	・ ダブル	・ ひも引き	・ 箱ひだ	・ 薄地		・ 電動	・ フランスひだ ・ シャーリング	円/m2程度																																																
形式	開閉操作方式	ひだの種別	生地品質等																																																														
・ シングル	・ 手引き	・ プレーンひだ ・ 片ひだ	・ 厚地																																																														
・ ダブル	・ ひも引き	・ 箱ひだ	・ 薄地																																																														
	・ 電動	・ フランスひだ ・ シャーリング	円/m2程度																																																														
15 カーテンレール	<p>レール及び附属金物 (20.2.16)</p> <table border="1"> <tr> <th>強さの区分</th> <th>材 料</th> <th>仕 上 げ</th> <th>形 状</th> <th>附属金物</th> </tr> <tr> <td>・ 10-60</td> <td>※ アルミニウム製</td> <td>※ アルマイト</td> <td>※ 角形</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ 10-90</td> <td>・ ステンレス製</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	強さの区分	材 料	仕 上 げ	形 状	附属金物	・ 10-60	※ アルミニウム製	※ アルマイト	※ 角形		※ 10-90	・ ステンレス製																																																				
強さの区分	材 料	仕 上 げ	形 状	附属金物																																																													
・ 10-60	※ アルミニウム製	※ アルマイト	※ 角形																																																														
※ 10-90	・ ステンレス製																																																																
⑩ 天井見切縁	<p>材種 ・ アルミニウム製 ※ 塩ビ</p>																																																																
17 コーナービート	<p>材種 ※ ステンレス ・ アルミニウム合金</p>																																																																
⑪ 点検口	<table border="1"> <tr> <th>形式</th> <th>材 種</th> <th>寸 法</th> <th>形 式</th> <th>鍵</th> </tr> <tr> <td>天井</td> <td>※ アルミニウム製</td> <td>※ 450×450</td> <td>一般</td> <td>※ なし</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 600×600</td> <td>○ 額縁タイプ</td> <td>・ あり</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 目地タイプ</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 密閉形</td> <td></td> </tr> <tr> <td>床</td> <td>・ アルミニウム製</td> <td>・ 450×450</td> <td>○ 一般形</td> <td>○ 密閉形</td> </tr> <tr> <td></td> <td>※ ステンレス製</td> <td>※ 600×600</td> <td>・ 結露防止形</td> <td>※ あり</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 屋内外用</td> <td>○ 屋内用</td> </tr> </table> <p>製造所 評価名簿による</p>	形式	材 種	寸 法	形 式	鍵	天井	※ アルミニウム製	※ 450×450	一般	※ なし			・ 600×600	○ 額縁タイプ	・ あり				・ 目地タイプ					・ 密閉形		床	・ アルミニウム製	・ 450×450	○ 一般形	○ 密閉形		※ ステンレス製	※ 600×600	・ 結露防止形	※ あり				・ 屋内外用	○ 屋内用																								
形式	材 種	寸 法	形 式	鍵																																																													
天井	※ アルミニウム製	※ 450×450	一般	※ なし																																																													
		・ 600×600	○ 額縁タイプ	・ あり																																																													
			・ 目地タイプ																																																														
			・ 密閉形																																																														
床	・ アルミニウム製	・ 450×450	○ 一般形	○ 密閉形																																																													
	※ ステンレス製	※ 600×600	・ 結露防止形	※ あり																																																													
			・ 屋内外用	○ 屋内用																																																													
19 ステンレス流し台	<p>※ 図示 (公表価格 円程度) ・ 優良住宅部品</p>																																																																
20 コンロ台	<p>※ 図示 (公表価格 円程度) ・ 優良住宅部品</p>																																																																
21 吊戸棚	<p>※ 図示 (公表価格 円程度) ・ 優良住宅部品</p>																																																																
⑫ 面台	<p>材種メラミンポストフォーム 厚20</p>																																																																
⑬ 棚	<p>材種 ポリ合板フラッシュ</p>																																																																
⑭ 収納家具等の材料	<p>合板類、MDF及びパーティクルボード、収納家具等製作の伴い使用する接着剤のホルムアルデヒド放出量</p> <p>※ F☆☆☆☆、またはそれと同等と認められるもの</p>																																																																
解体工事																																																																	
1 解体範囲	<p>※ 図示 (土中解体で図面に記載がない場合は、基礎捨コンクリートまでとする。)</p> <p>・ その他 ()</p>																																																																
2 解体作業注意事項	<p>a) 解体機器は圧砕機を主体とし、騒音及び振動等の発生防止に努める。</p> <p>b) 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、その他の関係法令等によるほか、工事に伴い発生する廃棄物は選別等を行い、リサイクル等再資源化に努めること。</p> <p>c) 車両の出入りにおいては、道路を泥等で汚さないように留意すること。また、止むを得ず汚した場合は、速やかに清掃すること。</p> <p>d) 解体作業中は散水等を行い、粉塵等の飛散防止に努め、廃材搬出車両には、飛散防止用のシートを被せて運行すること。</p> <p>e) 工事作業者の通動用車両での乗り込みは最小限に留め、全ての工事関係車両は進入路及び敷地内では徐行運転すること。</p> <p>f) 工事関係車両は、周辺道路での待機及び路上駐車は行わないこと。</p> <p>g) 施設関係者、通行者、近隣等に危害が及ばぬよう、騒音及び振動、工事関係車両の通行等に注意すること。</p> <p>h) PCBが含まれる機器類が発見された場合は、監督職員に報告すること。また、そのPCBを含む機器類については、高知市が指示する場所に保管すること。</p> <p>i) 以上の項目は受注者はもとより下請業者にも、周知徹底させること。</p>																																																																
3 作業時間等	<p>資材、機材の搬入は朝夕の交通ラッシュ時には行わないこと。</p>																																																																
4 騒音測定等	<p>解体作業中はデジタル式の(騒音計 ・ 振動計)を設置し、記録すること。また、記録したものを報告書として提出すること。なお、関連法令で定める数値を上回った場合は、作業を中止し、監督職員に速やかに報告すること。</p> <p>測定点 ※ 敷地境界 ()か所：詳細な位置は監督職員と協議による</p> <p>・ 図示 ・ その他 ()</p>																																																																
5 その他	<p>・ 電灯等は、別途設備工事で撤去することとする。</p> <p>・ 工事現場着手は電気及び機械設備工事の切り替え後とする。</p>																																																																



工事場所：一宮小学校

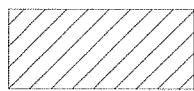
付近見取図

一宮ふれあいセンター



配置図兼外部仮設計画図 1/300

凡例：



：工事対象建物を示す



：外部足場設置可能場所

▲ →：施設利用者出入口、進入経路

▲ - - - →：工事関係者出入口、進入経路

..... 仮囲い：ガードフェンス H=1,800程度

※資機材置場は、ガードフェンスH=1800程度で区画すること。

■ 施工条件・注意事項

- 夏季休暇期間(7月20日～9月1日)
- 登下校時間帯(7:00～8:30・15:00～15:30)は工事関係車両の通行禁止とする。
- 学校行事予定(下記)の日は作業禁止とする。
※行事予定が変更となる場合があるため、事前に施設管理者に確認すること。

【全作業不可日】

7月 17日～19日
11月 9日・14日

【騒音作業不可日】

9月 2日・20日
10月 2日・11日
11月 1日

工事名

一宮小学校中舎トイレ改修工事

図面名 付近見取図、配置図兼外部仮設計画図

縮尺 1/500

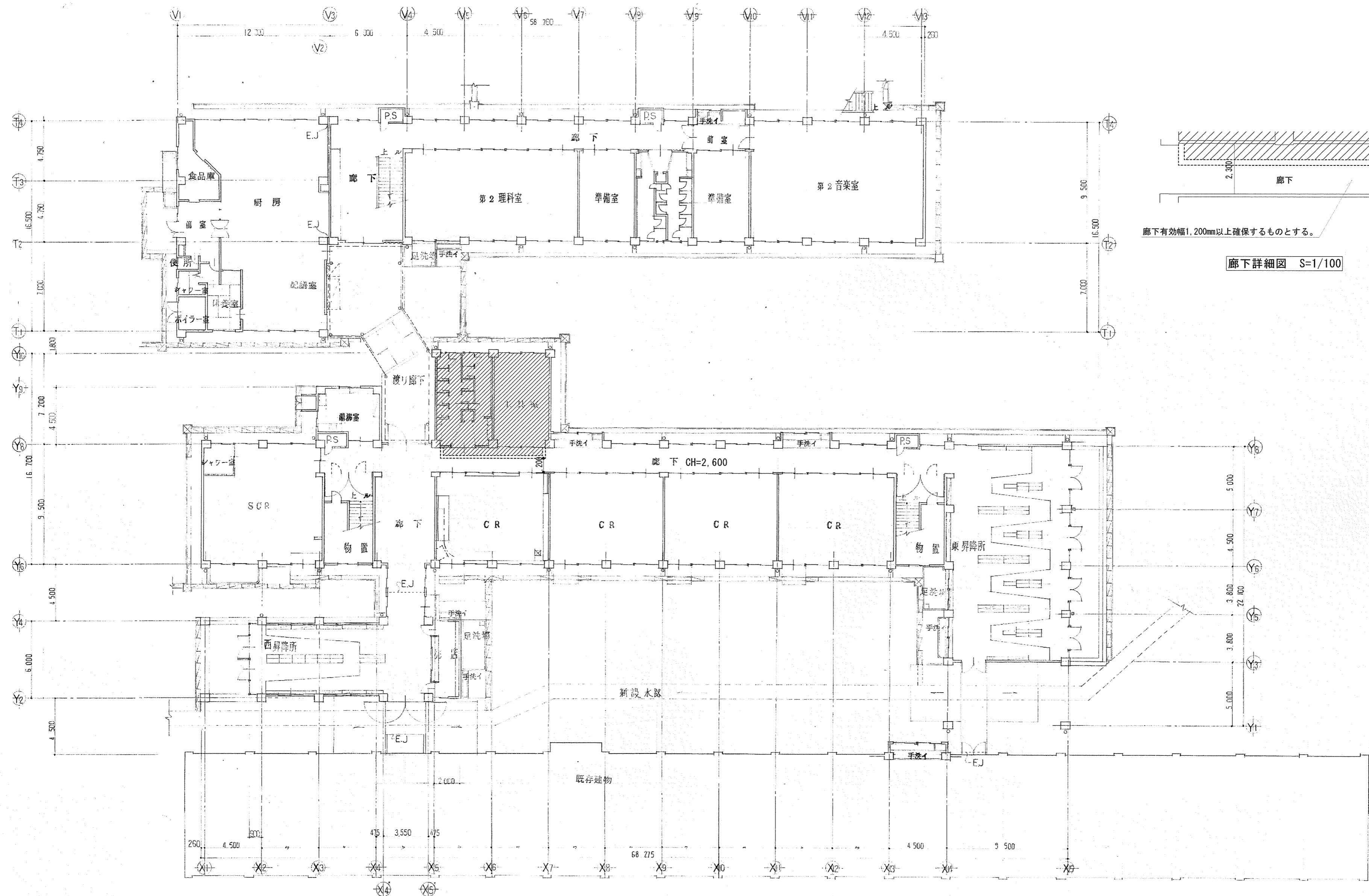
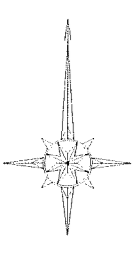
係長 係長補佐 課長 図面番号

森田 菅岡 松本 岡村

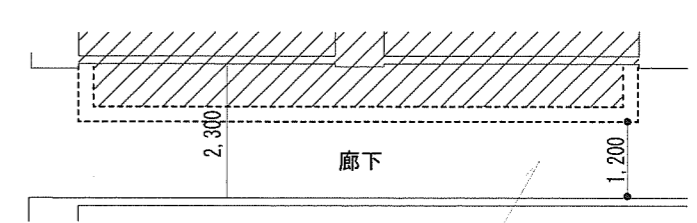
作図 令和 年 月 日

A-07

内部仕上表								
階	室名	床	幅木	壁・腰壁	天井	廻り縁	備考	
1階 2階 3階	男子トイレ (職員トイレ含む)	改修前	珪藻土下地モザイクタイル張り(既存のまま)		CB下地100角タイル張り(撤去)	石綿けい酸カルシウム板t=6.0(撤去) LGS下地(撤去)	塩ビ製(撤去)	
		改修後	珪藻土塗りt=48 乾式トイレ用ビニル床シート張りt=2.0 一部汚垂石タイル	乾式トイレ用ビニル床シート張りt=2.0 H=75巻上げ	タイル面:ホリマーセメントベスト塗り+化粧けい酸カルシウム板t=6.0張り 新設壁:LGS65+グラスウール充填+GB-St=12.5+化粧けい酸カルシウム板t=6.0張り	LGS下地+GB-Dt=9.5張り	塩ビ製	
	女子トイレ (職員トイレ含む)	改修前	珪藻土下地モザイクタイル張り(既存のまま)		CB下地100角タイル張り(撤去)	石綿けい酸カルシウム板t=6.0(撤去) LGS下地(撤去)	塩ビ製(撤去)	
		改修後	珪藻土塗りt=48+乾式トイレ用ビニル床シート張りt=2.0	乾式トイレ用ビニル床シート張りt=2.0 H=75巻上げ	タイル面:ホリマーセメントベスト塗り+化粧けい酸カルシウム板t=6.0張り 新設壁:LGS65+グラスウール充填+GB-St=12.5+化粧けい酸カルシウム板t=6.0張り	LGS下地+GB-Dt=9.5張り	塩ビ製	
	手洗い	改修前	珪藻土下地モザイクタイル張り(既存のまま) ビニル床シート張り(撤去)		CB下地100角タイル張り(撤去)	石綿けい酸カルシウム板t=6.0(撤去) LGS下地(撤去)	塩ビ製(撤去)	
		改修後	珪藻土塗りt=48+乾式トイレ用ビニル床シート張りt=2.0 乾式トイレ用ビニル床シート張りt=2.0	乾式トイレ用ビニル床シート張りt=2.0 H=75巻上げ	タイル面:ホリマーセメントベスト塗り+化粧けい酸カルシウム板t=6.0張り 新設壁:LGS65+グラスウール充填+GB-St=12.5+化粧けい酸カルシウム板t=6.0張り	LGS下地+GB-Dt=9.5張り	塩ビ製	
1階	バリアフリートイレ	改修前						
		改修後	乾式二重床H=450+構造用合板t=15+9 乾式トイレ用ビニル床シート張りt=2.0	乾式トイレ用ビニル床シート張りt=2.0 H=75巻上げ	珪藻土面:ホリマーセメントベスト塗り+化粧けい酸カルシウム板t=6.0張り 新設壁:LGS65+グラスウール充填+GB-St=12.5+化粧けい酸カルシウム板t=6.0張り	LGS下地+GB-Dt=9.5張り	塩ビ製	
	工具室	改修前	鋼製床組H=450+構造用合板t=12+フローリング張りt=15 (一部撤去)	塩ビ製幅木H=100(一部撤去)	珪藻土磨きt=20VP塗り(既存のまま)	吸音テックスt=9.0+PBt=9.0(撤去) LGS下地(撤去)	塩ビ製(撤去)	木製家具(一部撤去)
		改修後		ビニル幅木 H=100	新設壁:LGS65+グラスウール充填+GB-Rt=12.5+EP-G塗り	LGS下地+DRt=9.0+GB-Rt=9.5張り	塩ビ製	
2階	前室	改修前	珪藻土下地モザイクタイル張り(既存のまま) ビニル床シート張り(撤去)	塩ビ製幅木H=100(撤去)	RC壁側:珪藻土磨きt=20VP塗り(既存のまま) CB壁側:珪藻土磨きt=20VP塗り(撤去)	吸音テックスt=9.0+PBt=9.0(撤去)	塩ビ製(撤去)	
		改修後	珪藻土塗りt=48+乾式トイレ用ビニル床シート張りt=2.0 乾式トイレ用ビニル床シート張りt=2.0	乾式トイレ用ビニル床シート張りt=2.0 H=75巻上げ	タイル面:ホリマーセメントベスト塗り+化粧けい酸カルシウム板t=6.0張り 新設壁:LGS65+グラスウール充填+GB-St=12.5+化粧けい酸カルシウム板t=6.0張り	LGS下地+DRt=9.0+GB-Rt=9.5張り	塩ビ製	
	資料室	改修前	ビニル床シート張り(撤去)	塩ビ製幅木H=100(撤去)	RC壁側:珪藻土磨きt=20VP塗り(既存のまま) CB壁側:珪藻土磨きt=20VP塗り(撤去)	石綿けい酸カルシウム板t=6.0(撤去) LGS下地(撤去)	塩ビ製(撤去)	
		改修後	ビニル床シート張りt=2.0	ビニル幅木 H=100	タイル面:ホリマーセメントベスト塗り+化粧けい酸カルシウム板t=6.0張り 新設壁:LGS65+グラスウール充填+GB-St=12.5+化粧けい酸カルシウム板t=6.0張り	LGS下地+GB-Dt=9.5張り	塩ビ製	



1階平面図 S=1/200



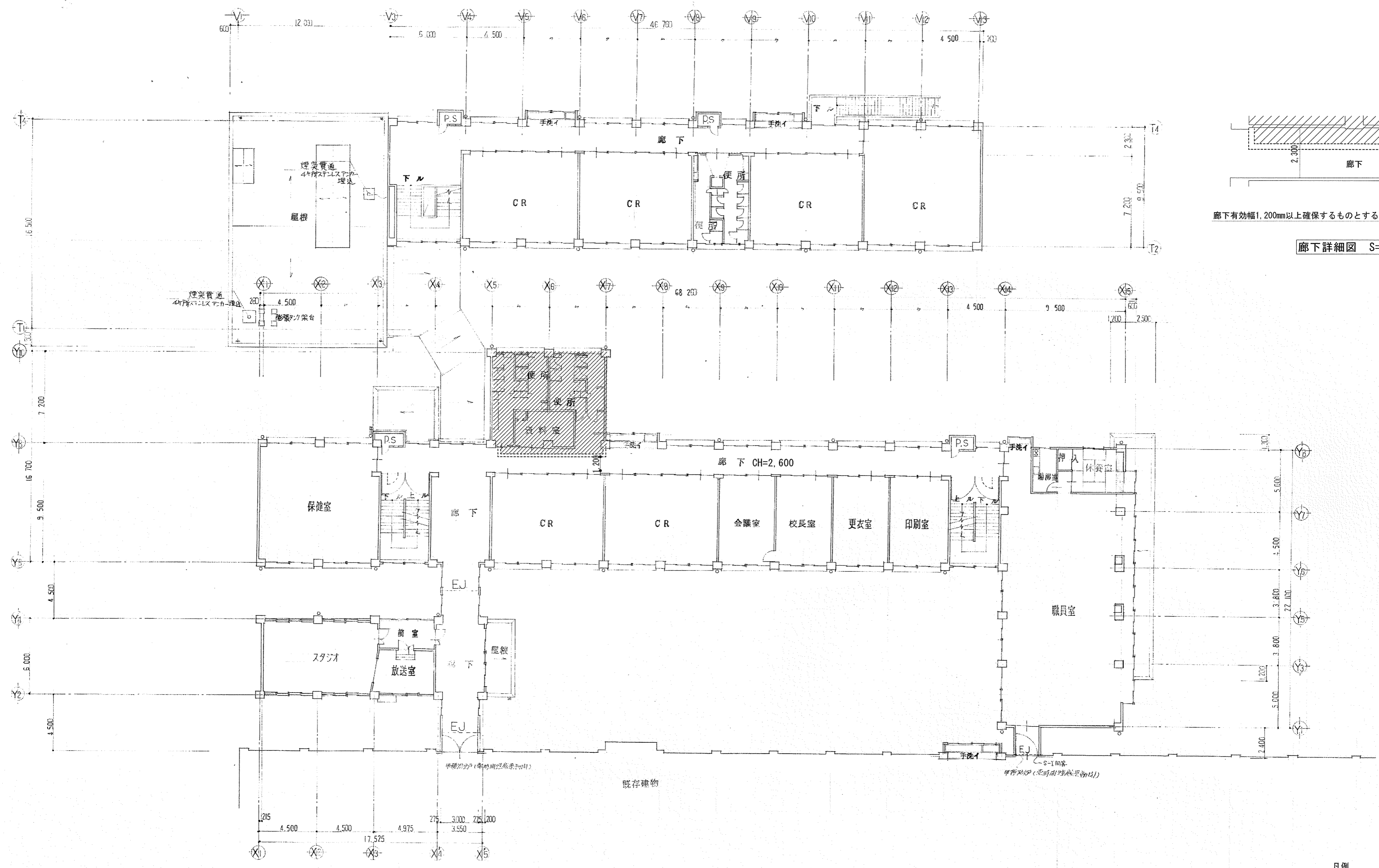
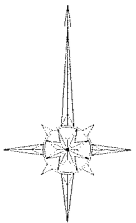
廊下有効幅1.200mm以上確保するものとする。

廊下詳細図 S=1/100

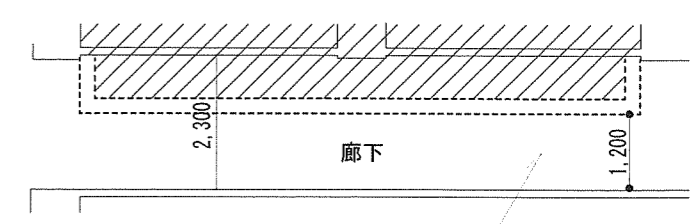
- 凡例
- 仮設間仕切りを示す
 - ▨ 工事範囲を示す

Architecture Planning Office
 株式会社 井上建築設計工場
 一級建築士事務所 高知県知事登録第1282号 一級建築士大臣登録第243827号 井上 和重
 高知県高知市美南町一丁目8番9号 PHONE 088-875-5142 FAX 088-820-4423

工事名	一宮小学校中舎トイレ改修工事				図面番号	A-09
係	森田	菅岡	松本	岡村	作成	年 月 日
係長	菅岡	松本	岡村	課長補佐	縮尺	1/200, 1/100
課長	岡村	森田	菅岡	松本	図面名	1階平面図、内部仮設計画図



2階平面図 S=1/200



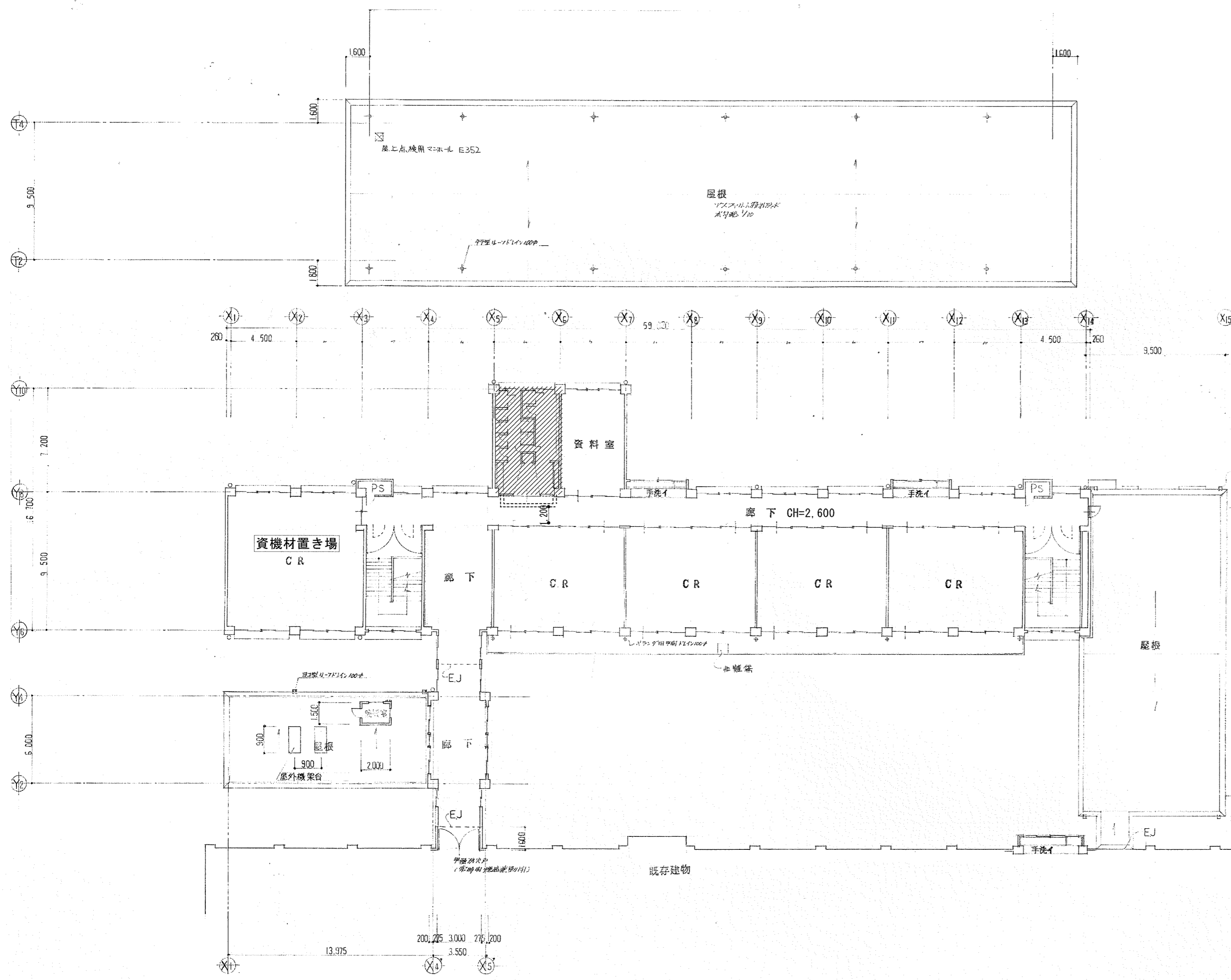
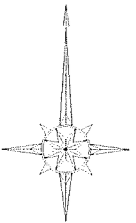
廊下有効幅1,200mm以上確保するものとする。

廊下詳細図 S=1/100

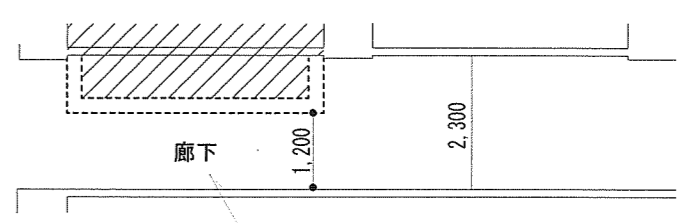
- 凡例
- 仮設間仕切りを示す
 - ▨ 工事範囲を示す

Architecture Planning Office
 株式会社 井上建築設計工場
 一級建築士事務所 高知県知事登録第1282号 一級建築士大匠登録第243827号 井上 和重
 高知県高知市美南町一丁目8番9号 PHONE 088-875-5142 FAX 088-820-4423

工 事 名	一宮小学校中舎トイレ改修工事	係	森田	係長	菅岡	課長補佐	松本	課長	岡村	図面番号	A-10
図 面 名	2階平面図、内部仮設計画図	縮 尺	1/200, 1/100	作 図	年	月	日				



3階平面図 S=1/200



廊下有効幅1,200mm以上確保するものとする。

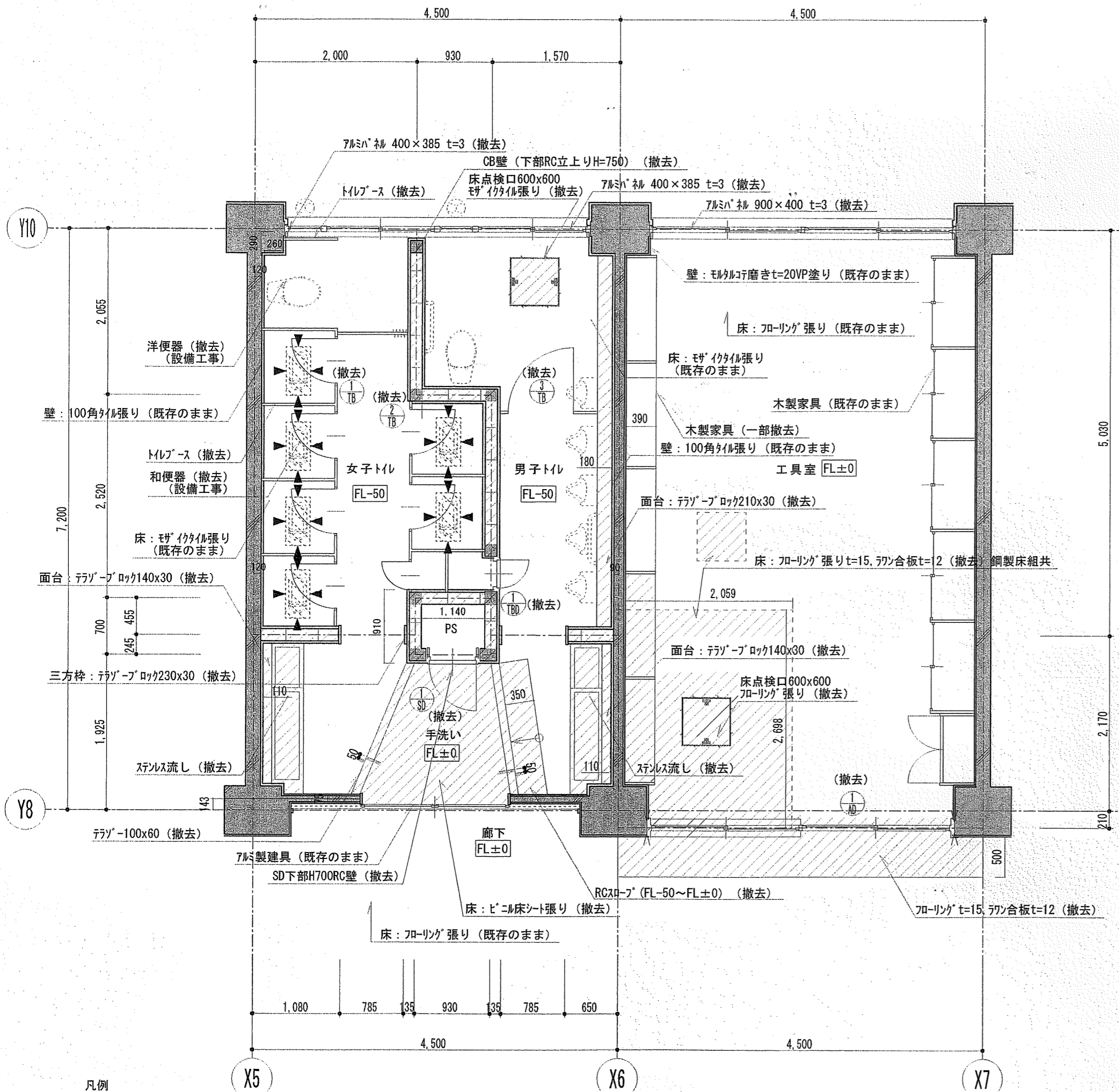
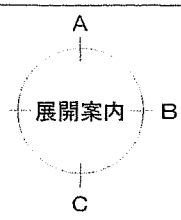
廊下詳細図 S=1/100

- 凡例
- 仮設間仕切りを示す
 - ▨ 工事範囲を示す

Architecture Planning Office
 株式会社 井上建築設計工場
 一級建築士事務所 高知県庁登録第1282号 一級建築士大臣登録第243827号 井上 和重
 高知県高知市栗南町一丁目8番9号 PHONE 088-875-5142 FAX 088-820-4423

工事名	一宮小学校中舎トイレ改修工事				図面番号	A-11
係	係長	課長補佐	課長	図面番号		
森田	菅岡	松本	岡村	作図	年	月 日
図面名	3階平面図、内部仮設計画図	縮尺	1/200, 1/100			

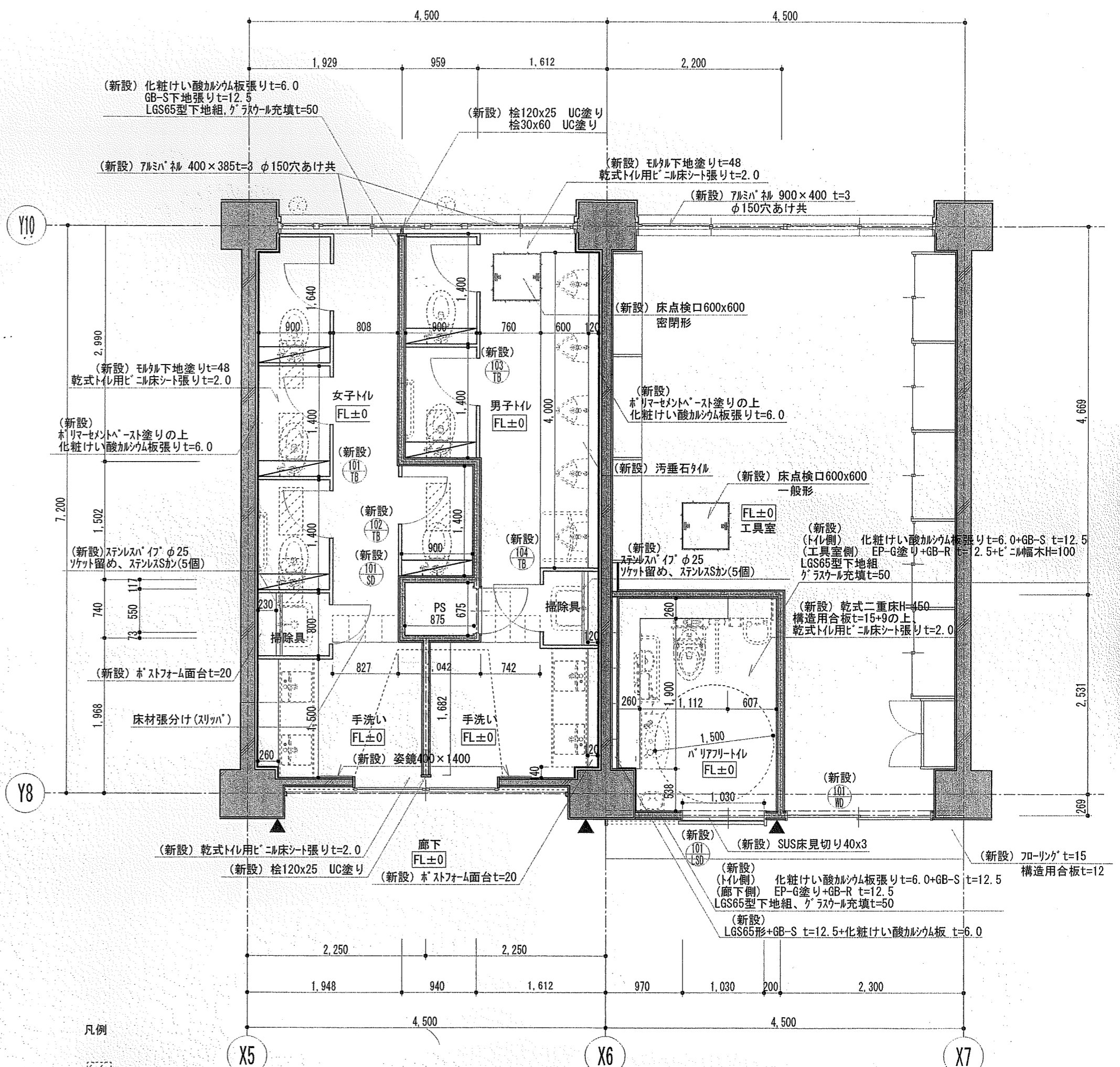
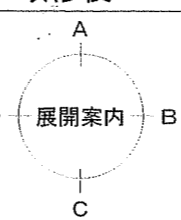
改修前



- 凡例
- : RC部分を示す
 - : 撤去範囲を示す
 - : カッター入れを示す。
 - : 和便器撤去後、カバー入れ、コンクリート研り (撤去) を示す (600x300)
 - : 新設PSの内部の壁はGB-S仕上げとする。

1階トイレ平面詳細図 S=1/50

改修後



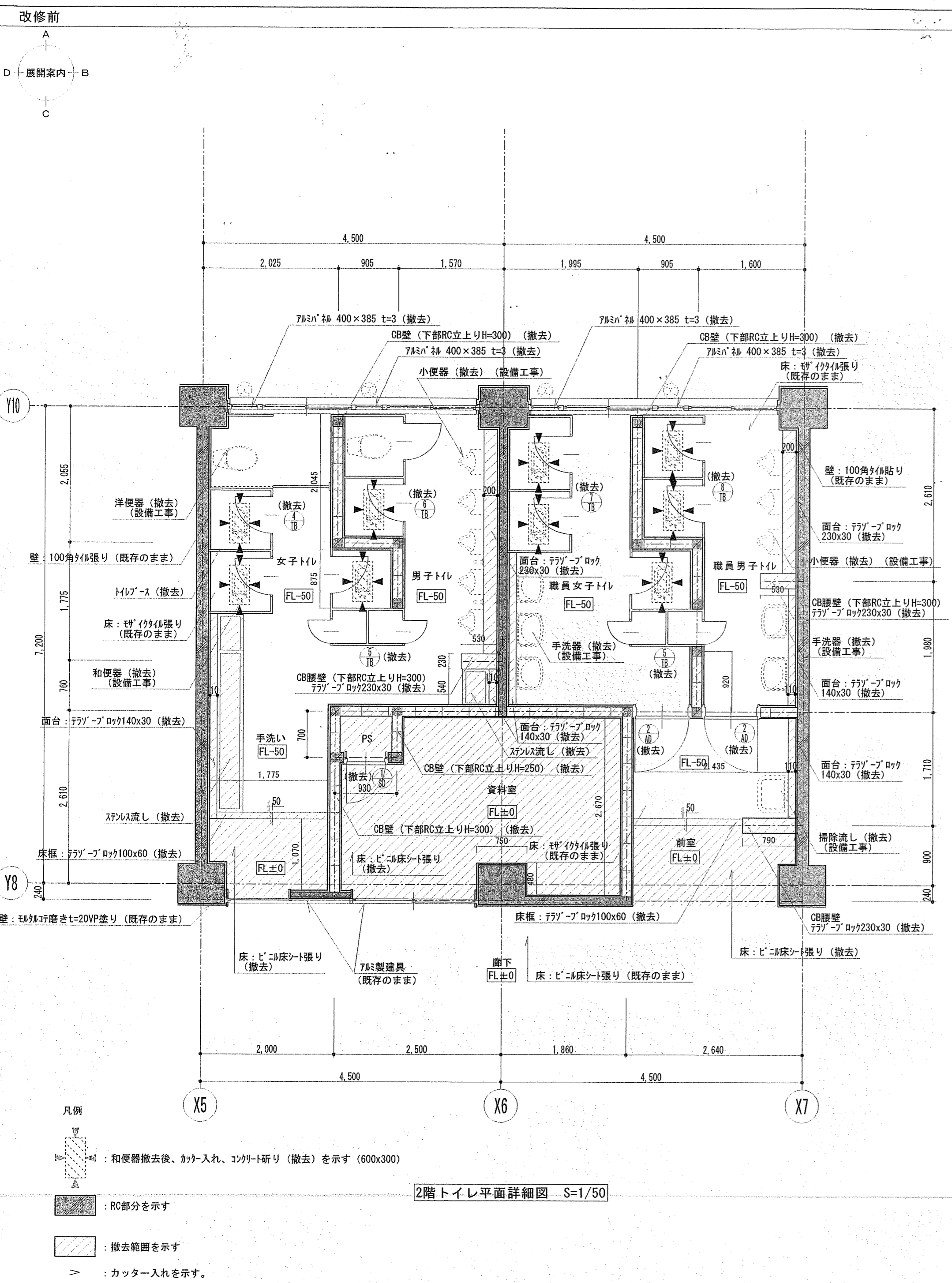
- 凡例
- : LGS壁がラスカーL充填部分を示す LGS、グラスカーL、GB-S、GB-Rは上部スラブまでとする
 - : ビックリ設置箇所を示す (H=FL+800程度)
 - : 新設合板棚板 W=200 t=25 ステンレスラット150x150 2か所止め

1階トイレ平面詳細図 S=1/50

便器・手すり・洗面台・鏡 (破線)、掃除流し、換気扇は別契約関連工事とする。露出鉄筋はさび止め処理を行う。
 CB壁天井以上部分RC垂れ壁は既存のままとする。
 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。
 新設PSの内部の壁はGB-S仕上げとする。

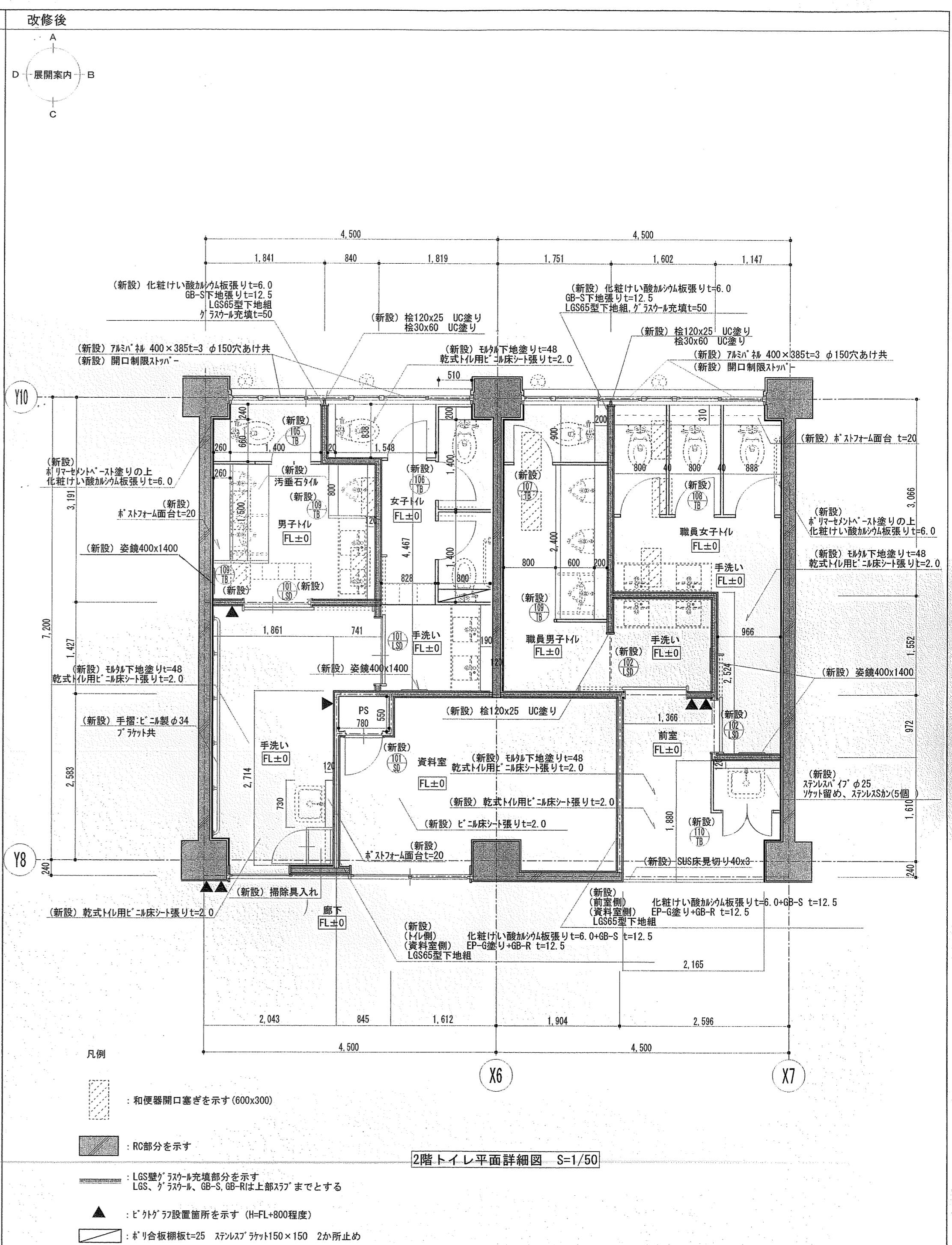
Architecture Planning Office
 株式会社 井上 建築設計 工場
 一級建築士事務所 高知県知事登録第1282号 一級建築士大臣登録第243827号 井上 和重
 高知県高知市美南町一丁目9番9号 PHONE 098-875-5142 FAX 098-820-4423

工事名	一宮小学校中舎トイレ改修工事	係	森田	係長	笹岡	課長補佐	松本	課長	田村	図面番号	A-12
図面名	1階トイレ平面詳細図 (改修前・後)	縮尺	1/50	作図	令和	年	月	日			



2階トイレ平面詳細図 S=1/50

便器・手すり・洗面台・鏡(破線)、掃除流し、換気扇は別契約関連工事とする。露出鉄筋はさび止め処理を行う。
 CB壁天井以上部分RC垂れ壁は既存のままとする。
 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。
 新設PSの内部の壁はGB-S仕上げとする。



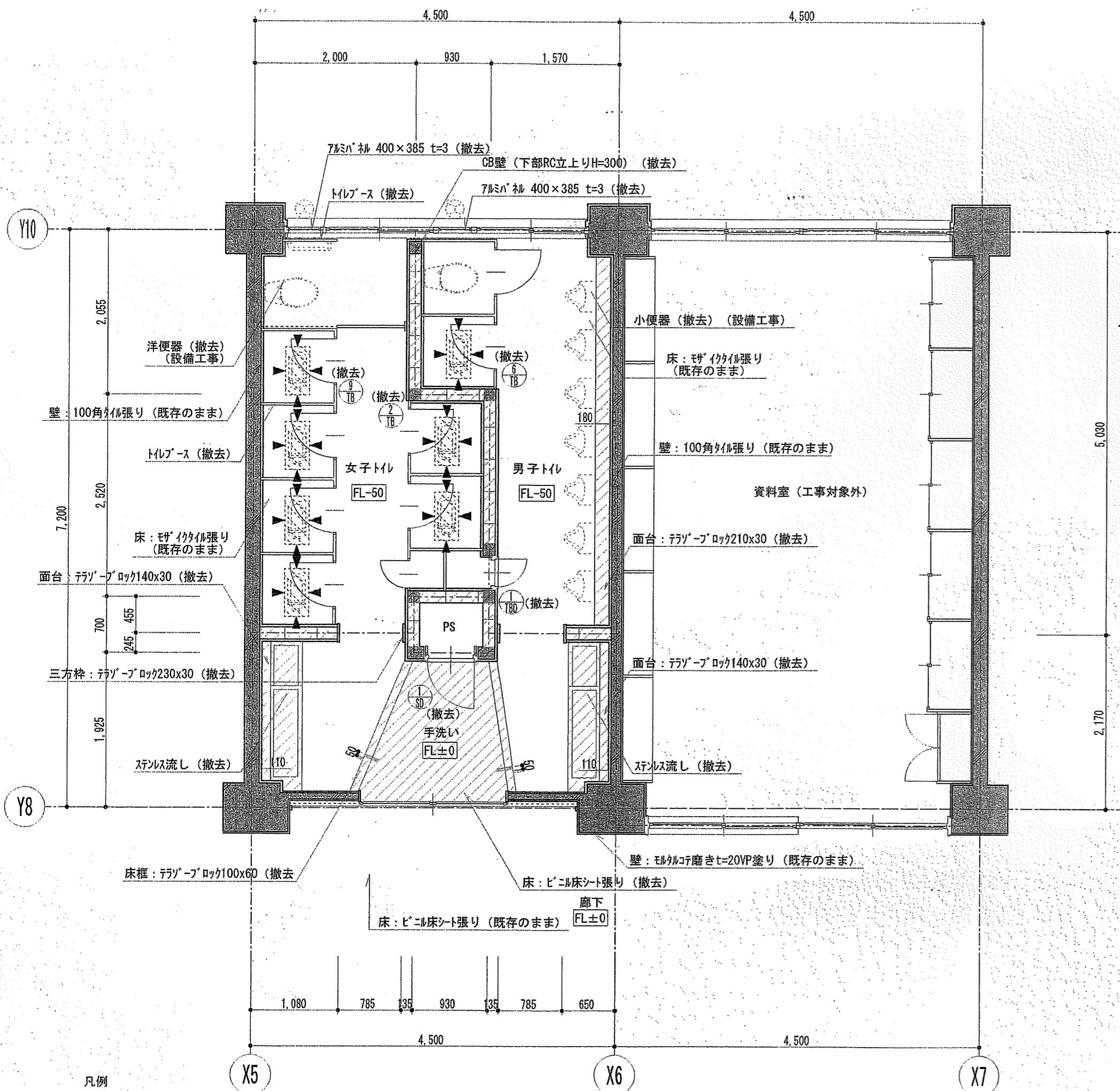
2階トイレ平面詳細図 S=1/50

凡例
 [Symbol] : 和便器開口塞ぎを示す(600x300)
 [Symbol] : RC部分を示す
 [Symbol] : 撤去範囲を示す
 [Symbol] : カッター入れを示す。
 [Symbol] : 和便器撤去後、カッター入れ、コンクリート研り(撤去)を示す(600x300)
 [Symbol] : RC部分を示す
 [Symbol] : 撤去範囲を示す
 [Symbol] : カッター入れを示す。

Architecture Planning Office
 株式会社 井上建築設計工場
 一級建築士事務所 高知県知事登録第1282号 一級建築士大臣登録第243827号 井上 和重
 高知県高知市美南町一丁目8番9号 PHONE 088-975-5142 FAX 088-920-4423

工事名	一宮小学校中舎トイレ改修工事	係	森田	係長	吉岡	課長補佐	松本	課長	村松	図面番号	A-13
図面名	2階トイレ平面詳細図(改修前・後)	縮尺	1/50	作図	令和	年	月	日			

改修前

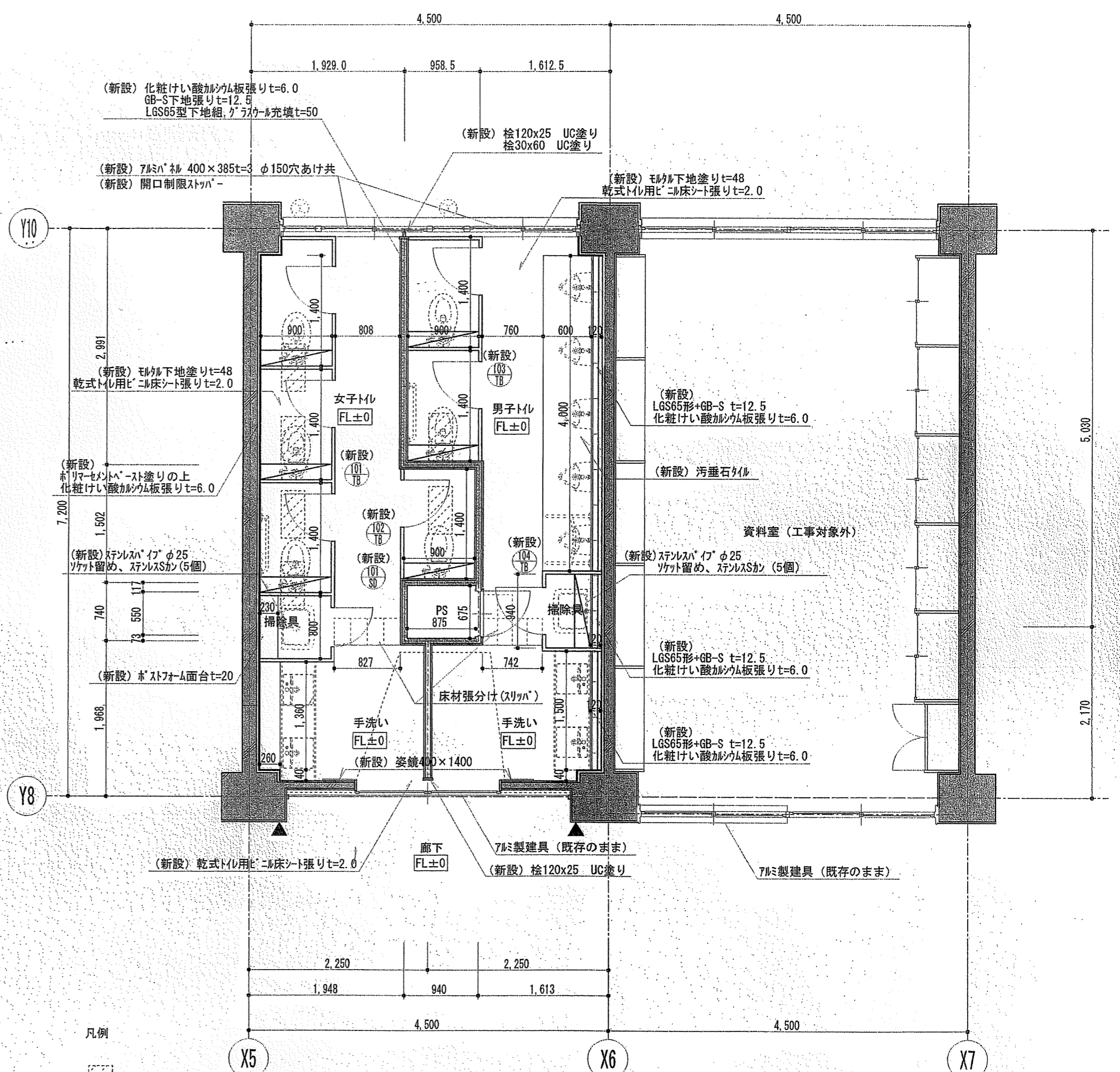


- 凡例
- : RC部分を示す
 - : 撤去範囲を示す
 - : カッター入れを示す。
 - : 和便器撤去後、カッター入れ、コンクリート研り(撤去)を示す(600x300)
 - : 洋便器(撤去)(設備工事)
 - : トイレース(撤去)
 - : 7mm厚 400x385 t=3 (撤去)
 - : CB壁(下部RC立上りH=300)(撤去)
 - : 7mm厚 400x385 t=3 (撤去)
 - : トイレース(撤去)
 - : 7mm厚 400x385 t=3 (撤去)
 - : 洋便器(撤去)(設備工事)
 - : 壁: 100角タイル張り(既存のまま)
 - : トイレース(撤去)
 - : 女子トイレ FL-50
 - : 男子トイレ FL-50
 - : 壁: 100角タイル張り(既存のまま)
 - : 資料室(工事対象外)
 - : 面台: テラゾーロック210x30(撤去)
 - : 床: モザイクタイル張り(既存のまま)
 - : 面台: テラゾーロック140x30(撤去)
 - : PS
 - : 面台: テラゾーロック140x30(撤去)
 - : 三方枠: テラゾーロック230x30(撤去)
 - : ステンレス流し(撤去)
 - : 手洗い FL±0
 - : ステンレス流し(撤去)
 - : 壁: モルタル磨きt=20VP塗り(既存のまま)
 - : 床: テラゾーロック100x60(撤去)
 - : 床: ビニル床シート張り(撤去)
 - : 廊下 FL±0
 - : 床: ビニル床シート張り(既存のまま)

3階トイレ平面詳細図 S=1/50

便器・手すり・洗面台・鏡(破線)、掃除機、換気扇は別契約関連工事とする。露出鉄筋はさび止め処理を行う。
 CB壁天井以上部分RC垂れ壁は既存のままとする。
 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。
 新設PSの内部の壁はGB-S仕上げとする。

改修後



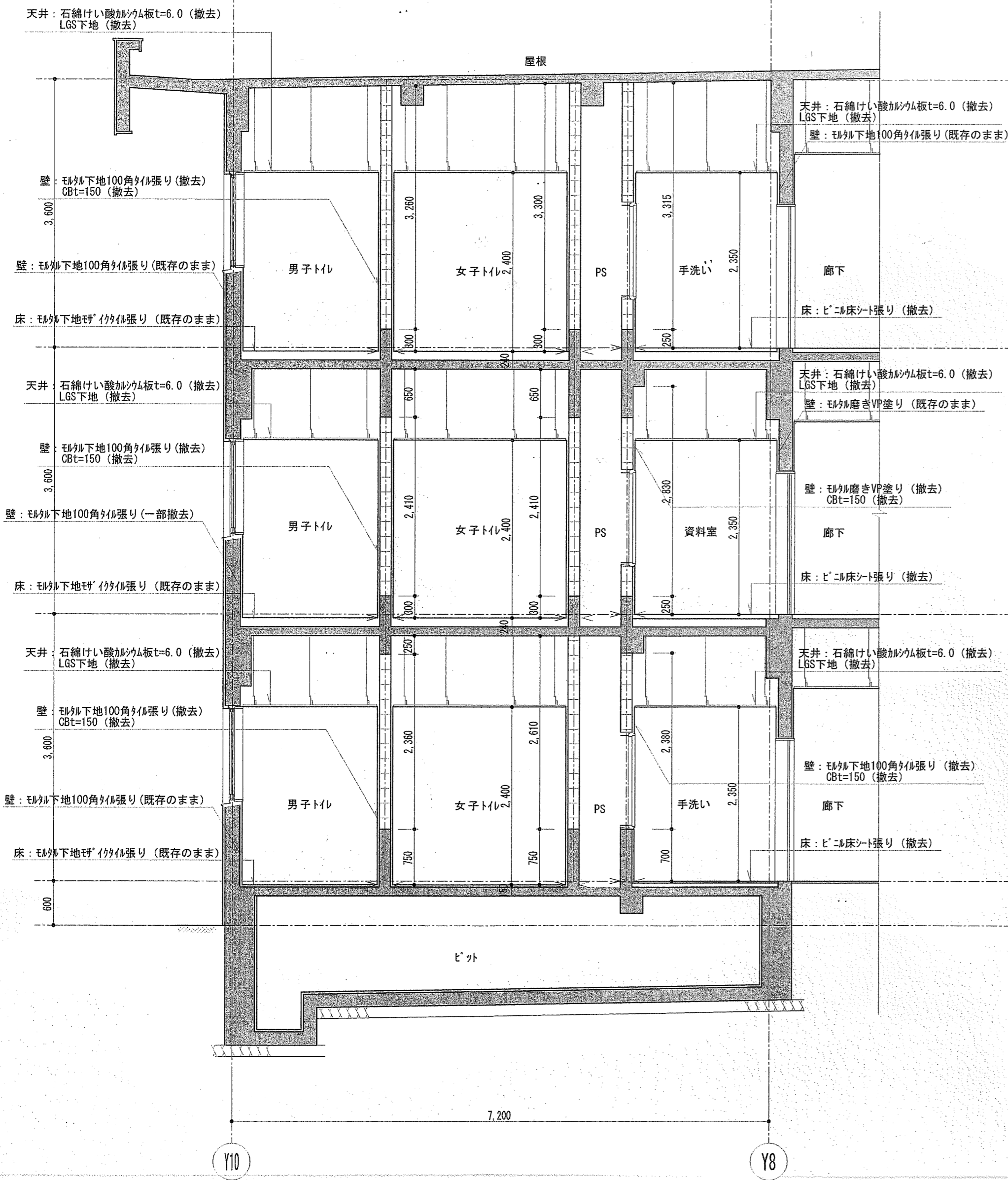
- 凡例
- : 和便器開口塞ぎを示す(600x300)
 - : RC部分を示す
 - : LGS壁がラスカル充填部分を示す
LGS、グラスカル、GB-Sは上部スラブまでとする
 - : ビックリ設置箇所を示す(H=FL+800程度)
 - : 板り合板欄板t=25 ステンレスラケット150x150 2か所止め
 - : (新設) 化粧けい酸カルシウム板張りt=6.0
GB-S下地張りt=12.5
LGS65型下地組、グラスカル充填t=50
 - : (新設) モルタル下塗りt=48
乾式トイレ用ビニル床シート張りt=2.0
 - : (新設) 7mm厚 400x385 t=3 φ150穴あけ共
(新設) 開口制限ストッパー
 - : (新設) 桤120x25 UC塗り
桤30x60 UC塗り
 - : (新設) モルタル下塗りt=48
乾式トイレ用ビニル床シート張りt=2.0
 - : (新設) LGS65形+GB-S t=12.5
化粧けい酸カルシウム板張りt=6.0
 - : (新設) 汚垂石タイル
 - : (新設) 資料室(工事対象外)
 - : (新設) ステンレスパイφ25
ラケット留め、ステンレスカン(5個)
 - : (新設) LGS65形+GB-S t=12.5
化粧けい酸カルシウム板張りt=6.0
 - : (新設) LGS65形+GB-S t=12.5
化粧けい酸カルシウム板張りt=6.0
 - : (新設) 手洗い FL±0
 - : (新設) 手洗い FL±0
 - : (新設) 姿鏡400x1400
 - : (新設) 床材張分け(スリッパ)
 - : (新設) PS 875
 - : (新設) 掃除機
 - : (新設) ステンレスパイφ25
ラケット留め、ステンレスカン(5個)
 - : (新設) 女子トイレ FL±0
 - : (新設) 男子トイレ FL±0
 - : (新設) 7mm製建具(既存のまま)
 - : (新設) 桤120x25 UC塗り
 - : (新設) 廊下 FL±0
 - : (新設) 乾式トイレ用ビニル床シート張りt=2.0
 - : (新設) 7mm製建具(既存のまま)

3階トイレ平面詳細図 S=1/50

便器・手すり・洗面台・鏡(破線)、掃除機、換気扇は別契約関連工事とする。露出鉄筋はさび止め処理を行う。
 CB壁天井以上部分RC垂れ壁は既存のままとする。
 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。
 新設PSの内部の壁はGB-S仕上げとする。

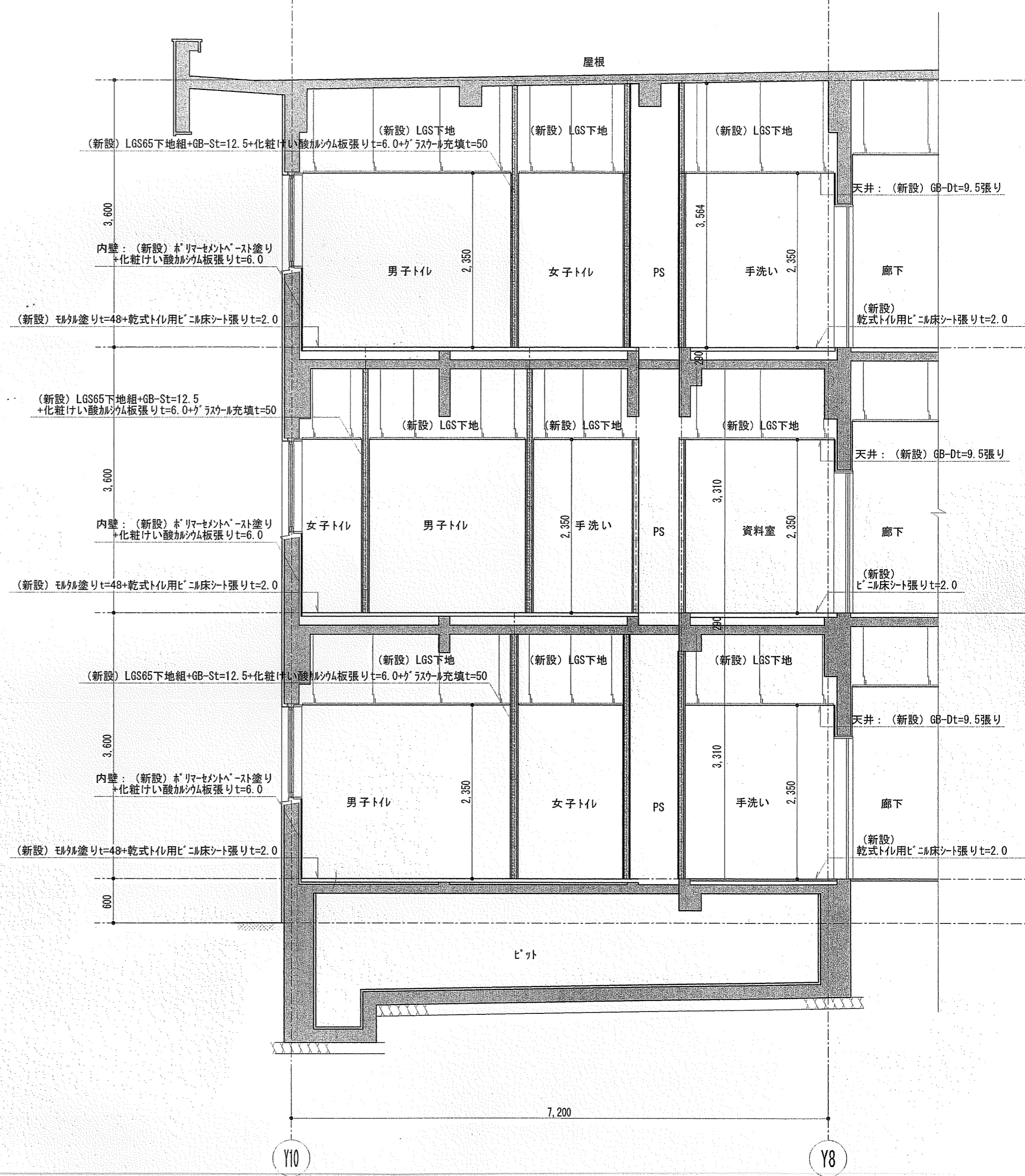
Architecture Planning Office
 株式会社井上建築設計工場
 一般建築士事務所 高知県知事登録第1282号 一般建築士大臣登録第243827号 井上 和重
 高知県高知市東陽町一丁目8番9号 PHONE 089-875-5142 FAX 089-820-4423

工事名	一宮小学校中舎トイレ改修工事	係	森田	係長	菅岡	課長補佐	松本	課長	高木	図面番号	A-14
図面名	3階トイレ平面詳細図(改修前・後)	縮尺	1/50	作図	令和	年	月	日			



凡例 トイレ断面図 S=1/50

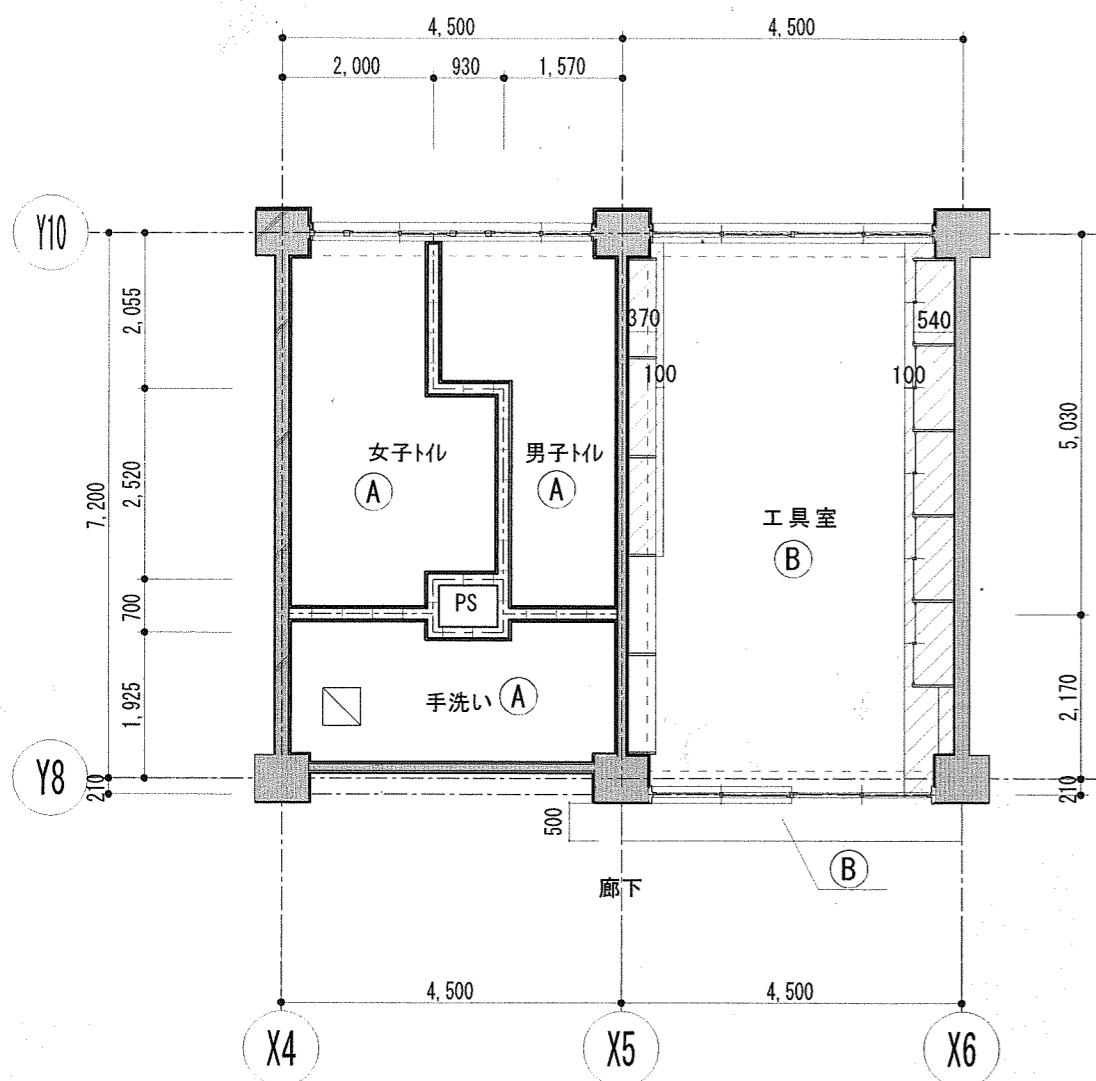
■ : RC部分を示す
 > : カッター入れを示す。



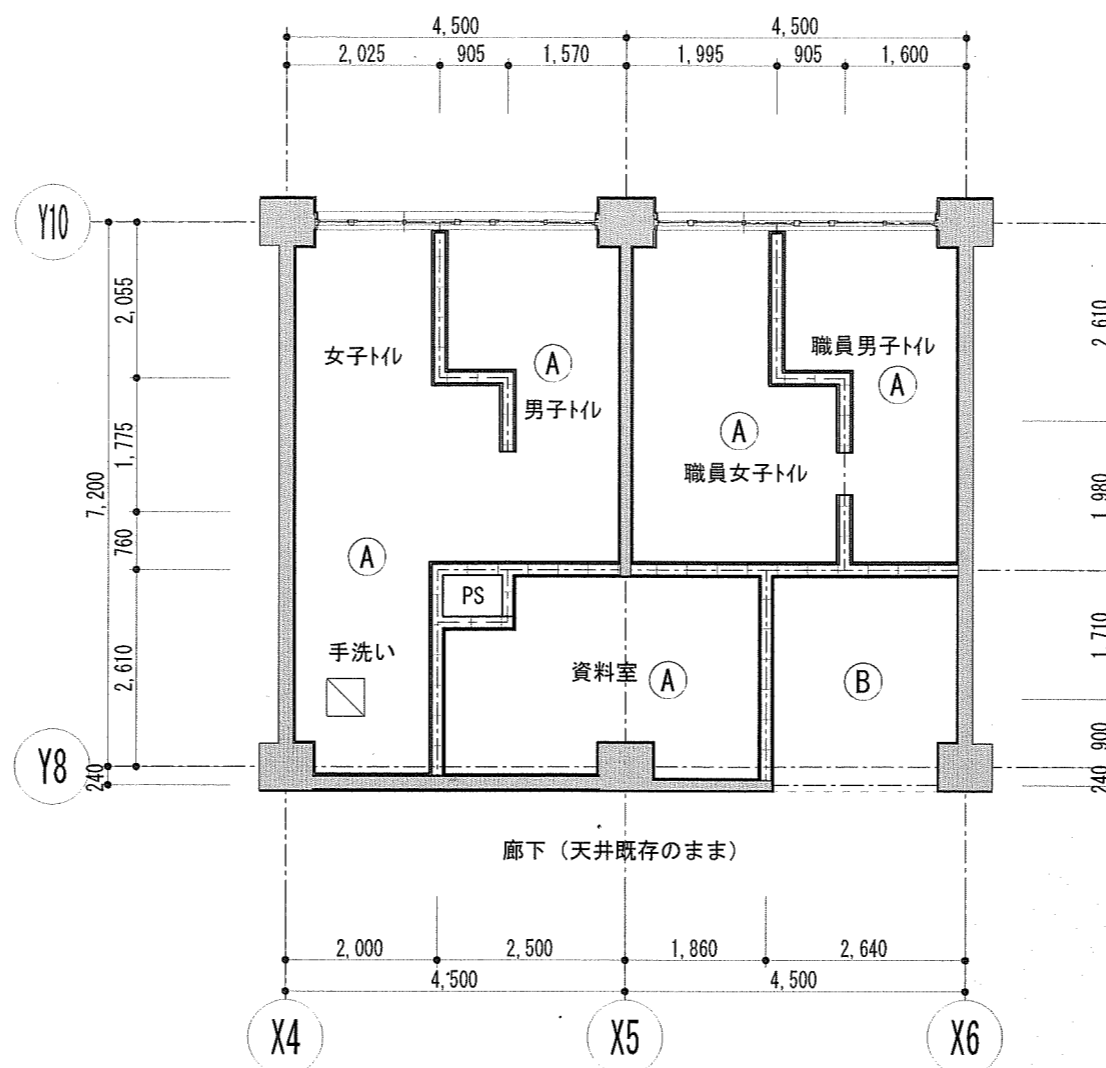
凡例 トイレ断面図 S=1/50

■ : RC部分を示す

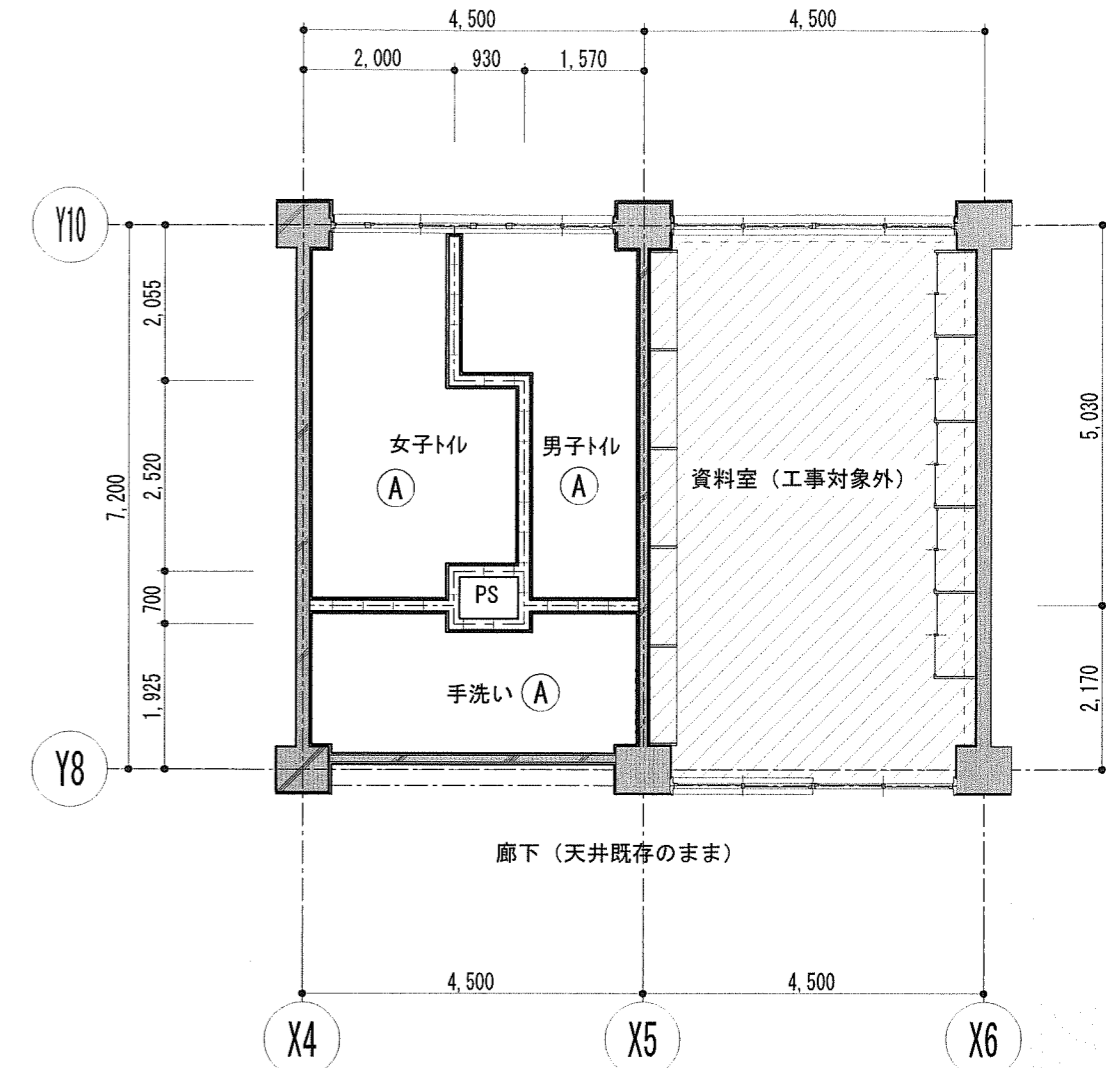
改修前



1階トイレ天井伏図 S=1/100



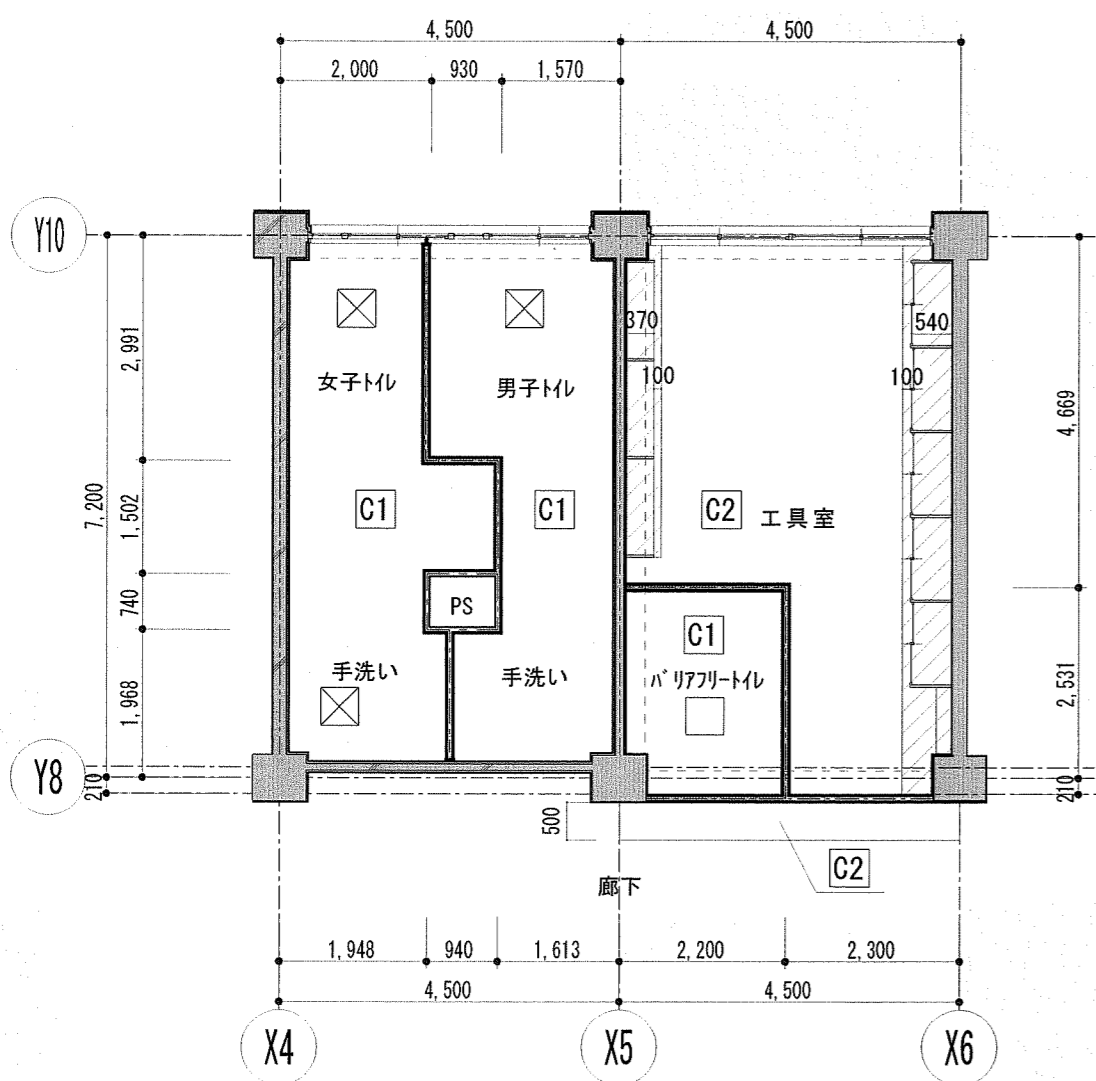
2階トイレ天井伏図 S=1/100



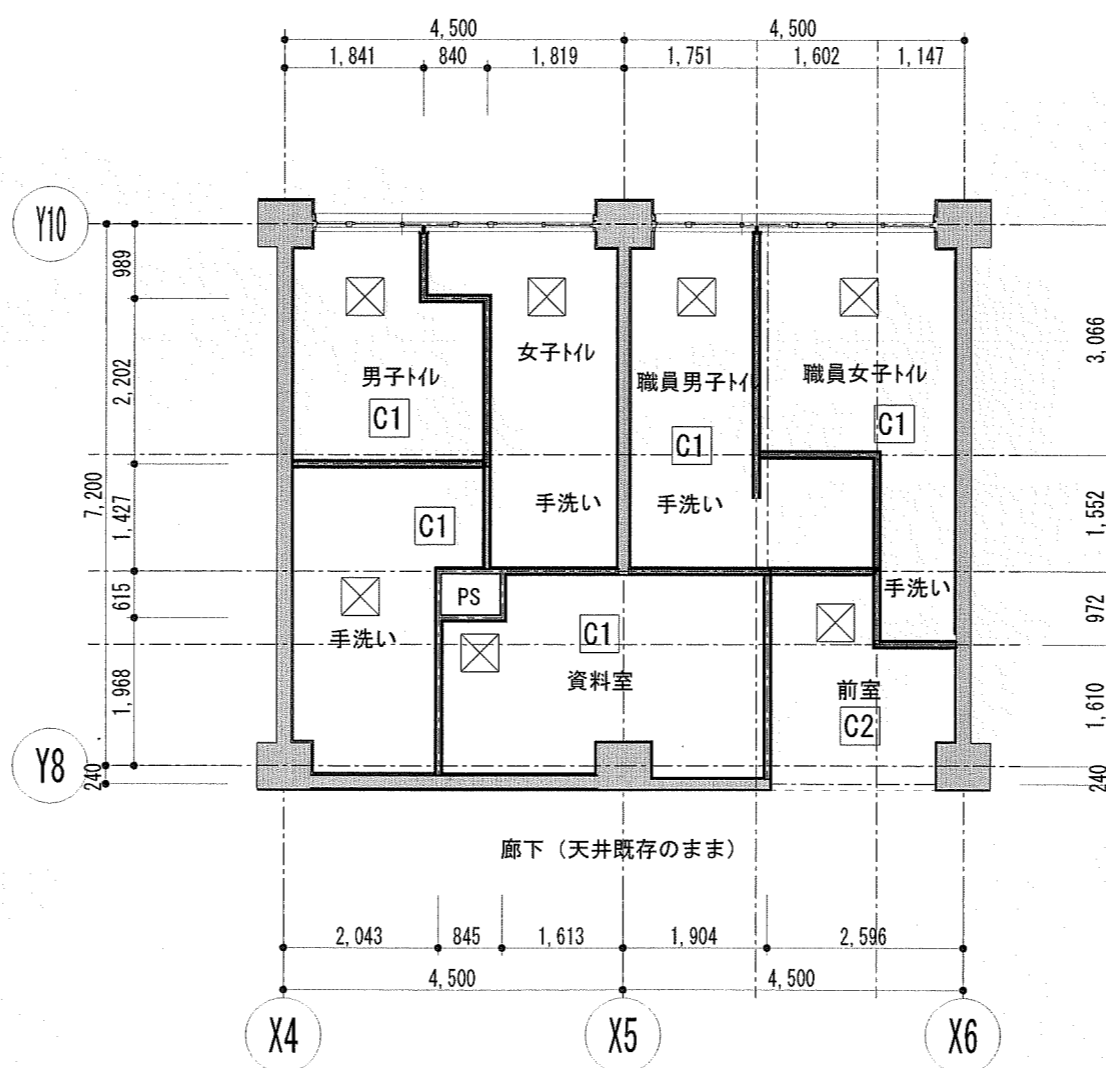
3階トイレ天井伏図 S=1/100

凡例
 ■ : RC部分を示す
 □ : 既存のままを示す

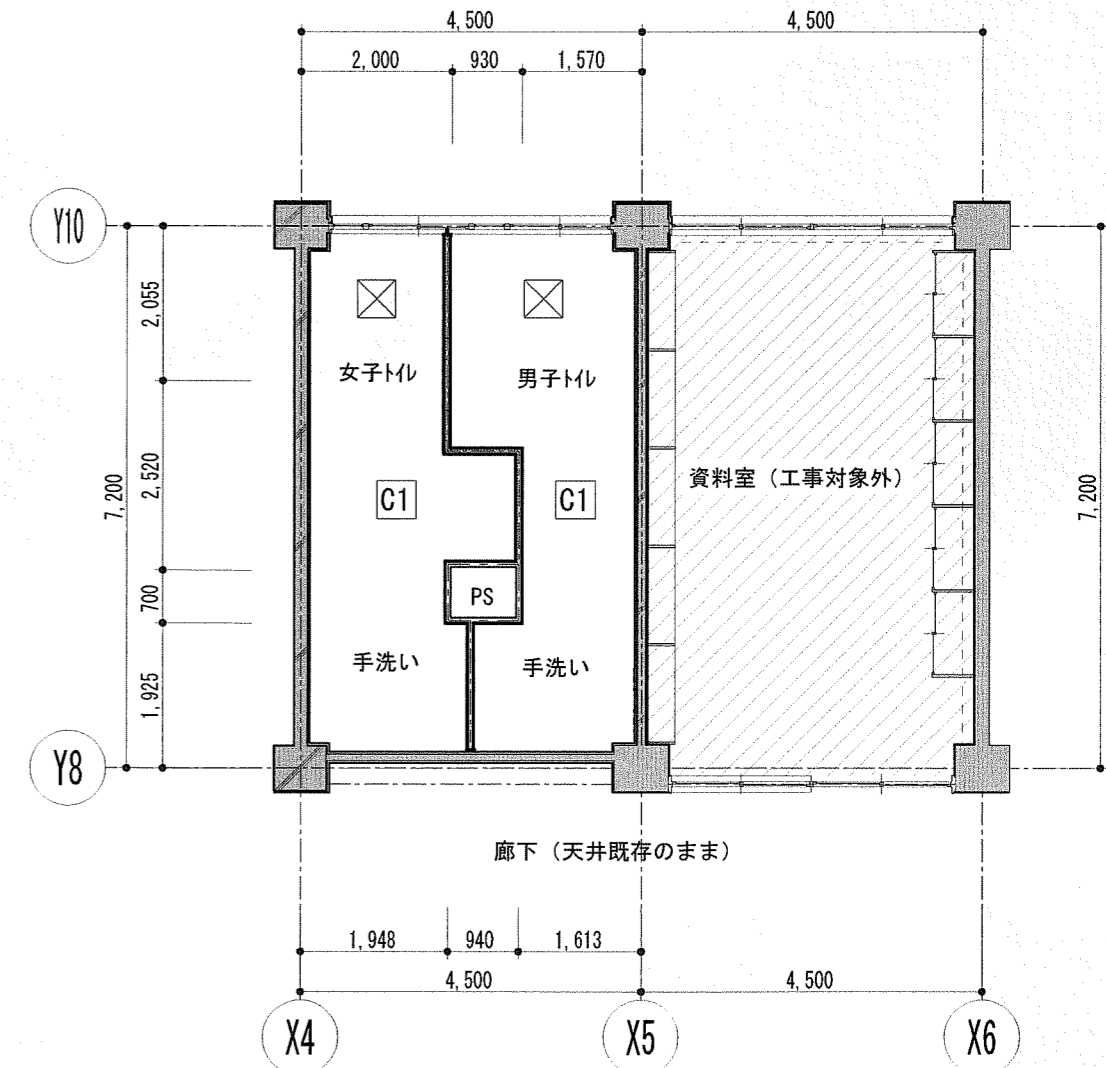
改修後



1階トイレ天井伏図 S=1/100



2階トイレ天井伏図 S=1/100



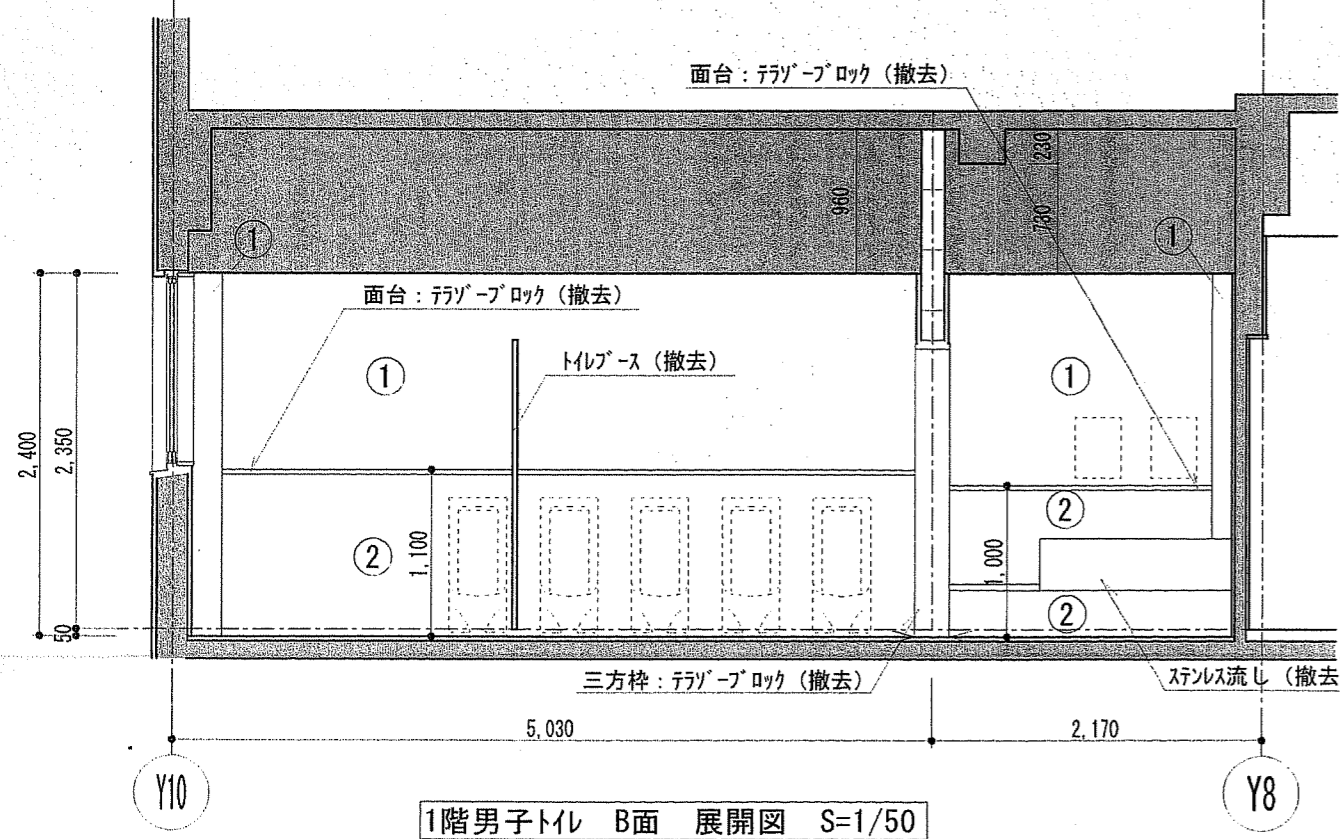
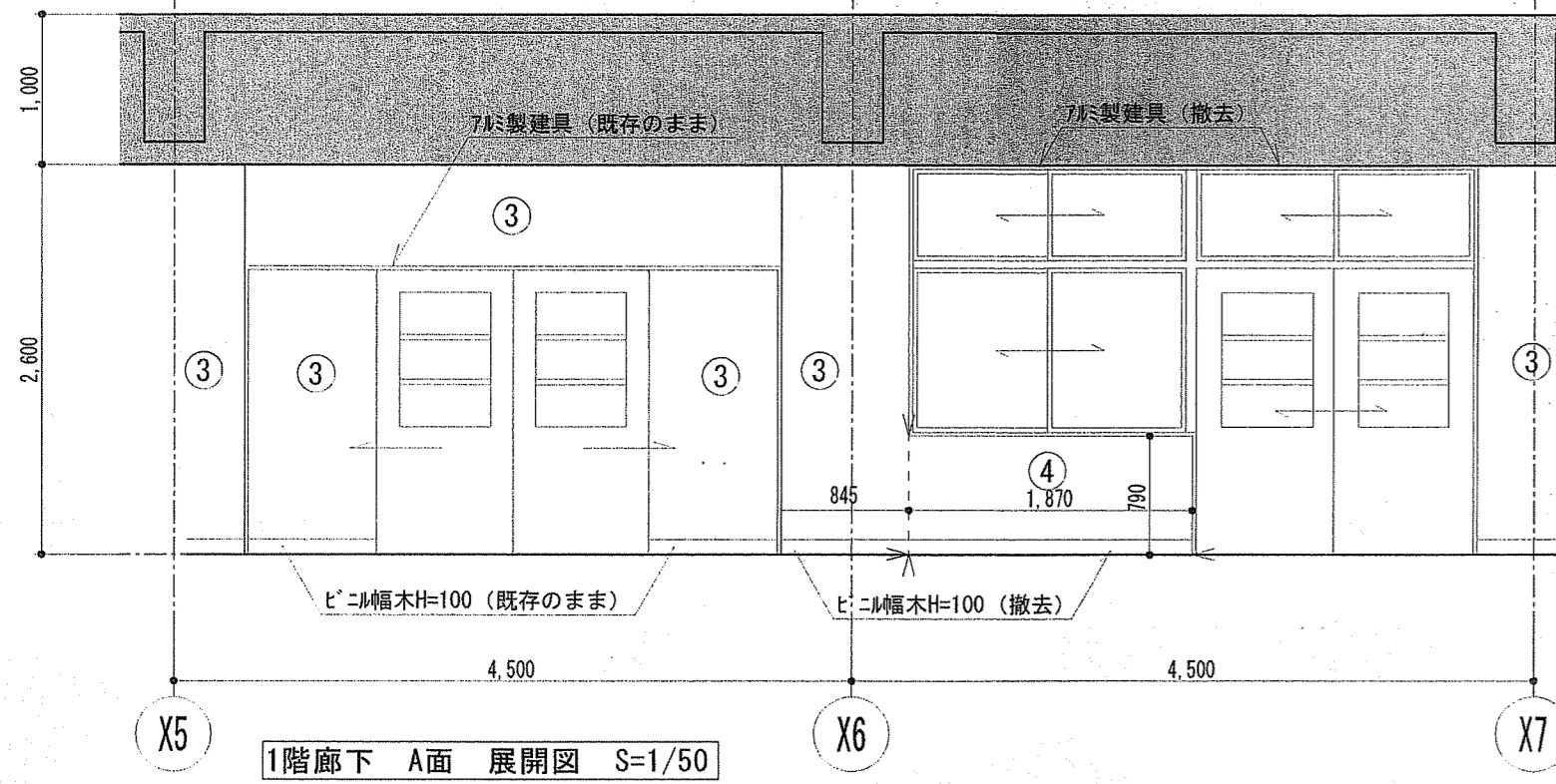
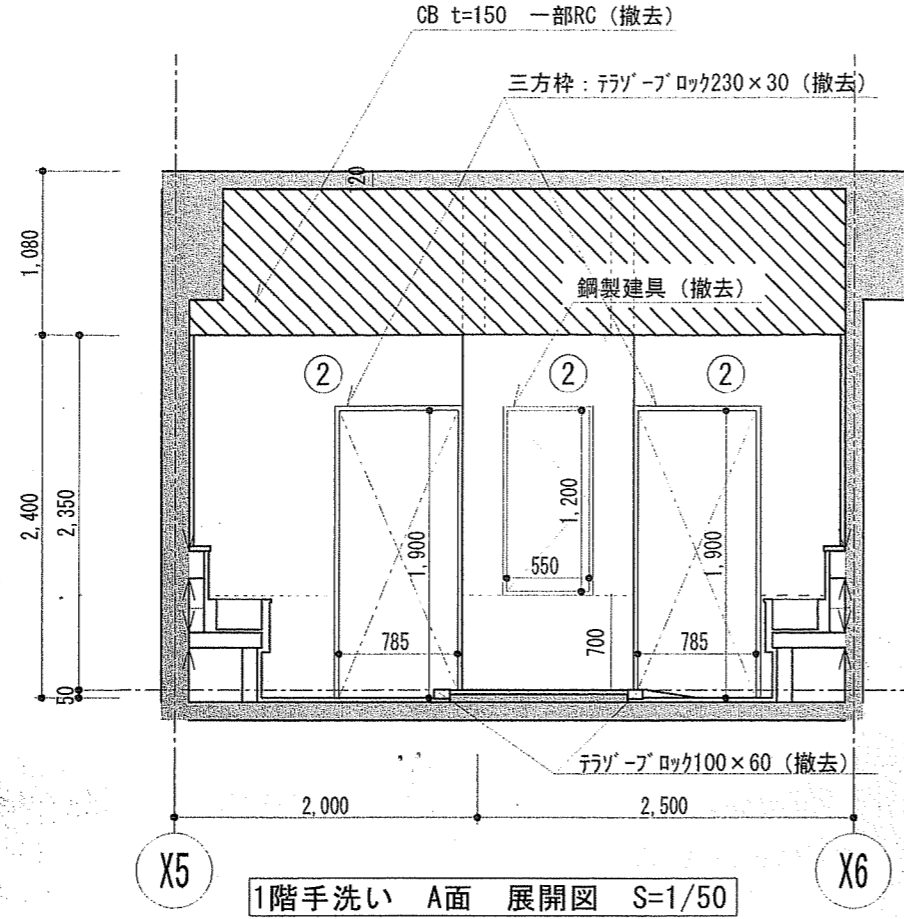
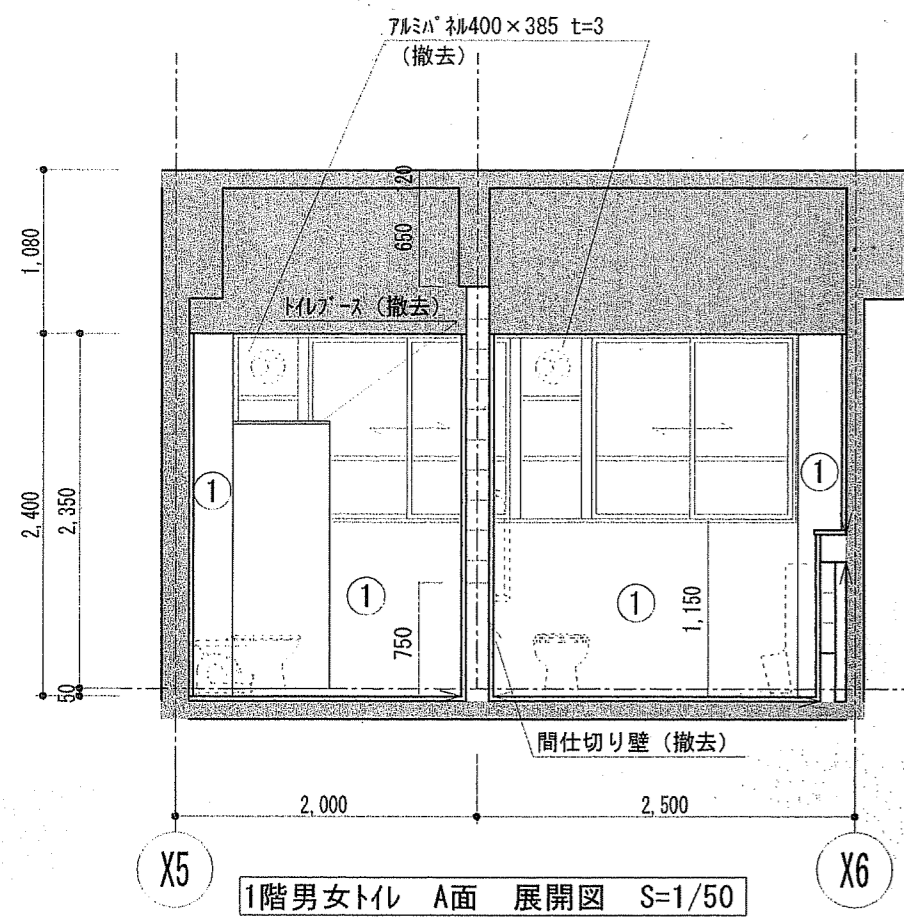
3階トイレ天井伏図 S=1/100

凡例
 ■ : RC部分を示す
 □ : 既存のままを示す

凡例		特記事項	
記号	内容	記号	内容
(A)	石綿けい酸カルシウム板t=6.0 (撤去)、LGS下地 (撤去)	□	(新設) 化粧せっこうボード直張りt=9.5、(新設) LGS下地
(B)	吸音テックスt=9.0+GB-R t=9.5 (撤去)、LGS下地 (撤去)	⊗	(新設) ロックウール化粧吸音板 t=9 + せっこうボード t=9.5 (新設) LGS下地
		⊠	(新設) アルミ枠天井点検口 (450x450) (撤去) を示す
		⊞	(新設) アルミ枠天井点検口 (450x450) を示す (位置等は監督職員と協議による)
		□	(新設) 天井換気扇用開口補強 (350x350) を示す (位置等は監督職員と協議による)
			改修前廻り縁: 塩ビ製 (撤去)
			改修後廻り縁: (新設) 塩ビ製

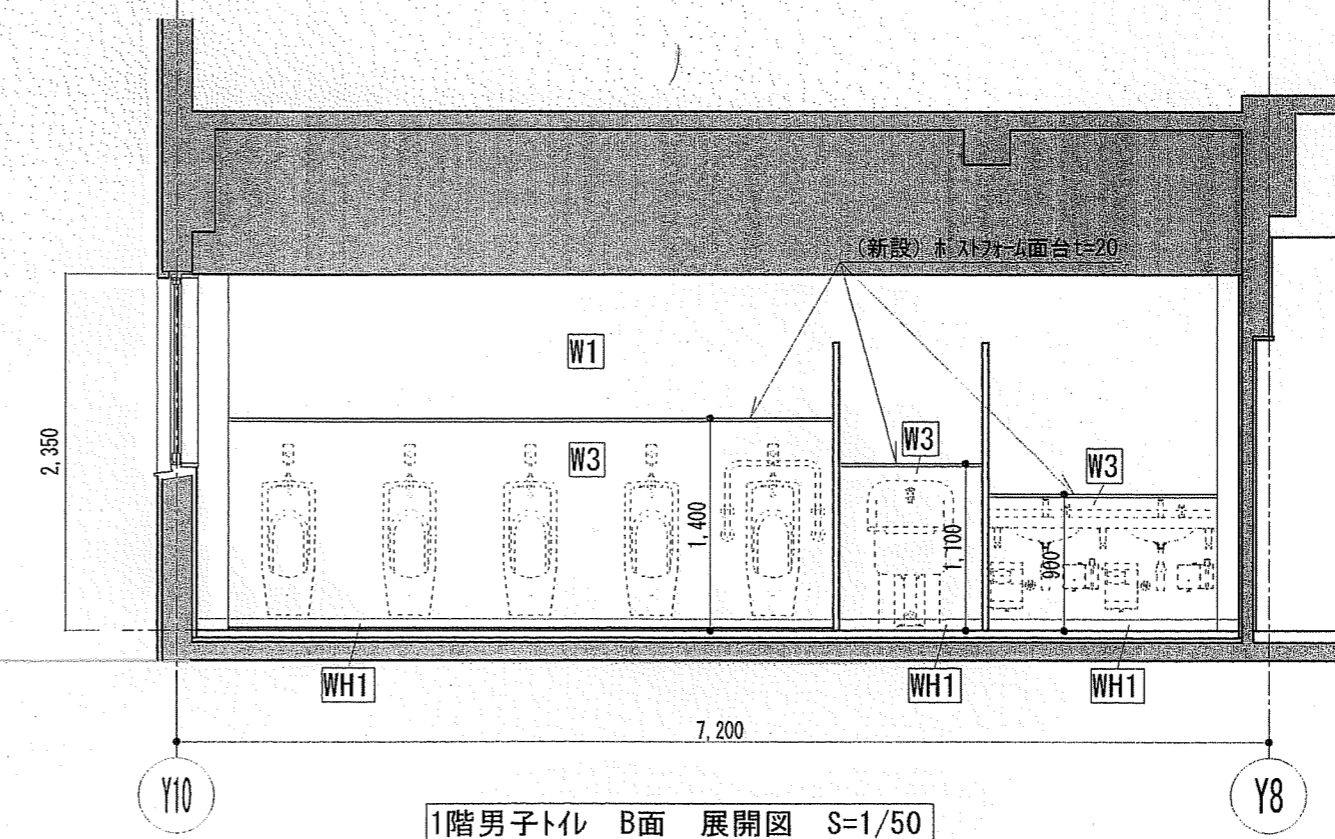
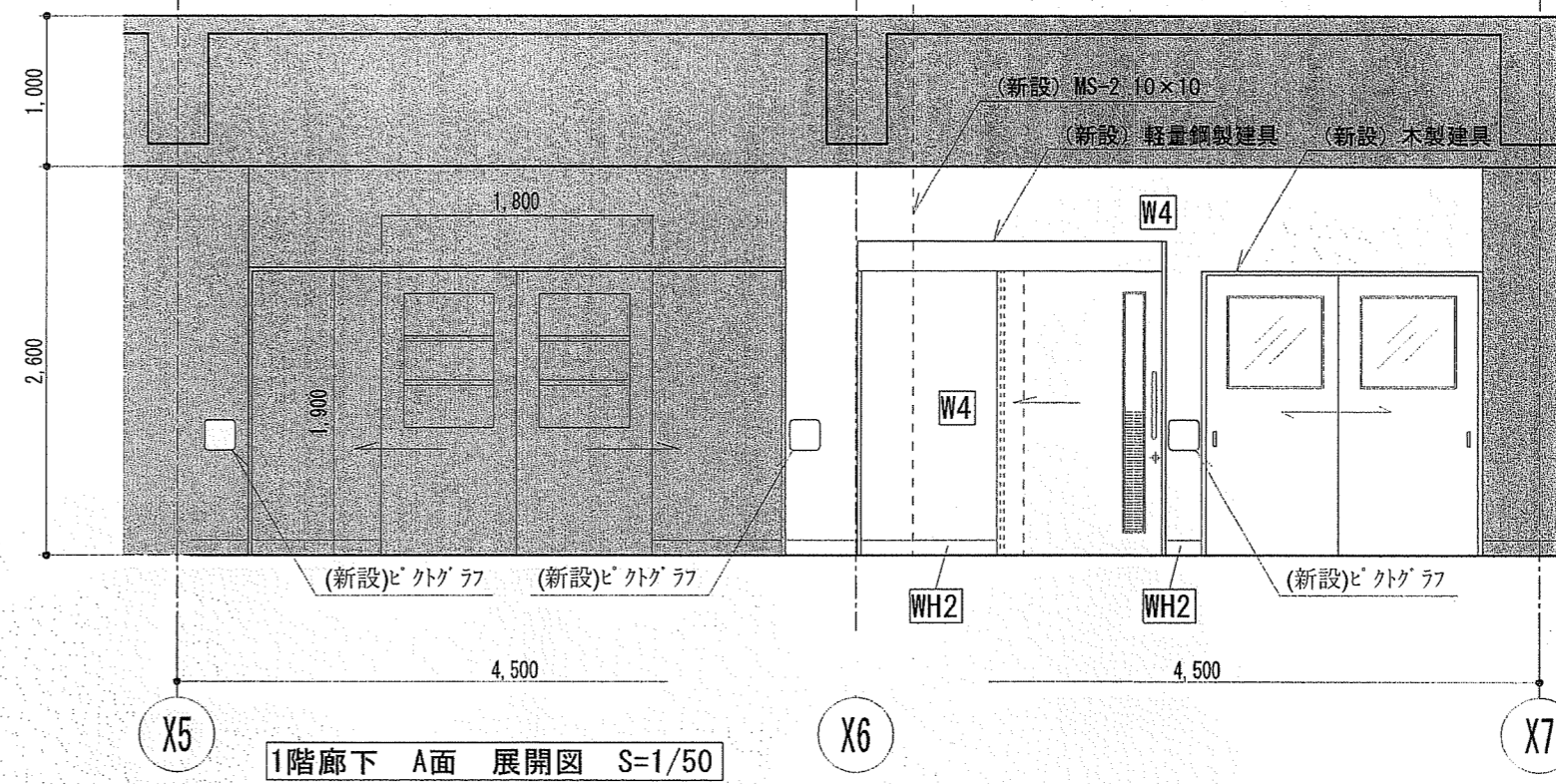
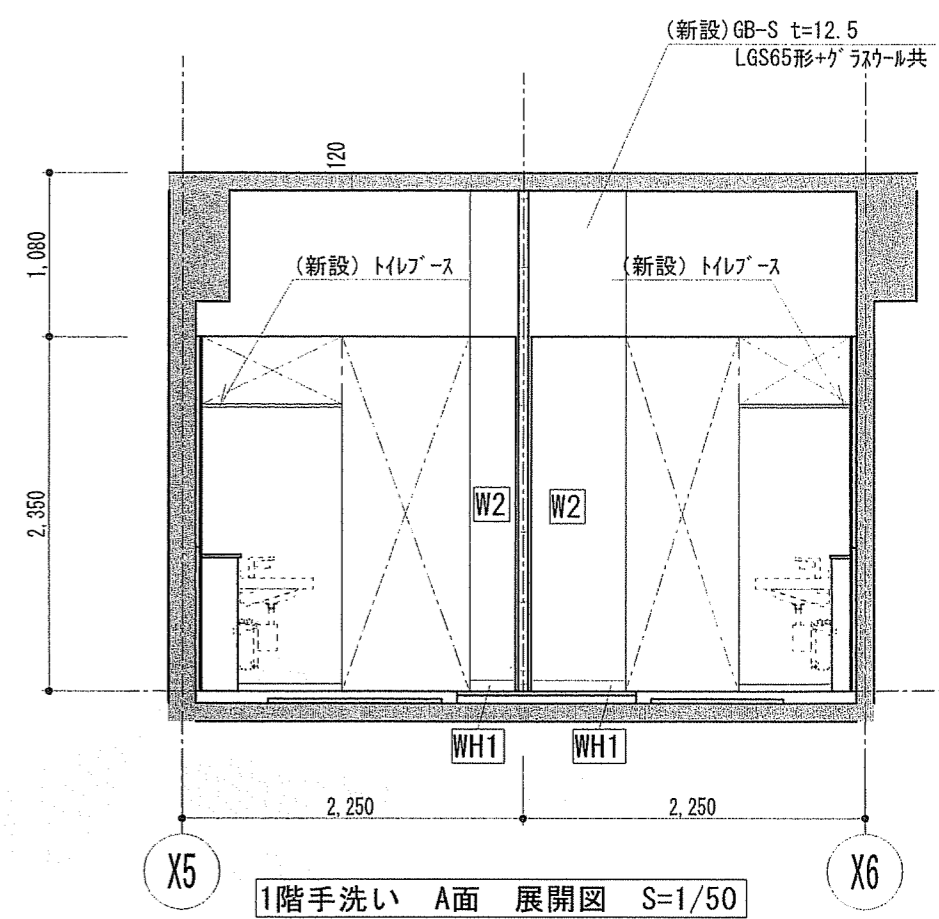
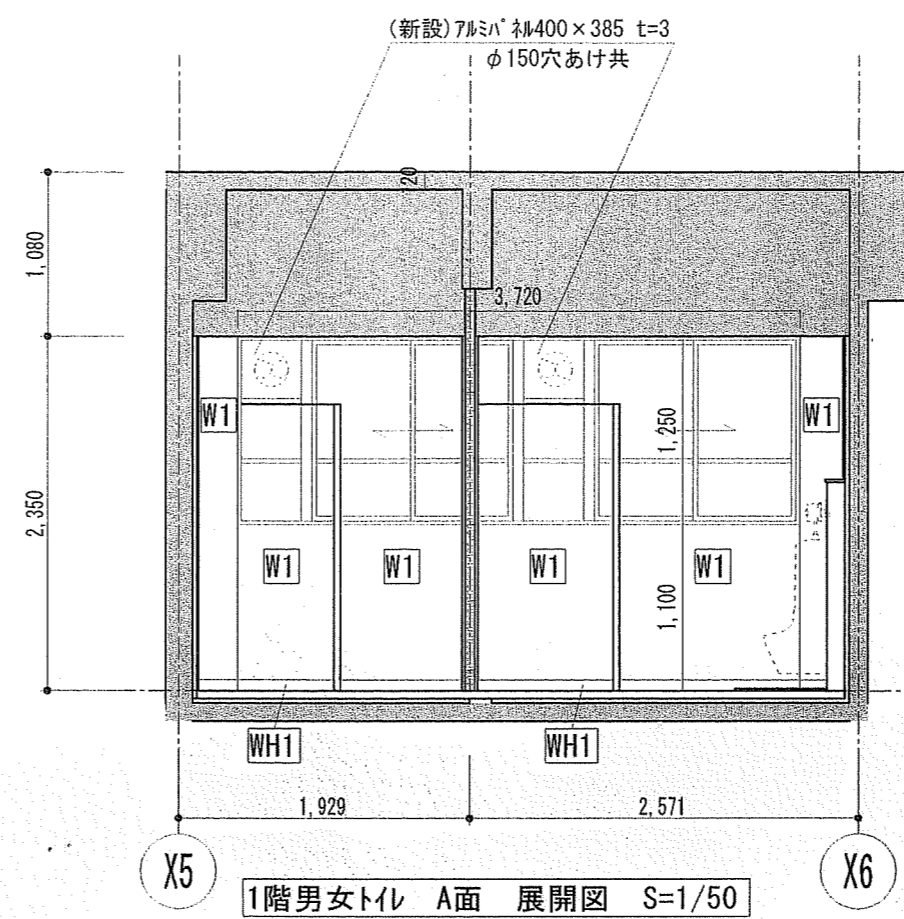
Architecture Planning Office
 株式会社井上建築設計工場
 一級建築士事務所 高知県知事登録第1282号 一級建築士大臣登録第243827号 井上 和重
 高知県高知市栗原町一丁目8番9号 PHONE 088-875-5142 FAX 088-820-4423

工事名 一宮小学校中舎トイレ改修工事
 係 係長 課長補佐 課長 図面番号
 松田 菅岡 松本 松村 A-16
 図面名 天井伏図 (改修前・後) 縮尺 1/100 作図 年 月 日



凡例

記号	説明
①	モルタル下地100角タイル (既存のまま)
②	モルタル下地100角タイル CB+RC立上 t=150 (撤去)
③	モルタル磨き t=20VP塗り (既存のまま)
④	モルタル磨き t=20VP塗り RC壁 t=120 (撤去)
⑤	モルタル下地100角タイル RC壁 t=150 (撤去)
■	既存のまま



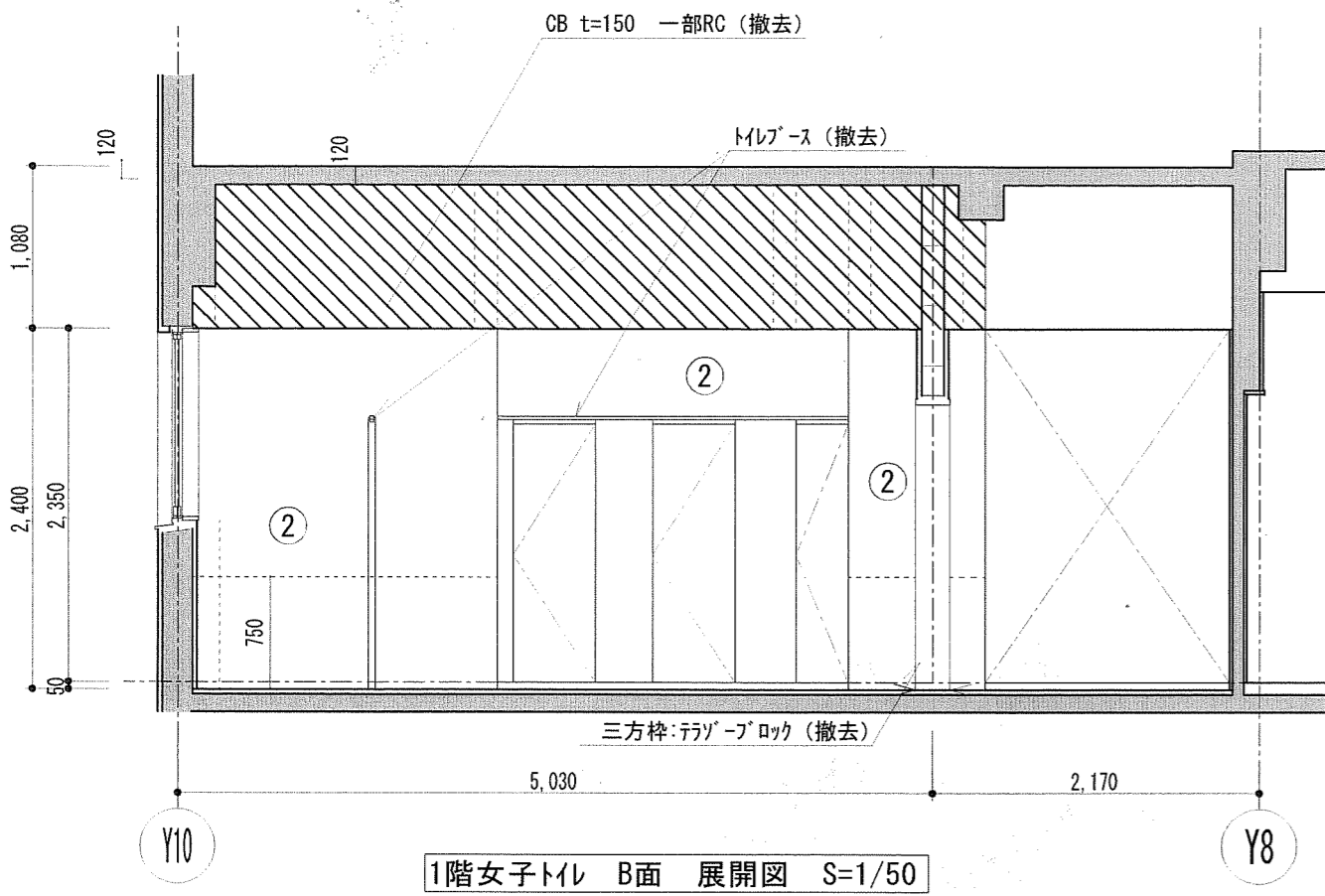
凡例

記号	説明
W1	(新設) ホルマセメントペーパースタ塗りの上、化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0
W2	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0 +GB-St=12.5+LGS65形下地
W3	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0 +耐水合板 t=12+LGS65形下地
W4	(新設) EP-G塗り+GB-R t=12.5 +LGS65形下地
W5	(新設) 下地処理の上、EP-G塗り
WH1	(新設) 床仕上げ巻上げ H=75
WH2	(新設) ビニル幅木 H=100
□	(新設) 補強範囲を示す (耐水合板 t=12)
■	既存のまま

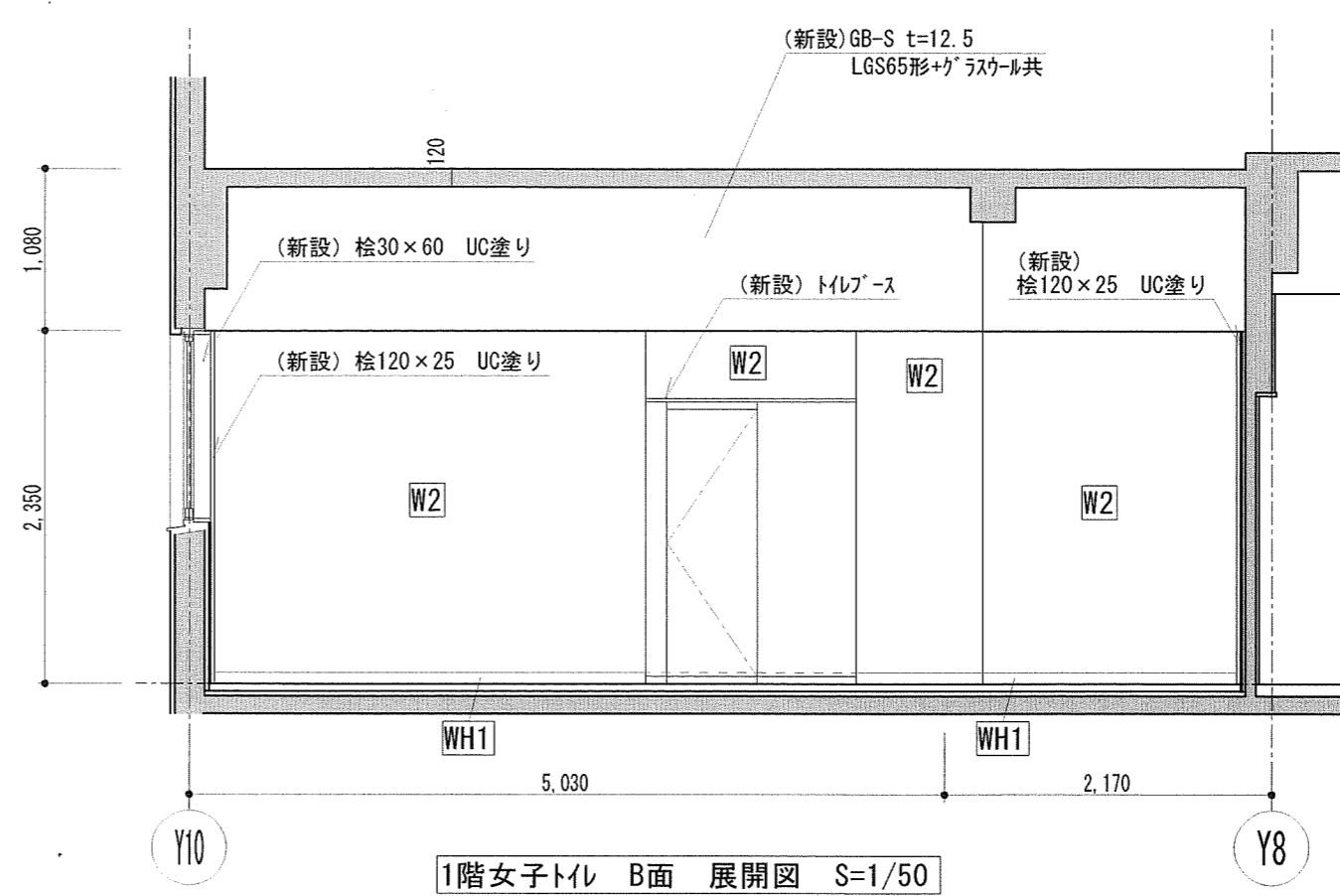
便器・手すり・洗面台・鏡(破線)、掃除流し、換気扇は別契約関連工事とする。
 >: カッター入れを示す。
 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。
 CB壁天井以上部分RC垂れ壁は既存のままとする。

Architecture Planning Office
 株式会社 井上建築設計工場
 一級建築士事務所 高知県知事登録第1282号 一級建築士大臣登録第243827号 井上 和重
 高知県高知市茶屋町一丁目8番9号 PHONE 088-875-5142 FAX 088-820-4423

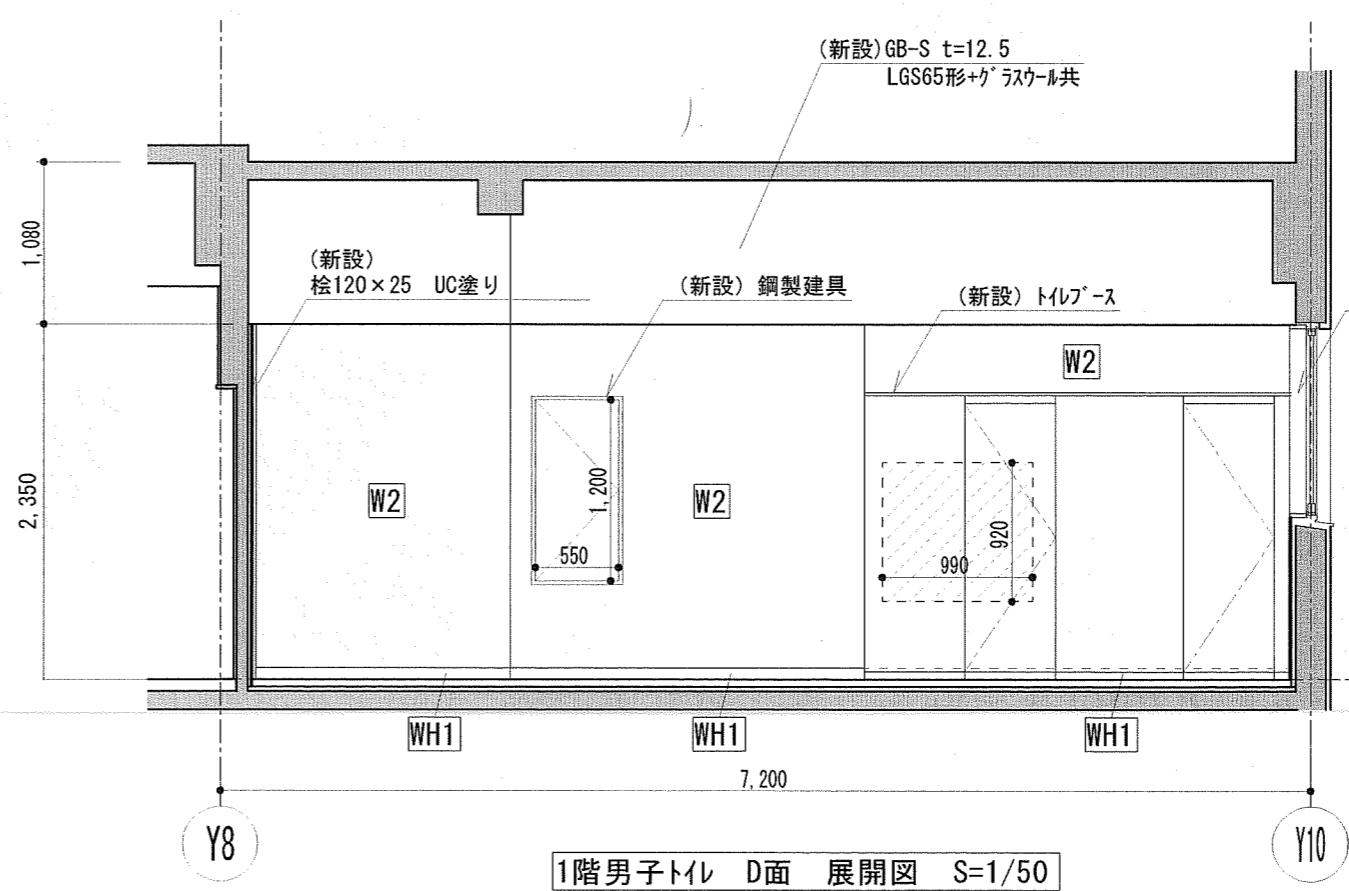
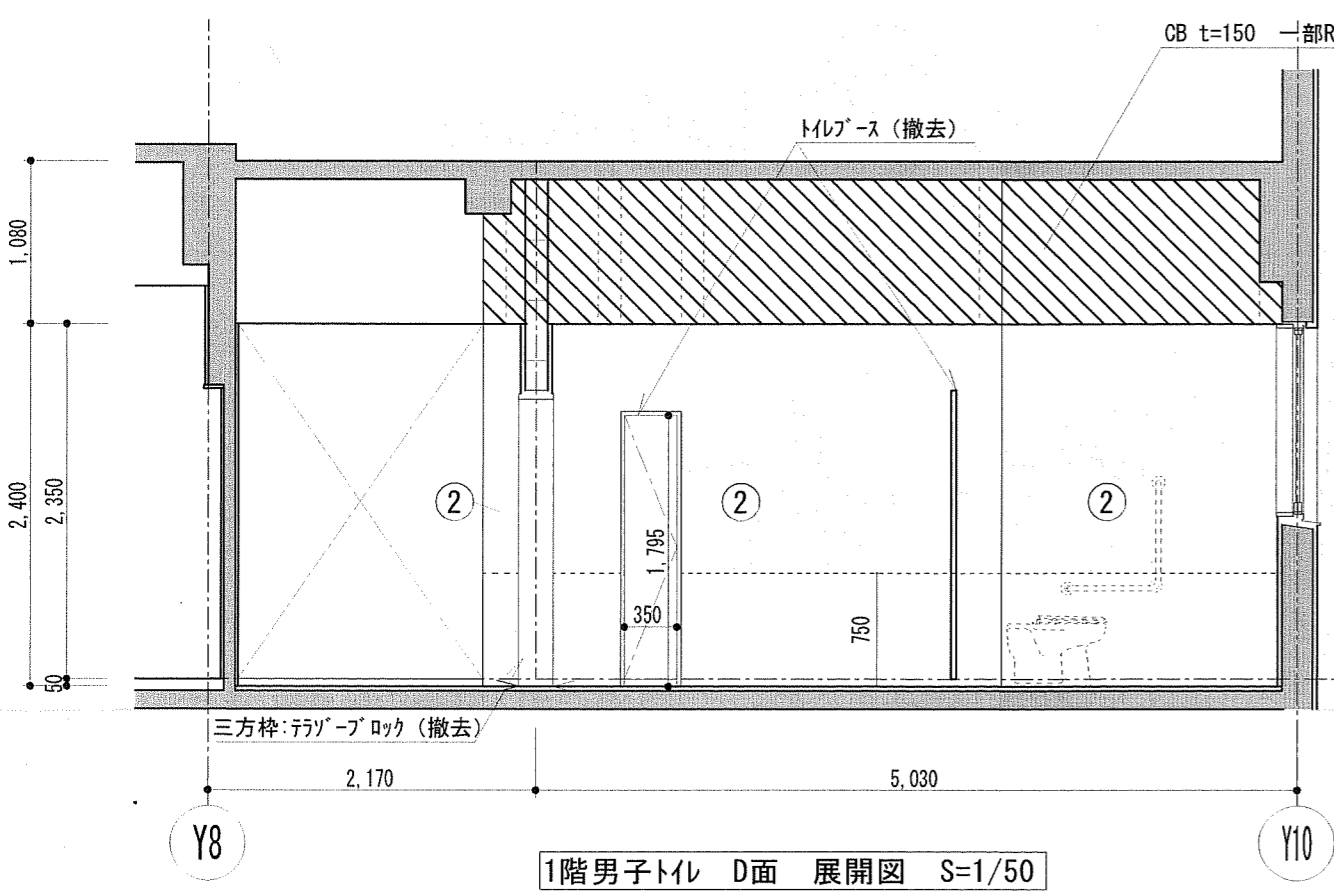
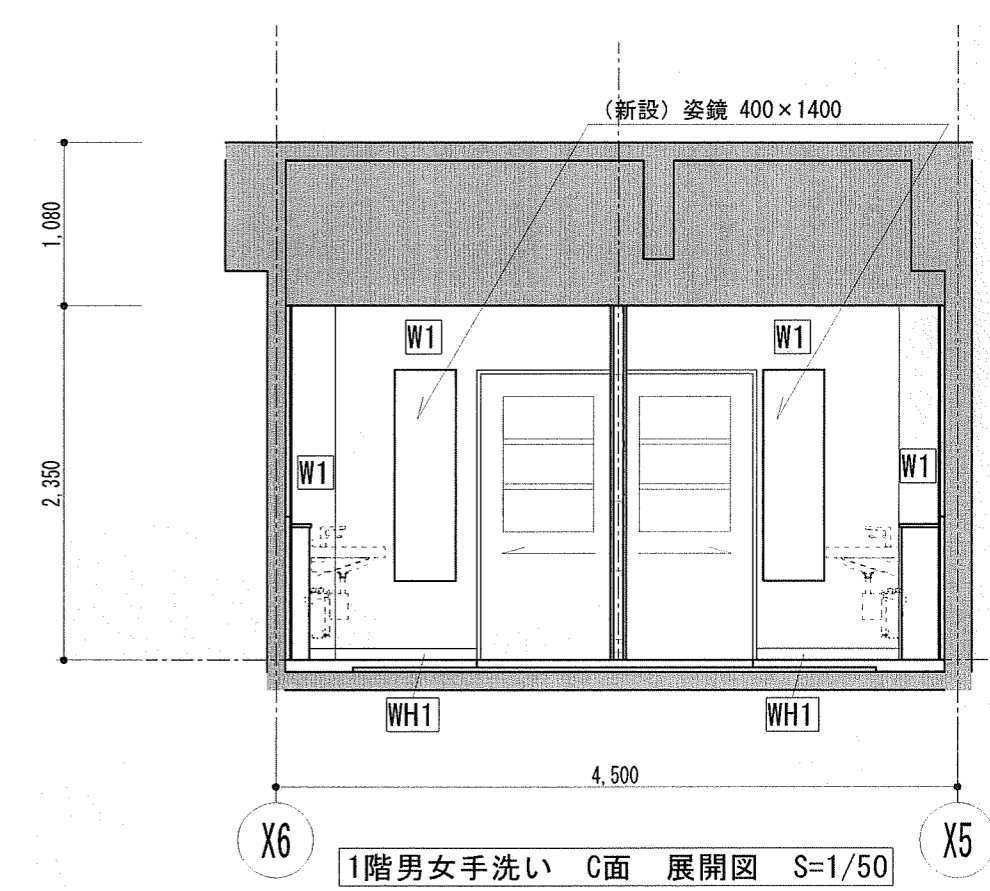
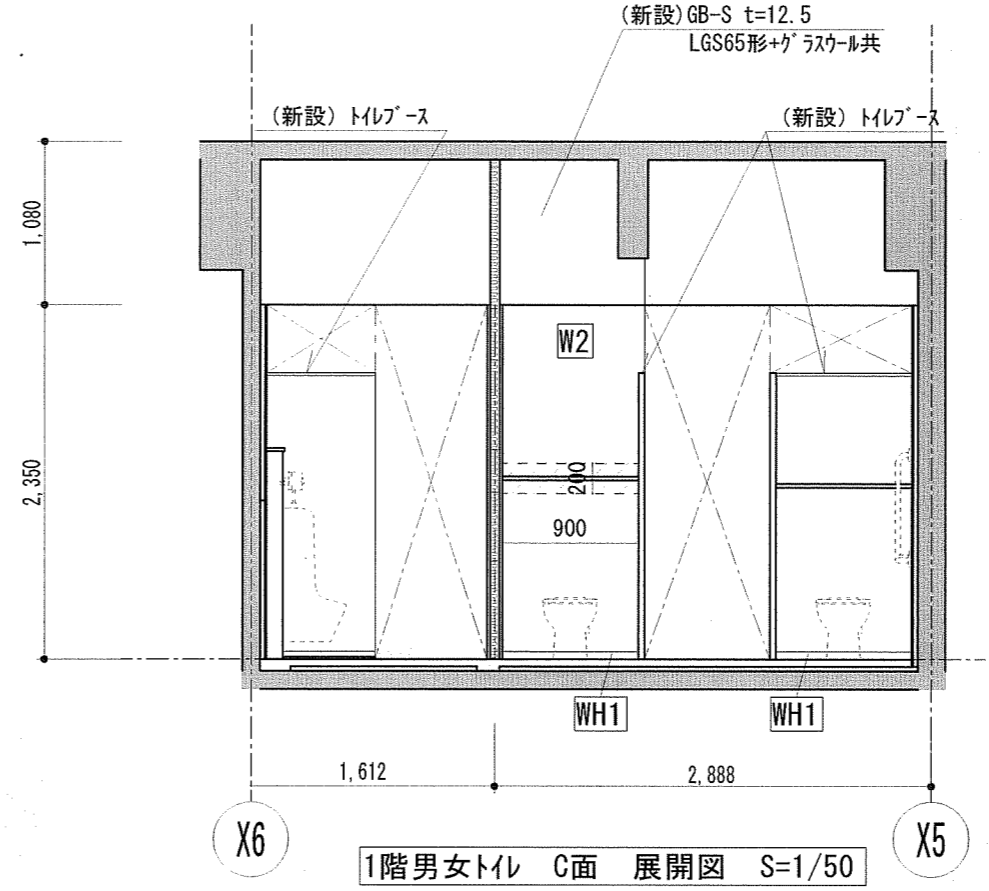
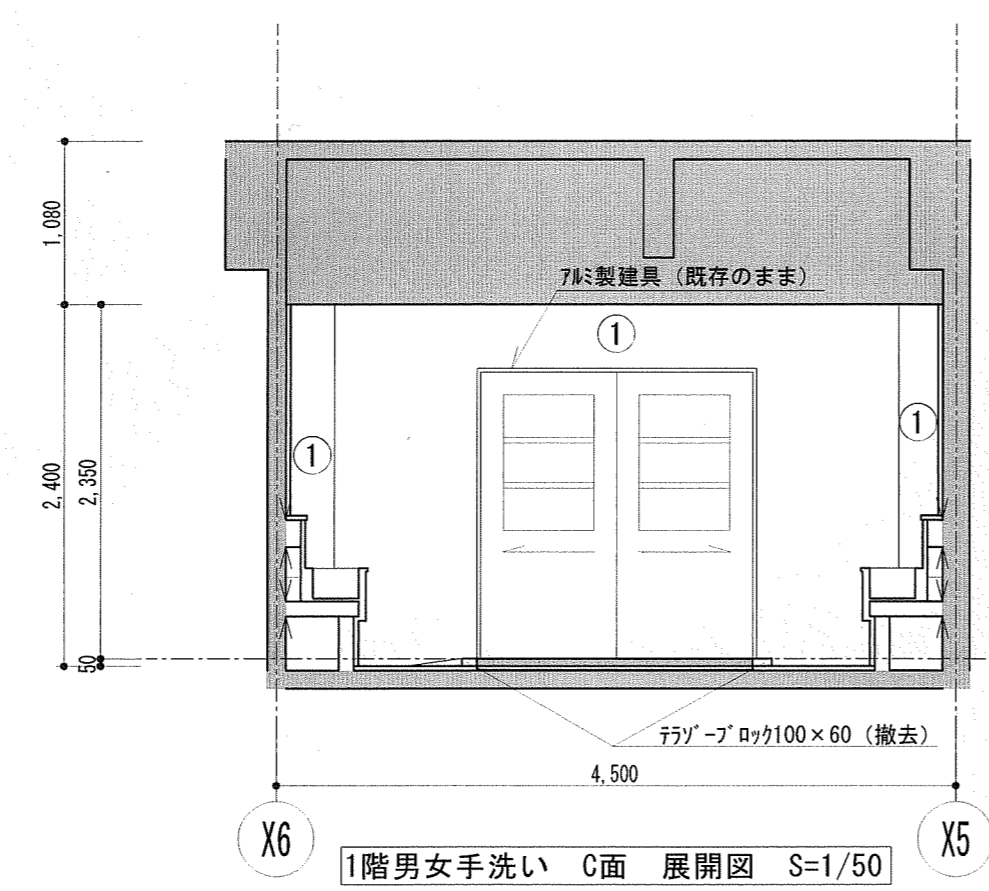
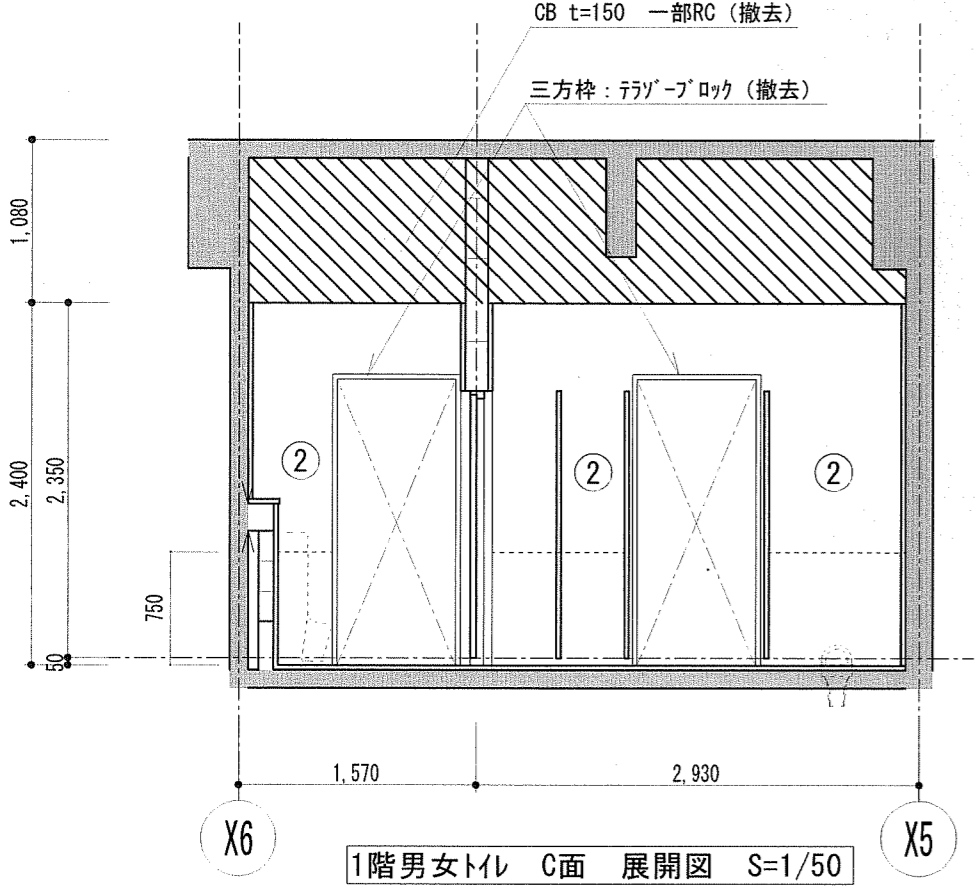
工事名 一宮小学校中舎トイレ改修工事
 図面名 1階展開図1 (改修前・後) 縮尺 1/50
 係長 松岡 課長補佐 松本 課長 長村
 作図 年 月 日 図面番号 A-17



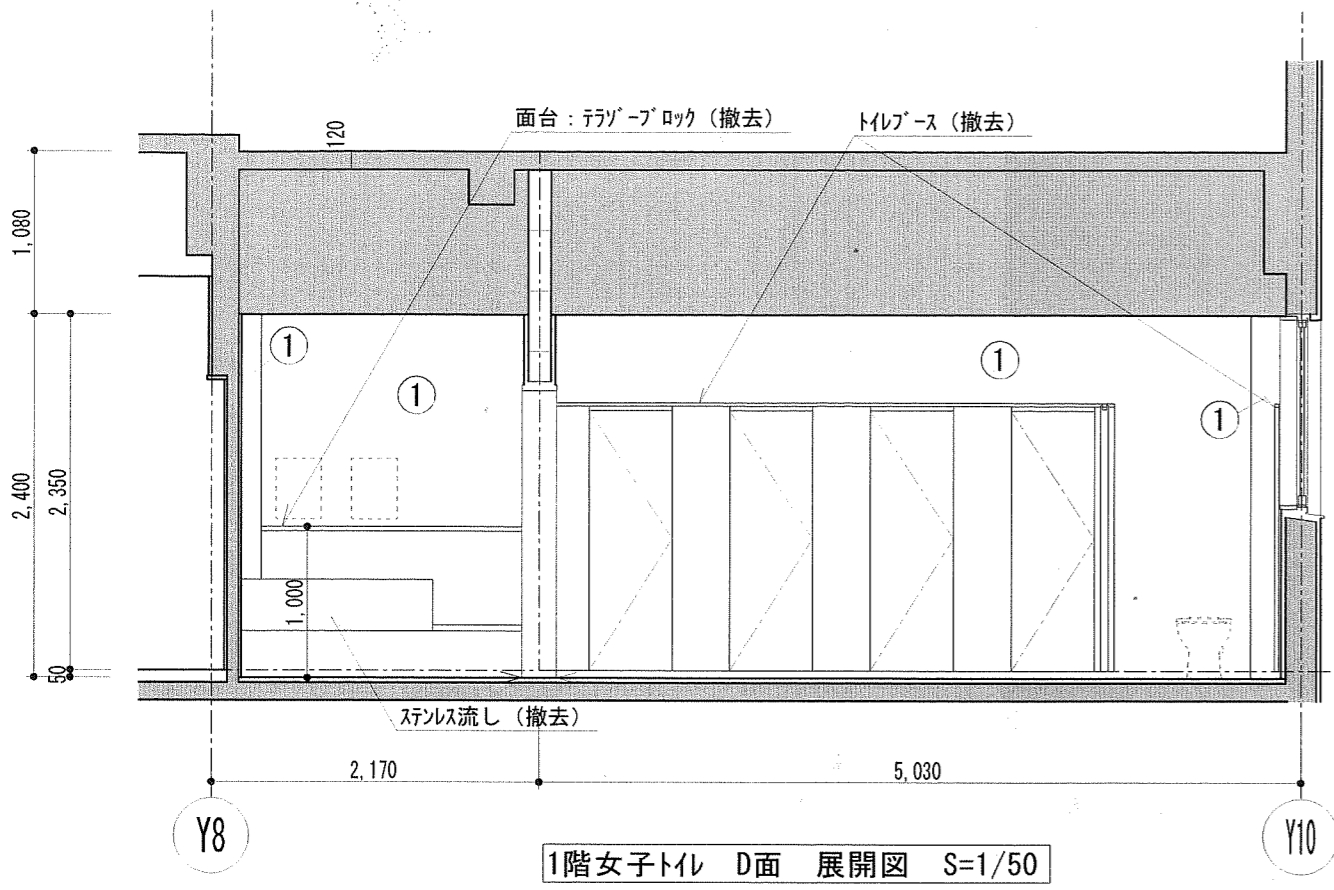
凡例	
記号	
①	モルタル下地100角タイル (既存のまま)
②	モルタル下地100角タイル CB+RC立上 t=150 (撤去)
③	モルタルコシ磨き t=20VP塗り (既存のまま)
④	モルタルコシ磨き t=20VP塗り RC壁 t=120 (撤去)
⑤	モルタル下地100角タイル RC壁 t=150 (撤去)
■	既存のまま



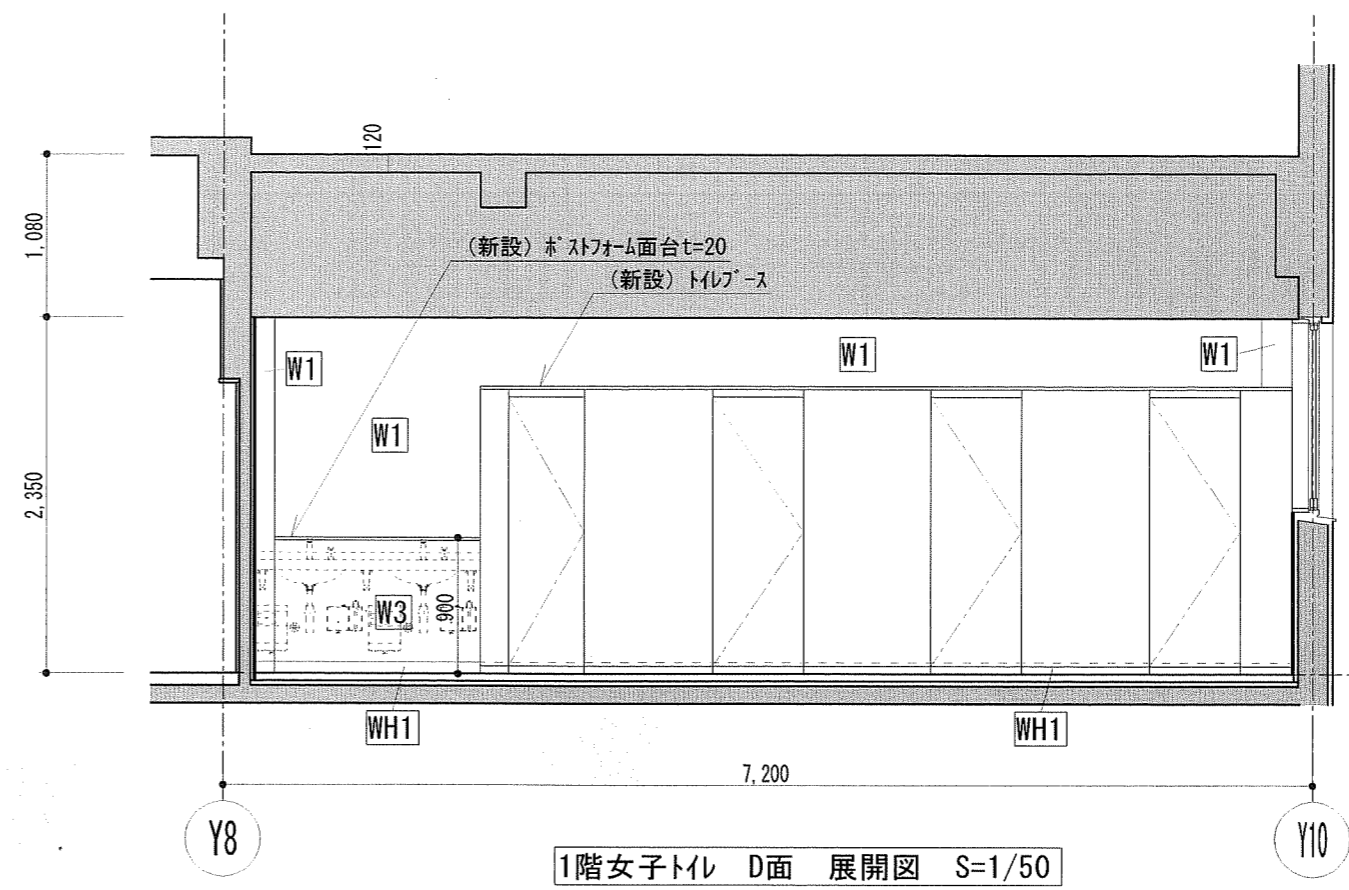
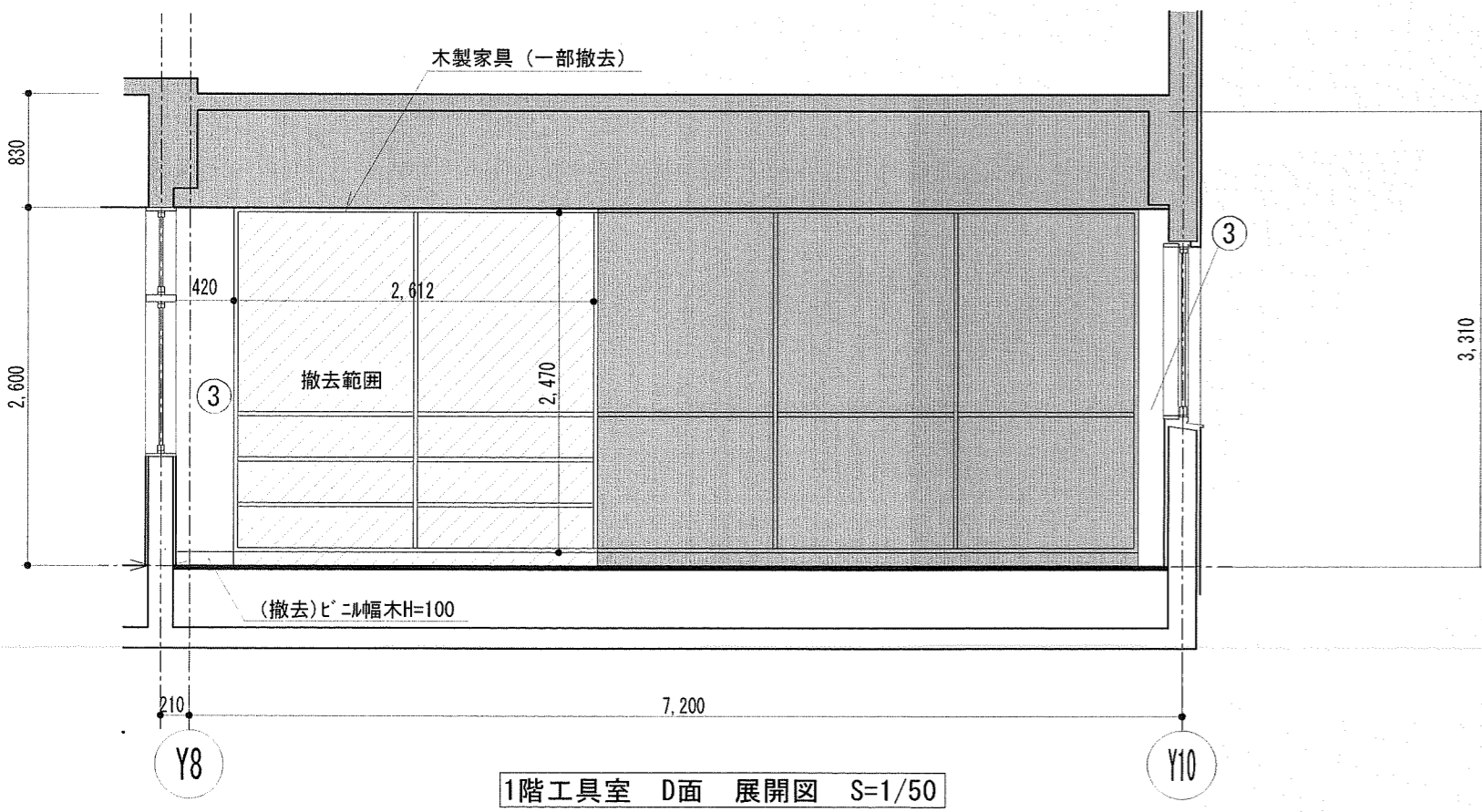
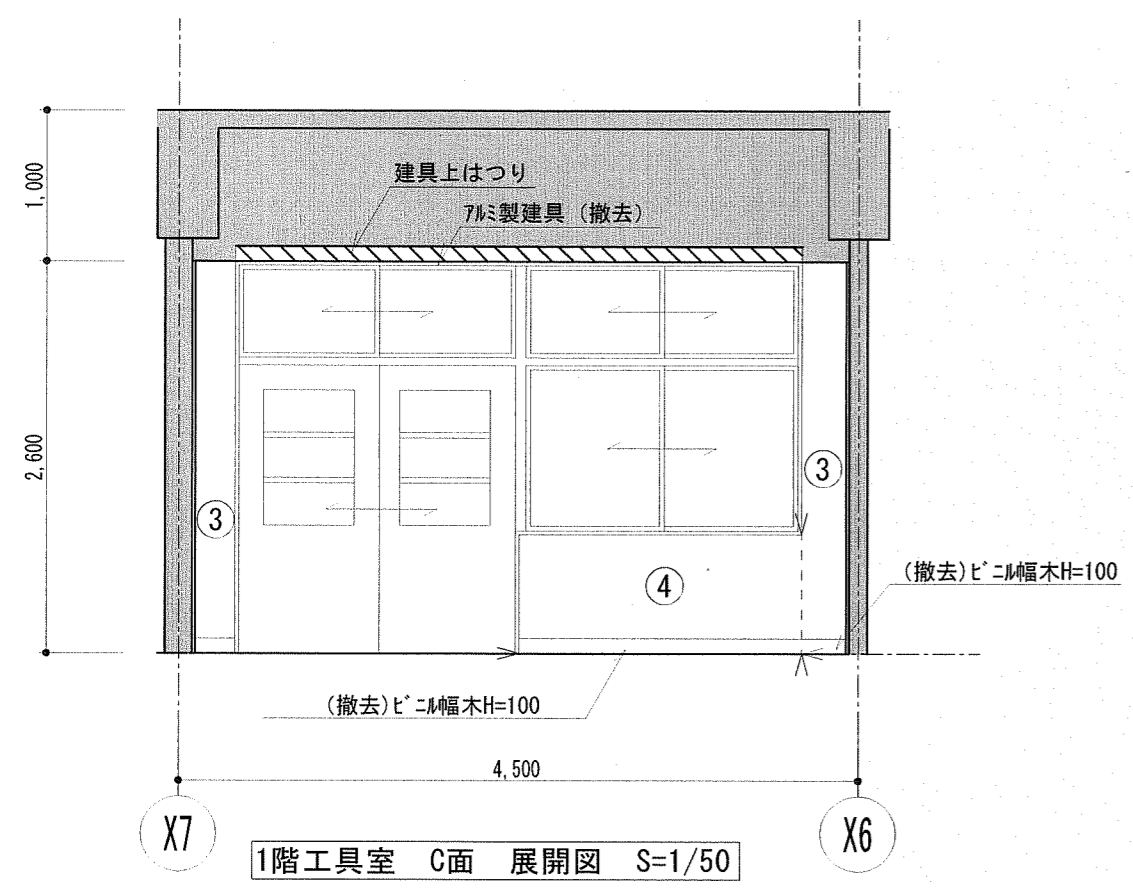
凡例	
記号	
W1	(新設) ホリマセメントベスト塗りの上、化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0
W2	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0 +GB-S t=12.5+LGS65形下地
W3	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0 +耐水合板 t=12+LGS65形下地
W4	(新設) EP-G塗り+GB-R t=12.5 +LGS65形下地
W5	(新設) 下地処理の上、EP-G塗り
WH1	(新設) 床仕上げ巻上げ H=75
WH2	(新設) ビニル幅木 H=100
□	(新設) 補強範囲を示す (耐水合板 t=12)
■	既存のまま



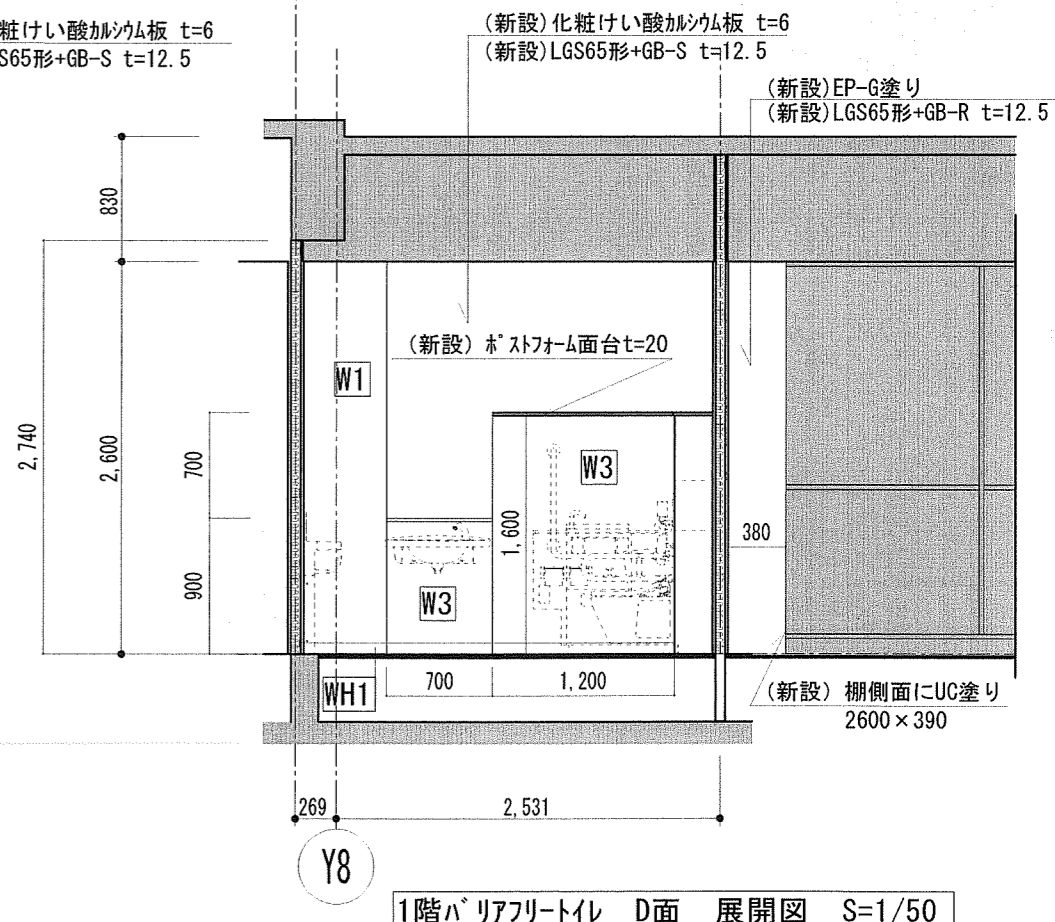
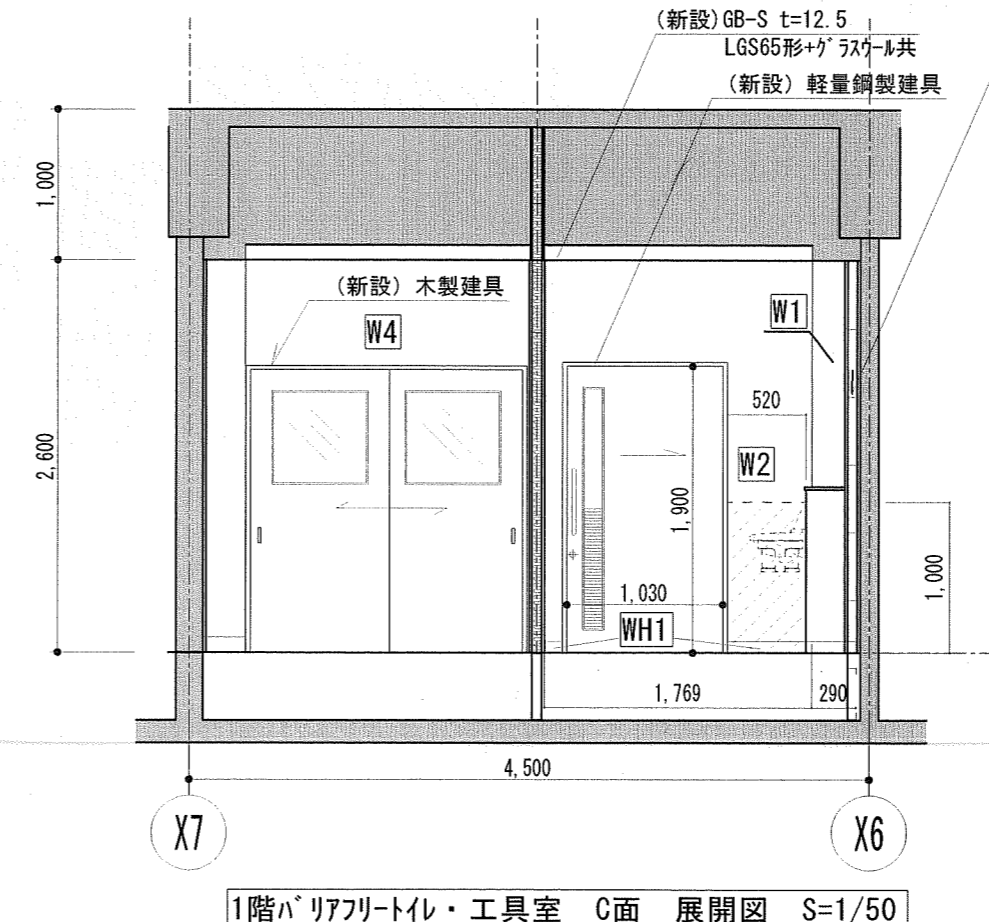
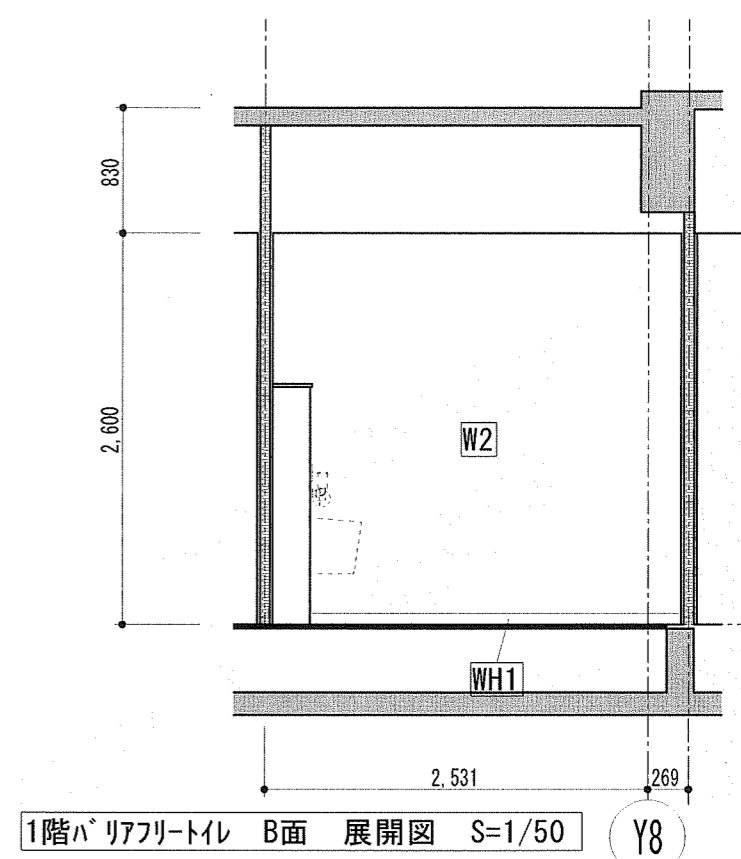
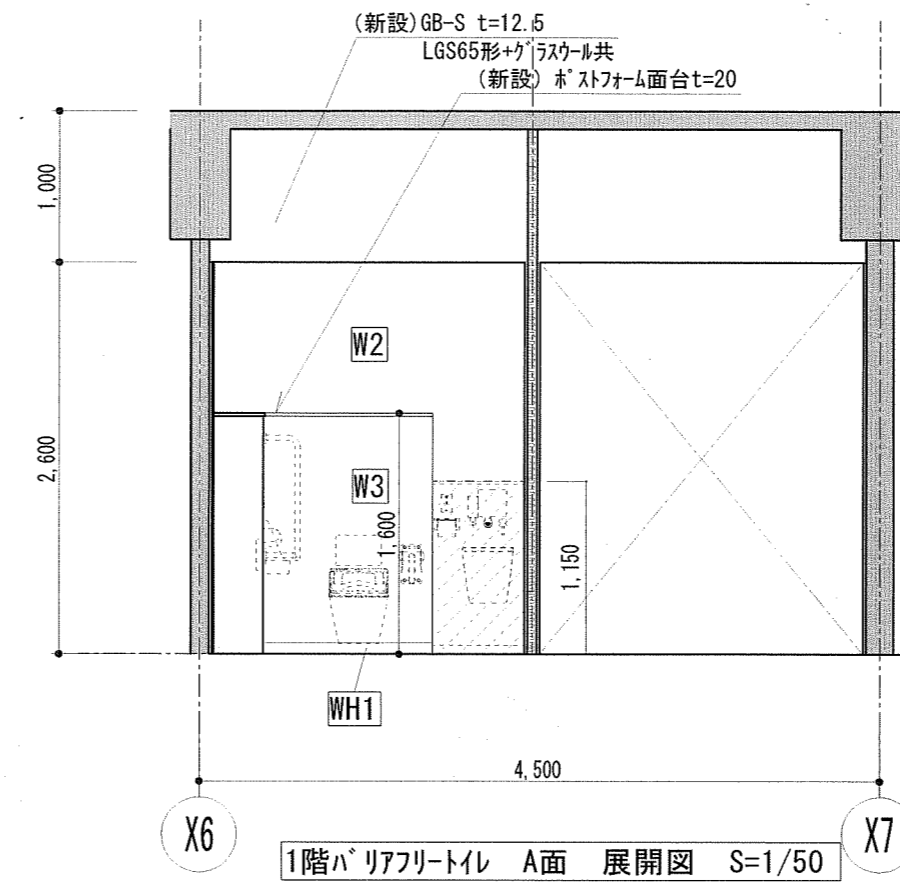
便器・手すり・洗面台・鏡(破線)、掃除用、換気扇は別契約関連工事とする。
 >: カッター入れを示す。
 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。
 CB壁天井以上部分RC垂れ壁は既存のままとする。 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。



凡例	
記号	内容
①	モルタル下地100角タイル (既存のまま)
②	モルタル下地100角タイル CB+RC立上 t=150 (撤去)
③	モルタル磨き t=20VP塗り (既存のまま)
④	モルタル磨き t=20VP塗り RC壁 t=120 (撤去)
⑤	モルタル下地100角タイル RC壁 t=150 (撤去)
■	既存のまま
□	撤去範囲



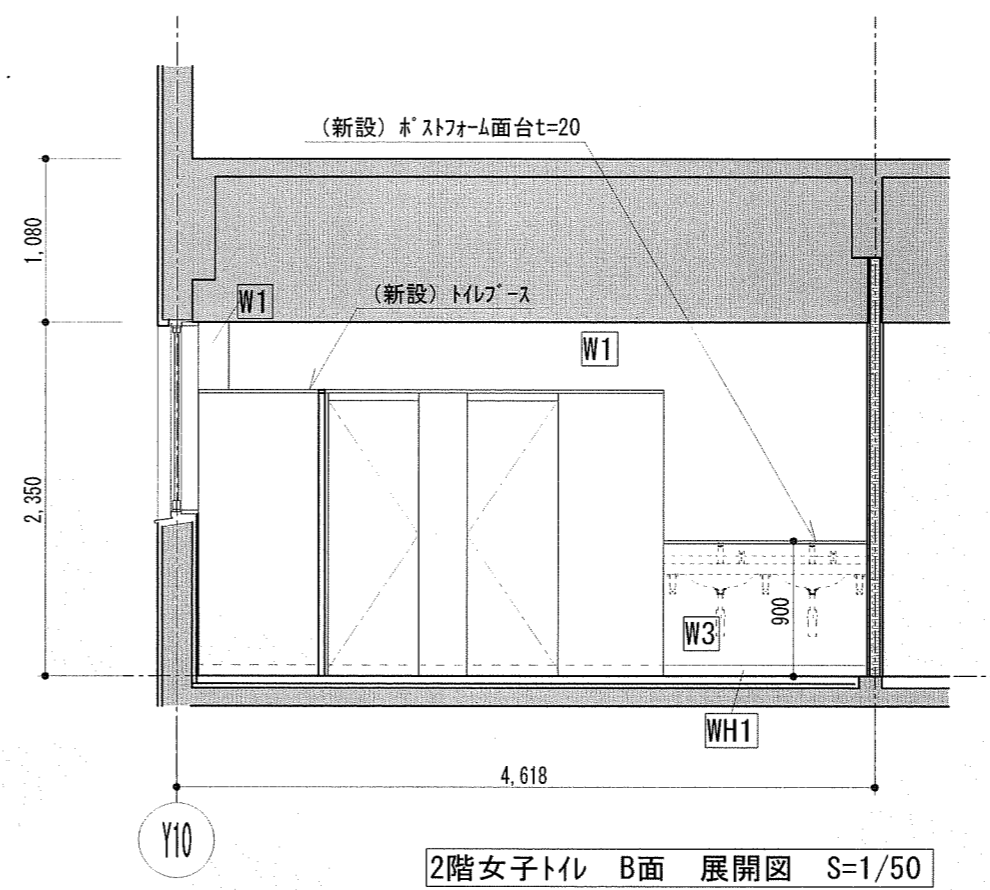
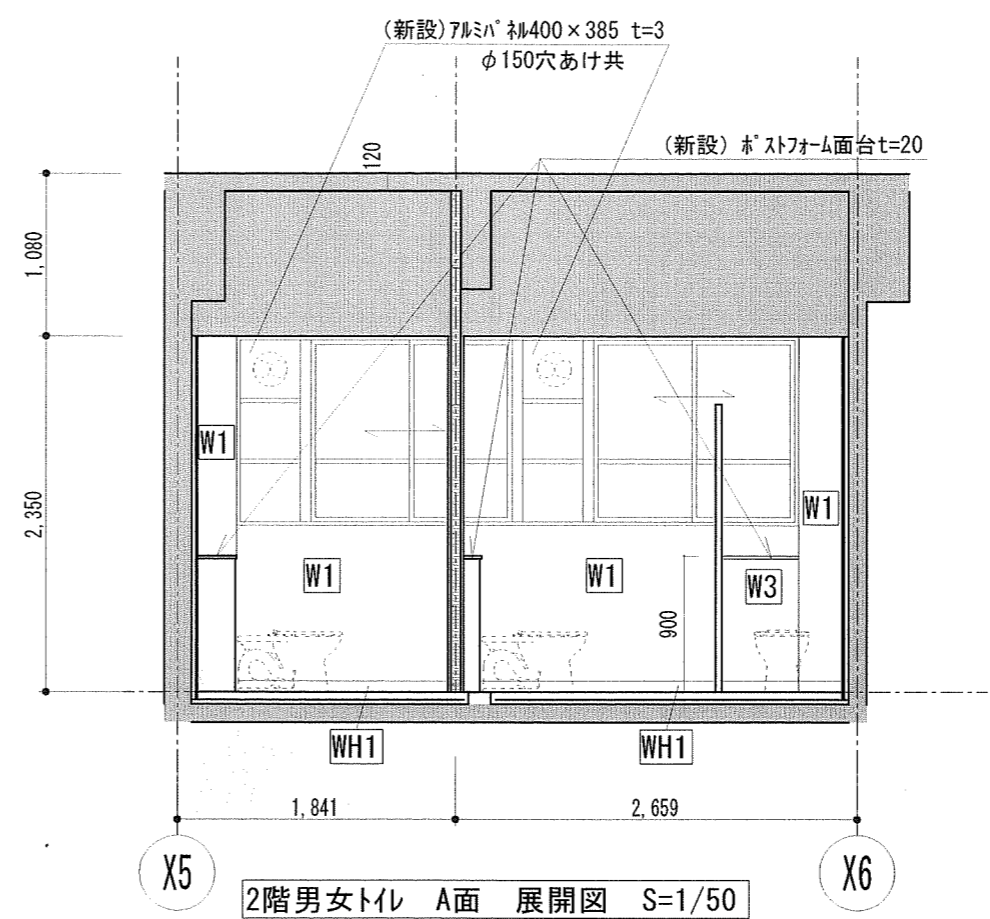
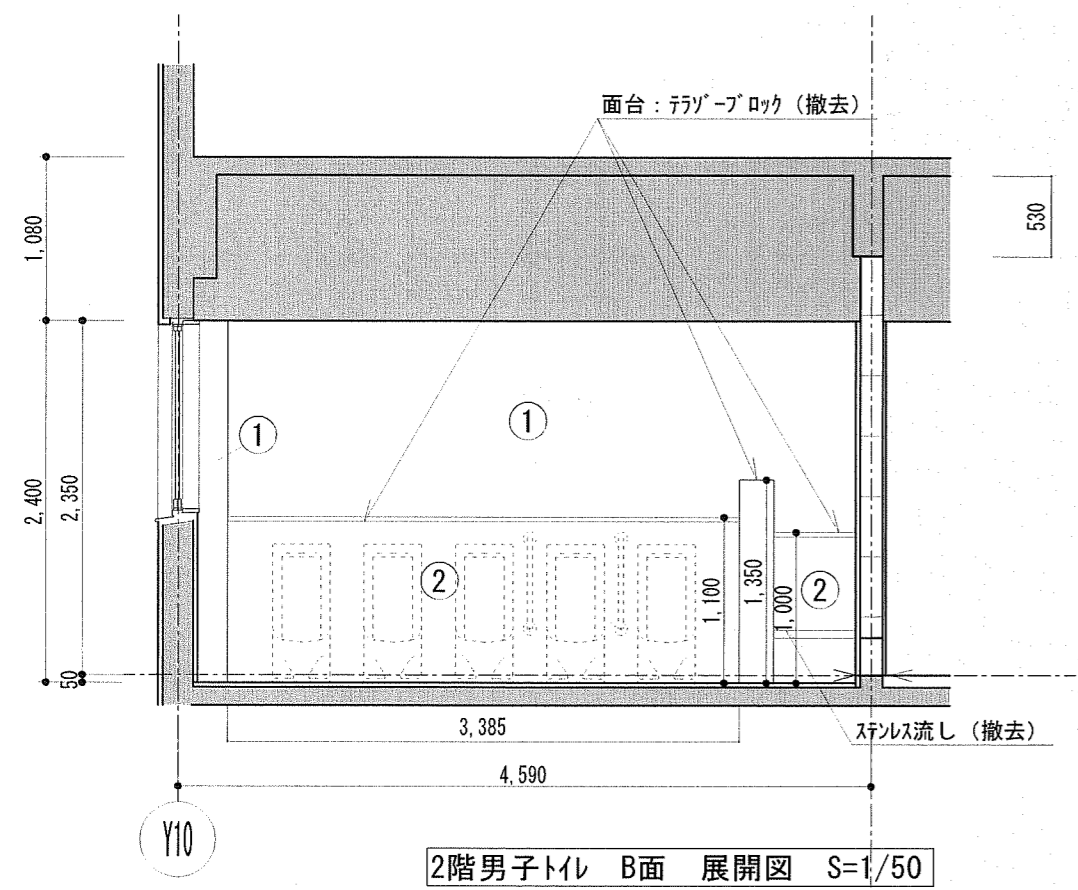
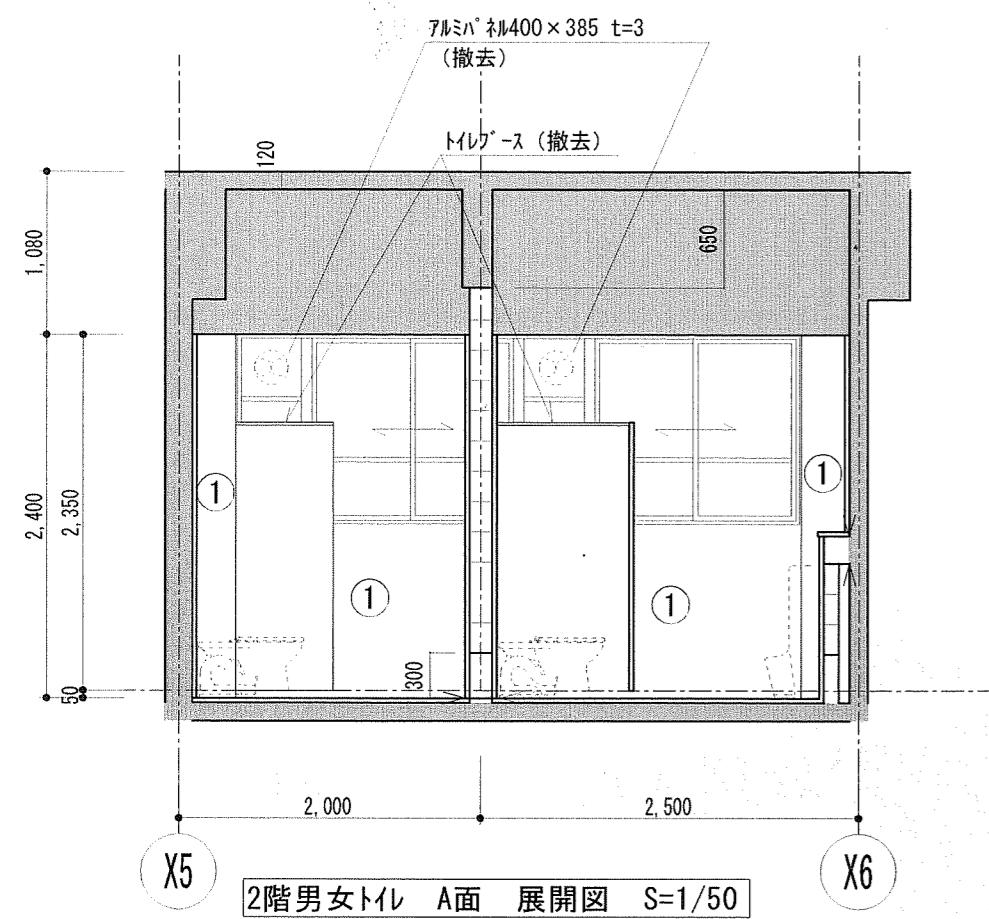
凡例	
記号	内容
W1	(新設) ホーリマセメントベスト塗りの上、化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0
W2	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0 +GB-S t=12.5+LGS65形下地
W3	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0 +耐水合板 t=12+LGS65形下地
W4	(新設) EP-G塗り+GB-R t=12.5 +LGS65形下地
W5	(新設) 下地処理の上、EP-G塗り
WH1	(新設) 床仕上げ巻上げ H=75
WH2	(新設) ビニル幅木 H=100
□	(新設) 補強範囲を示す (耐水合板 t=12)
■	既存のまま



便器・手すり・洗面台・鏡(破線)、掃除流し、換気扇は別契約関連工事とする。
 >: カッター入れを示す。
 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。
 CB壁天井以上部分RC垂れ壁は既存のままとする。 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。

Architecture Planning Office
 株式会社井上建築設計工場
 一級建築士事務所 高知県知事登録第1282号 一級建築士大臣登録第243827号 井上 和重
 高知県高知市栗原町一丁目8番9号 PHONE 088-875-5142 FAX 088-820-4423

工事名	一宮小学校中舎トイレ改修工事				図面番号	A-19										
縮尺	1/50	係	森田	係長	世岡	課長補佐	松本	課長	高村	作図	年月日					
図面名	1階展開図3 (改修前・後)				縮尺	1/50	係	森田	係長	世岡	課長補佐	松本	課長	高村	作図	年月日



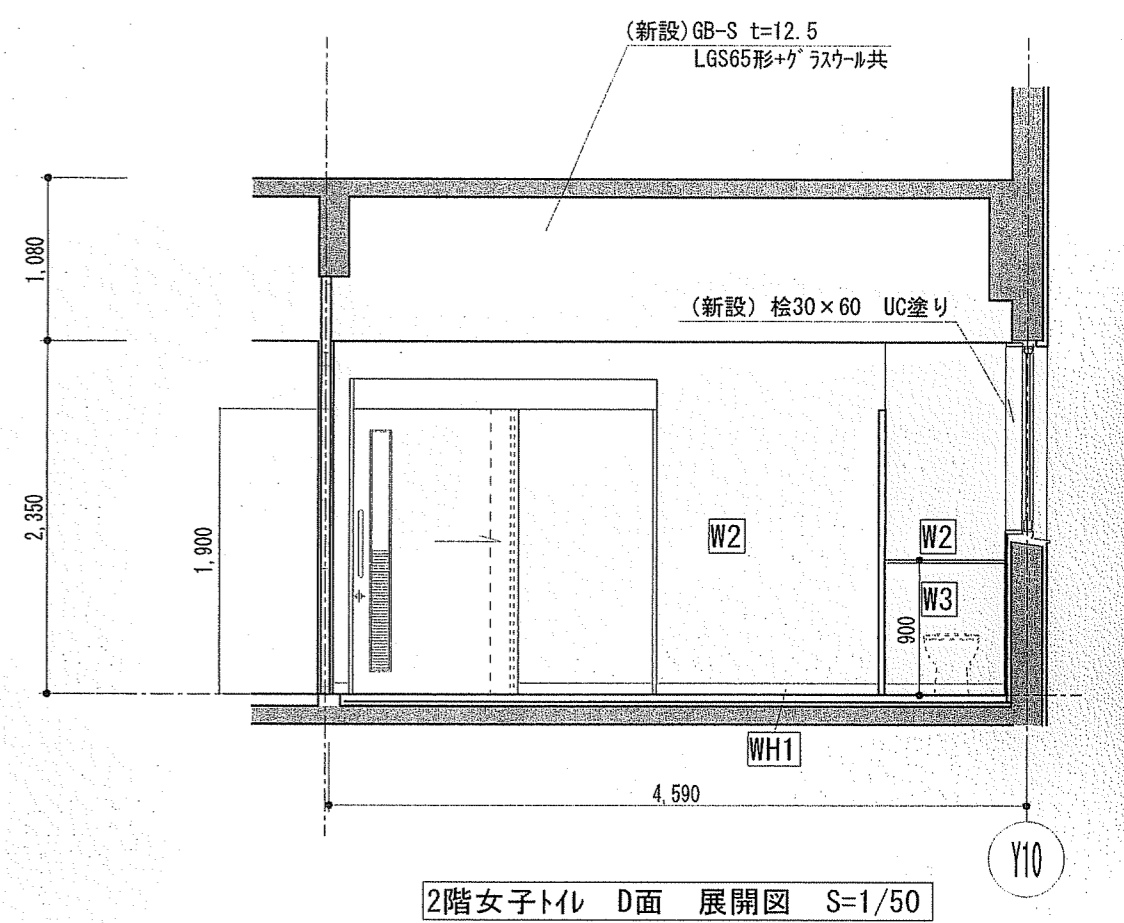
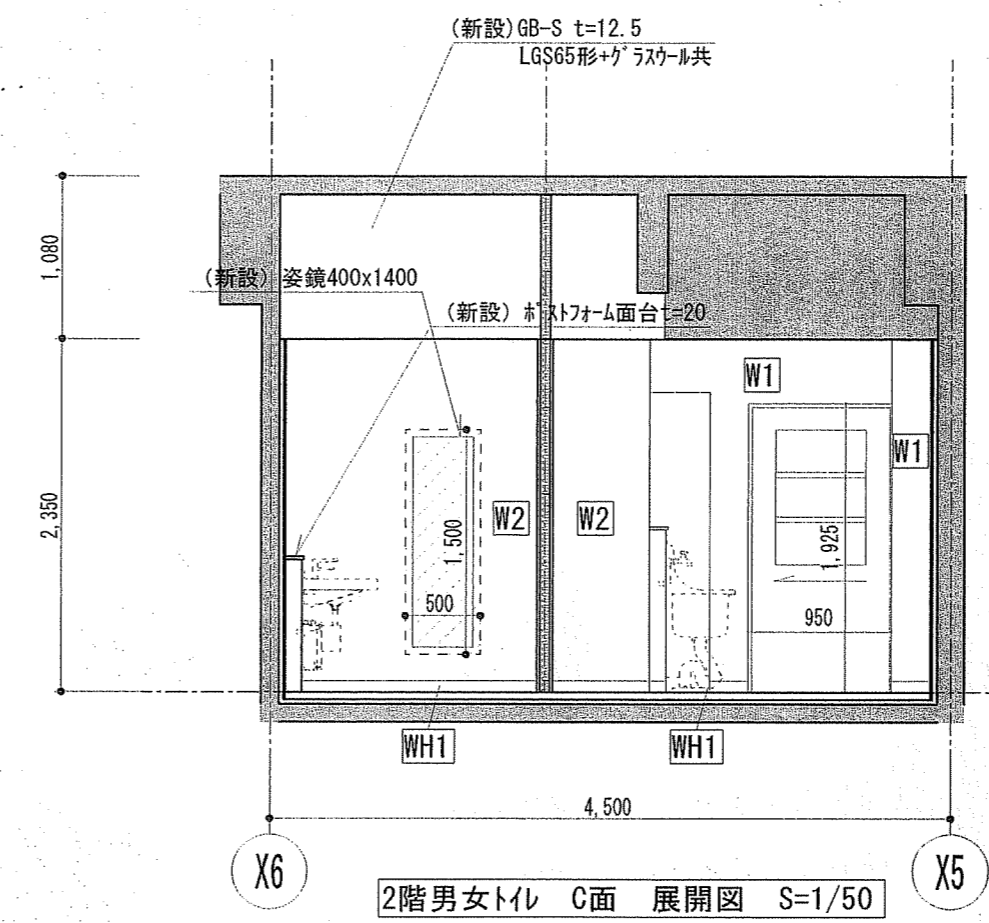
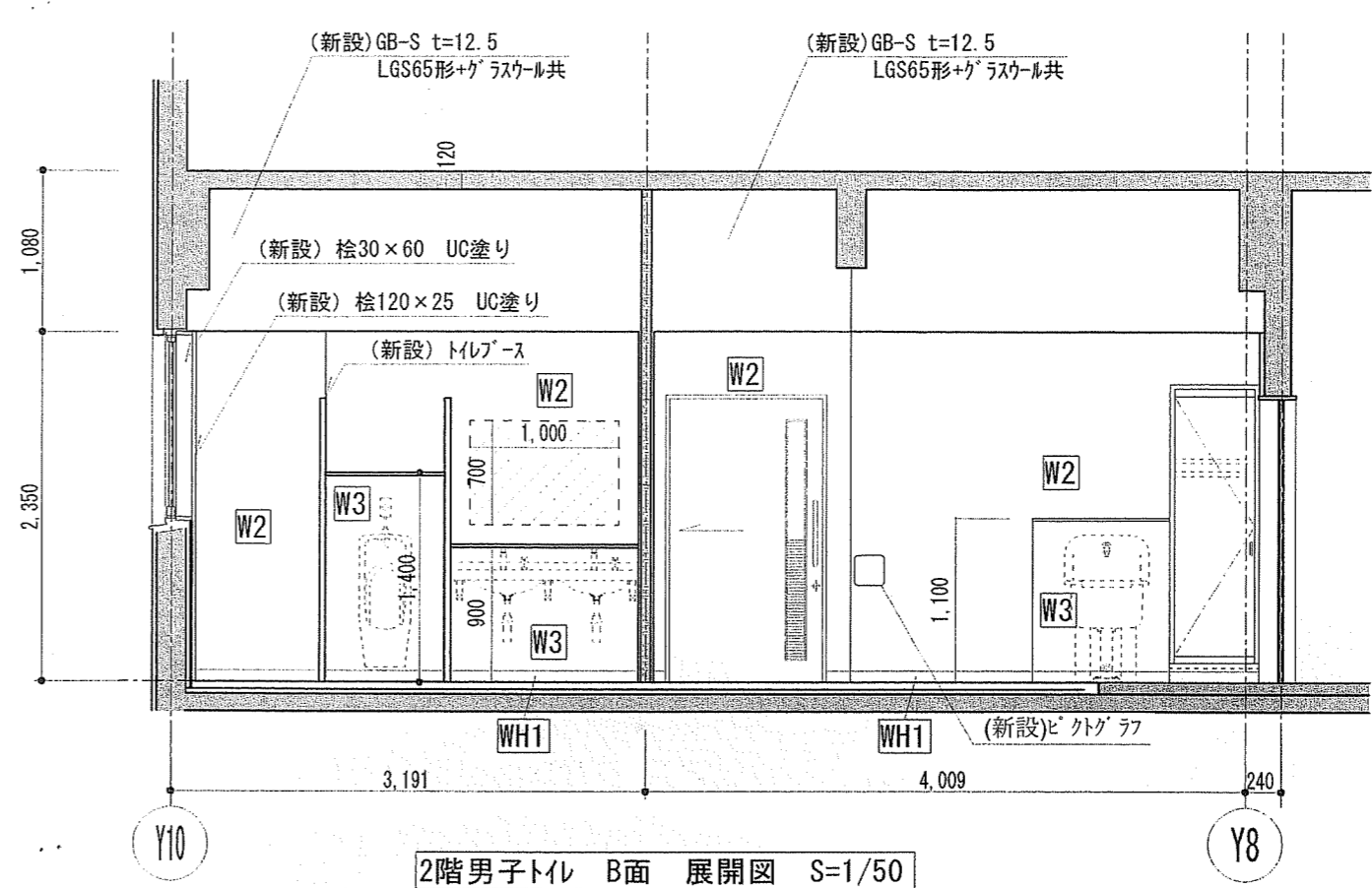
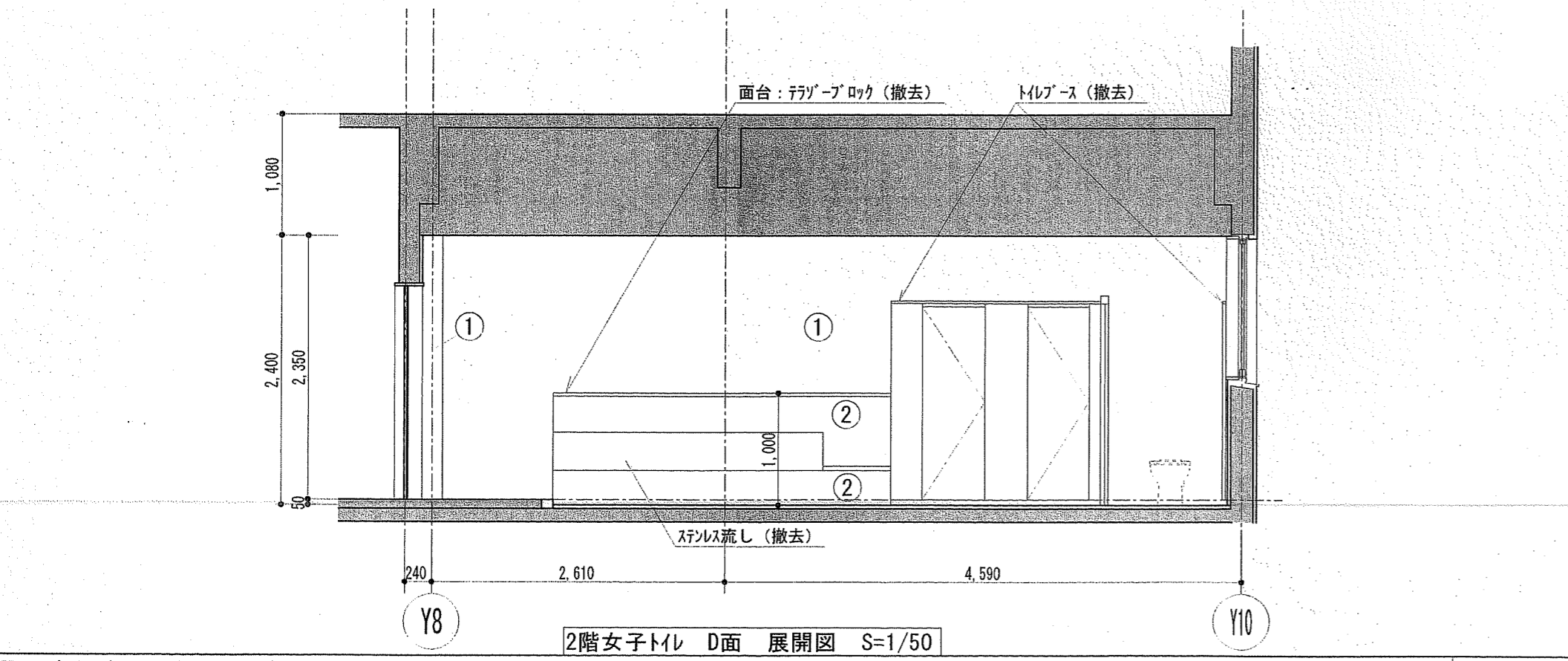
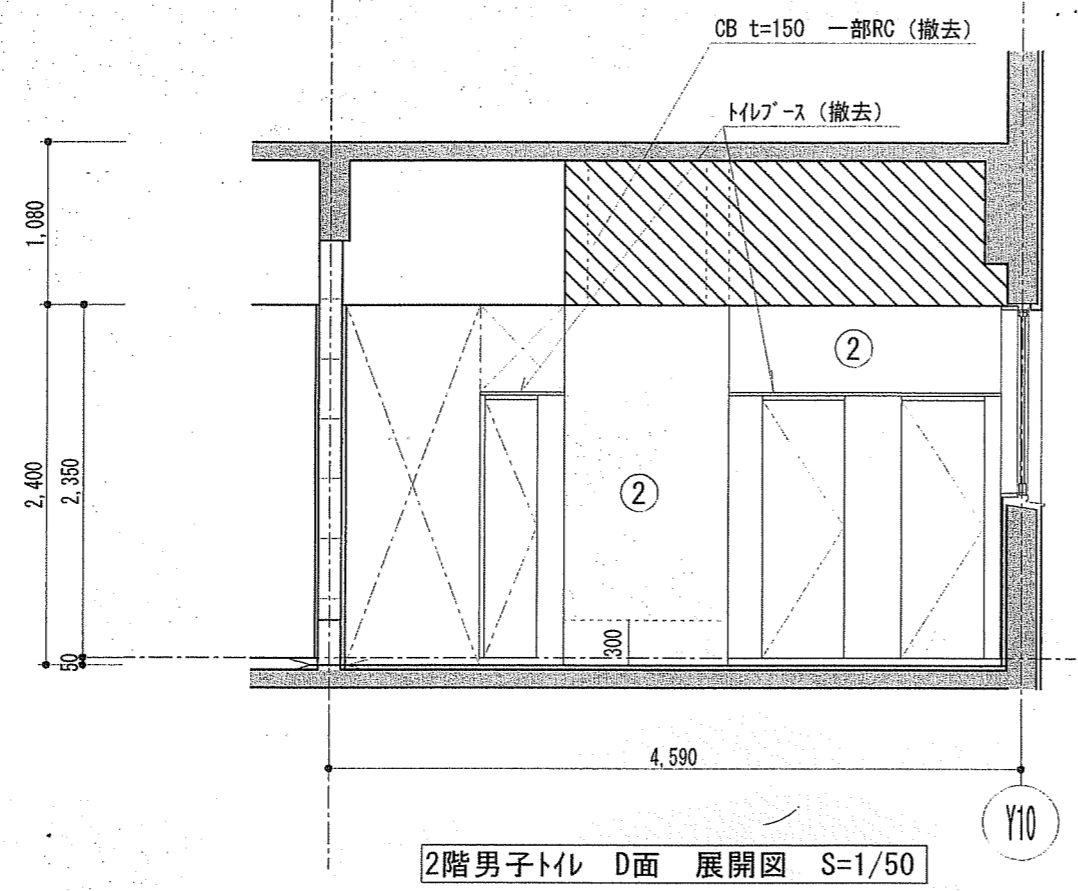
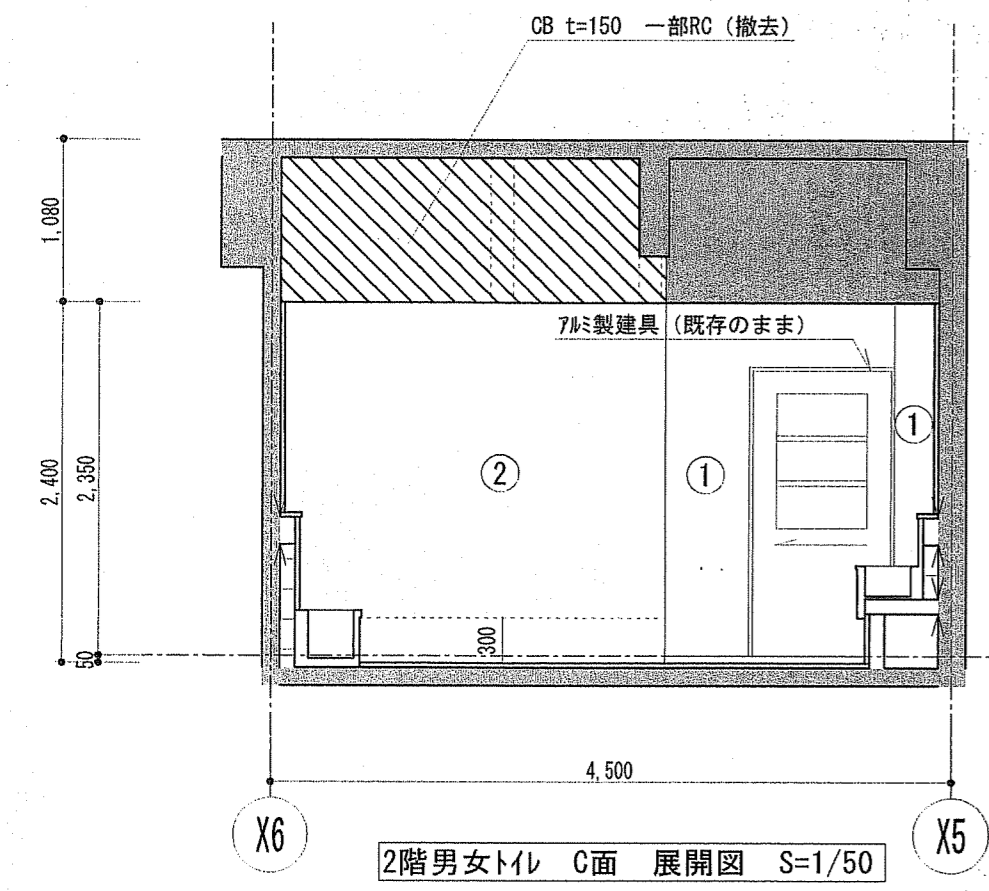
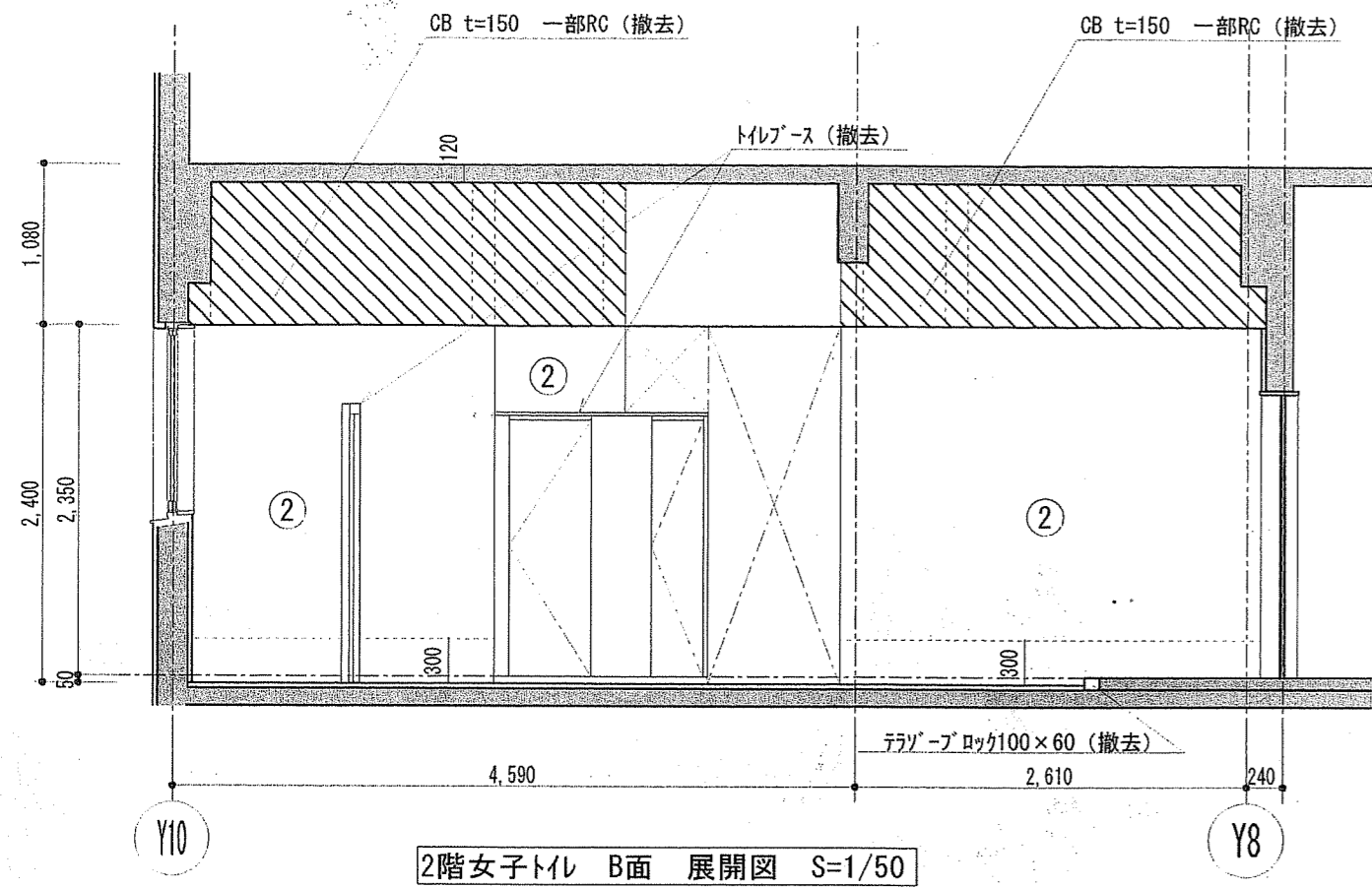
凡例	
記号	
W1	(新設) ポリマーセメントペーパースタ塗りの上、化粧けい酸カルシウム板張りt=6.0
W2	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張りt=6.0 +GB-St=12.5+LGS65形下地
W3	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張りt=6.0 +耐水合板t=12+LGS65形下地
W4	(新設) EP-G塗りに+GB-R t=12.5 +LGS65形下地
W5	(新設) 下地処理の上、EP-G塗り
WH1	(新設) 床仕上げ巻上げ H=75
WH2	(新設) ビニル幅木 H=100
(虚線)	(新設) 補強範囲を示す (耐水合板t=12)
(斜線)	既存のまま

凡例	
記号	
①	モルタル下地100角タイル (既存のまま)
②	モルタル下地100角タイル CB+RC立上 t=150(撤去)
③	モルタル磨きt=20VP塗り (既存のまま)
④	モルタル磨きt=20VP塗り RC壁 t=120 (撤去)
⑤	モルタル下地100角タイル RC壁 t=150 (撤去)
(斜線)	既存のまま

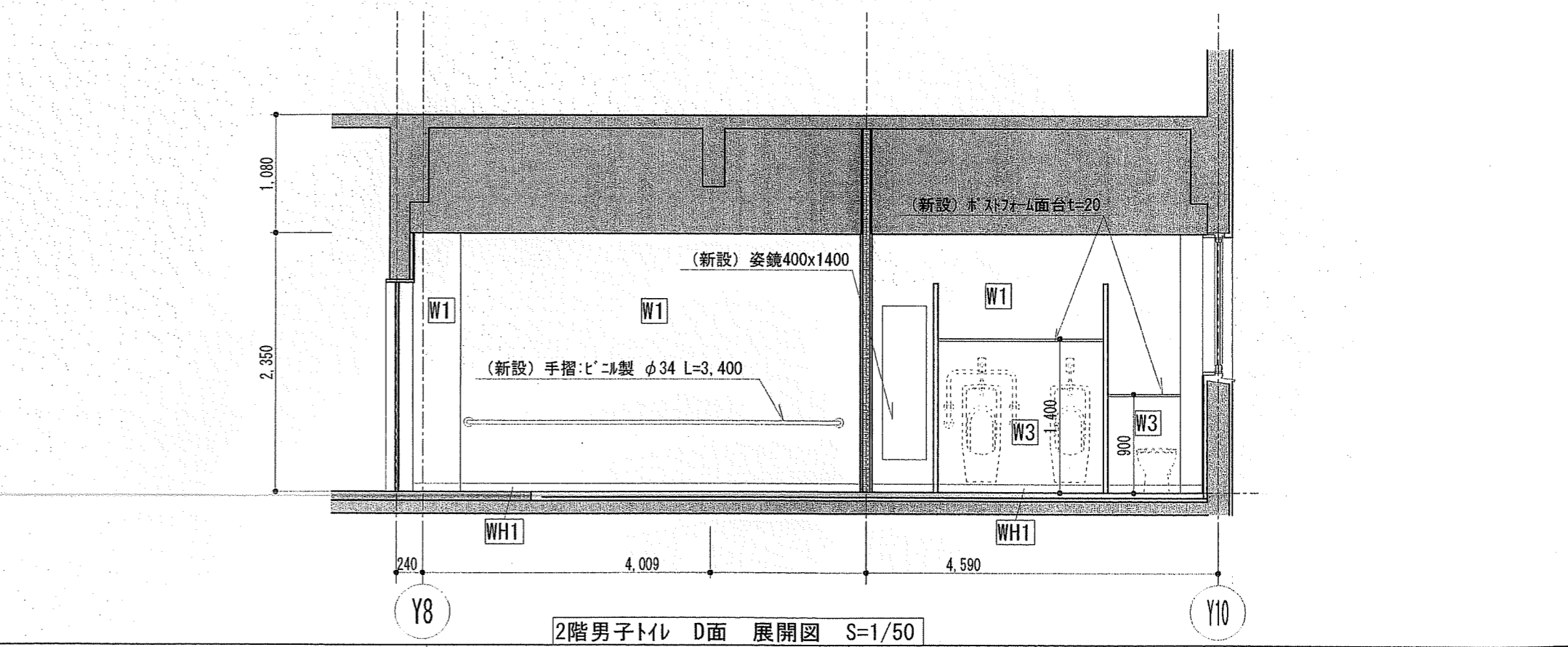
便器・手すり・洗面台・鏡(破線)、掃除流し、換気扇は別契約関連工事とする。
 >: カッター入れを示す。
 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。
 CB壁天井以上部分RC垂れ壁は既存のままとする。 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。

Architecture Planning Office
 株式会社井上建築設計工場
 一級建築士事務所 高知県知事登録第1282号 一級建築士大臣登録第243827号 井上 和重
 高知県高知市栗原町一丁目8番9号 PHONE 088-975-5142 FAX 088-920-4423

工事名	一宮小学校中舎トイレ改修工事	係長	松田	課長補佐	菅岡	課長	西村	図面番号	A-20
図面名	2階展開図1 (改修前・後)	縮尺	1/50	作図	年	月	日		



凡例	
記号	
W1	(新設) ポリマーセメントベスト塗りの上、化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0
W2	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0 +GB-St=12.5+LGS65形下地
W3	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0 +耐水合板 t=12+LGS65形下地
W4	(新設) EP-G塗り+GB-R t=12.5 +LGS65形下地
W5	(新設) 下地処理の上、EP-G塗り
WH1	(新設) 床仕上げ巻上げ H=75
WH2	(新設) ビニル幅木 H=100
	(新設) 補強範囲を示す (耐水合板 t=12)
	既存のまま

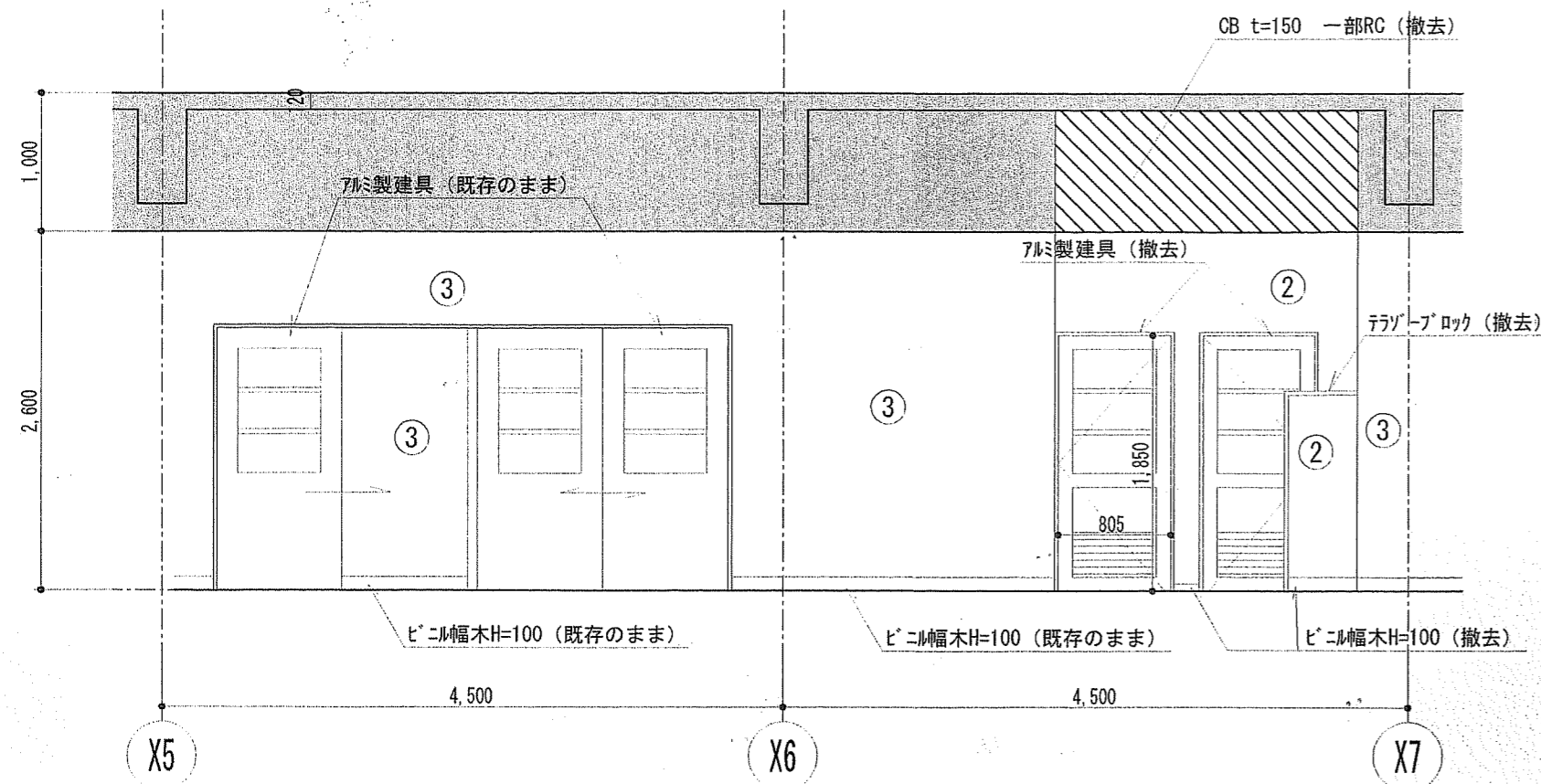


便器・手すり・洗面台・鏡(破線)、掃除流し、換気扇は別契約関連工事とする。
 >: カッター入れを示す。
 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。
 CB壁天井以上部分RC垂れ壁は既存のままとする。 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。

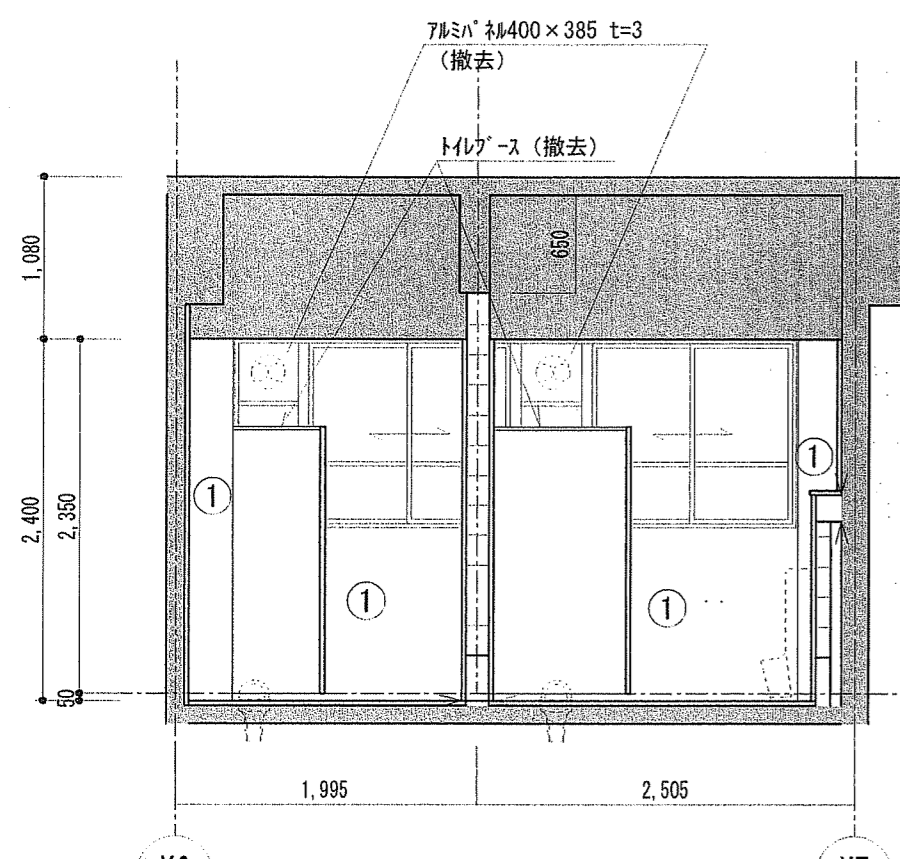
Architecture Planning Office
 株式会社 井上建築設計工場
 一級建築士事務所 高知県知事登録第1282号 一級建築士大臣登録第243827号 井上 和重
 高知県高知市桑南町一丁目8番9号 PHONE 088-875-5142 FAX 088-820-4423

工事名	一宮小学校中舎トイレ改修工事				係長	課長補佐	課長	図面番号
図面名	2階展開図2 (改修前・後)				縮尺	1/50		A-21
作図	年	月	日					

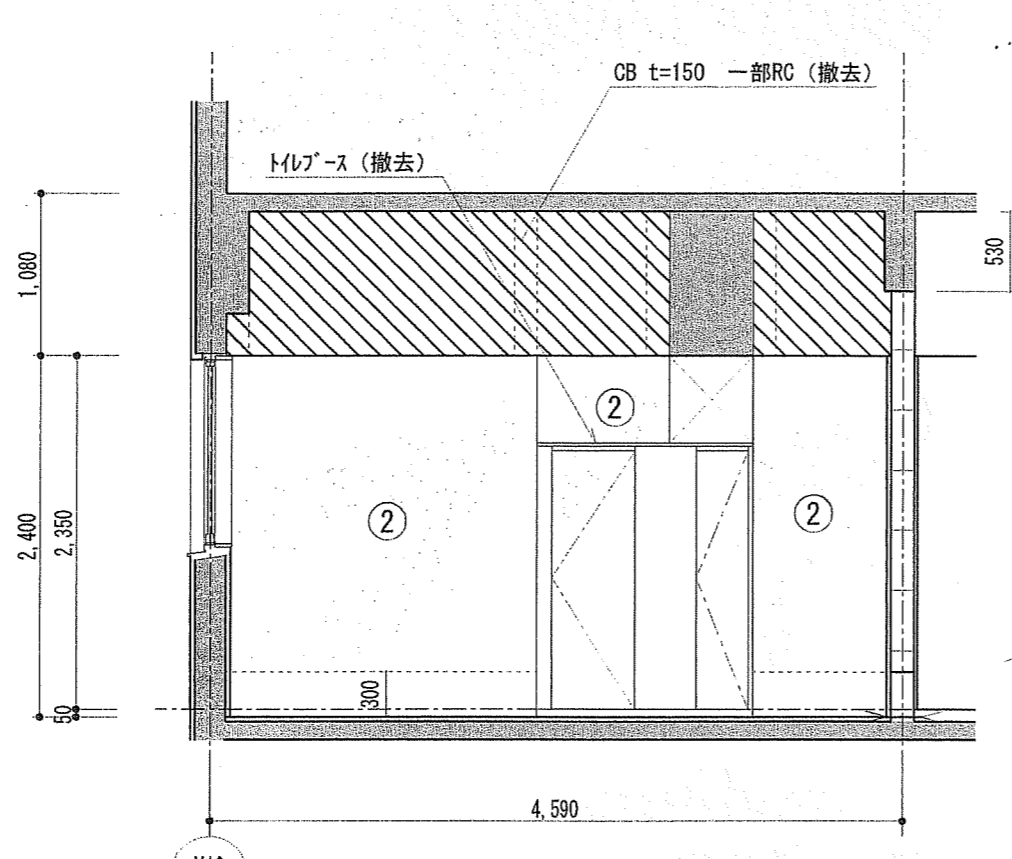
改修前



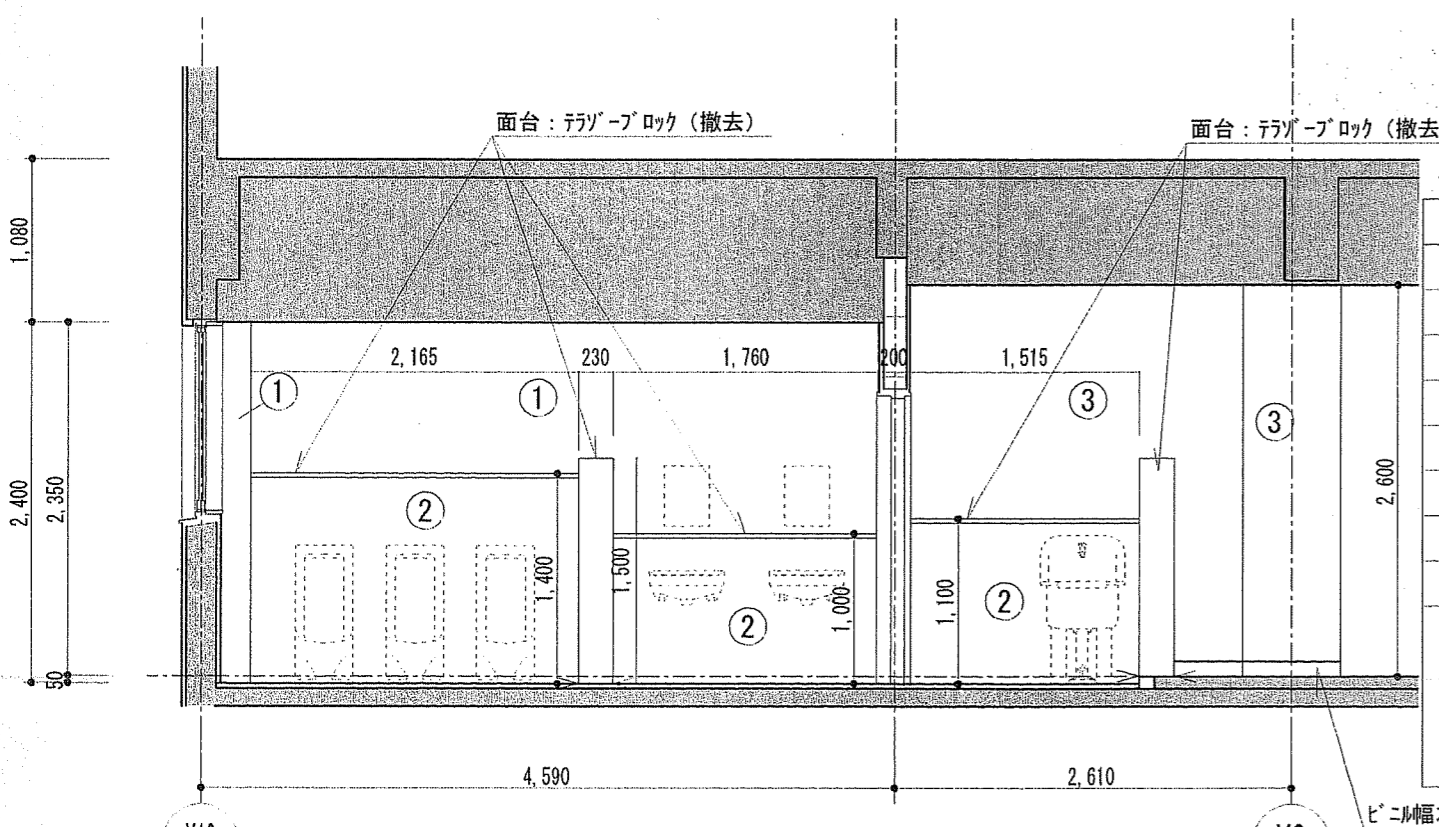
2階廊下・前室 A面 展開図 S=1/50



2階男女職員トイレ A面 展開図 S=1/50



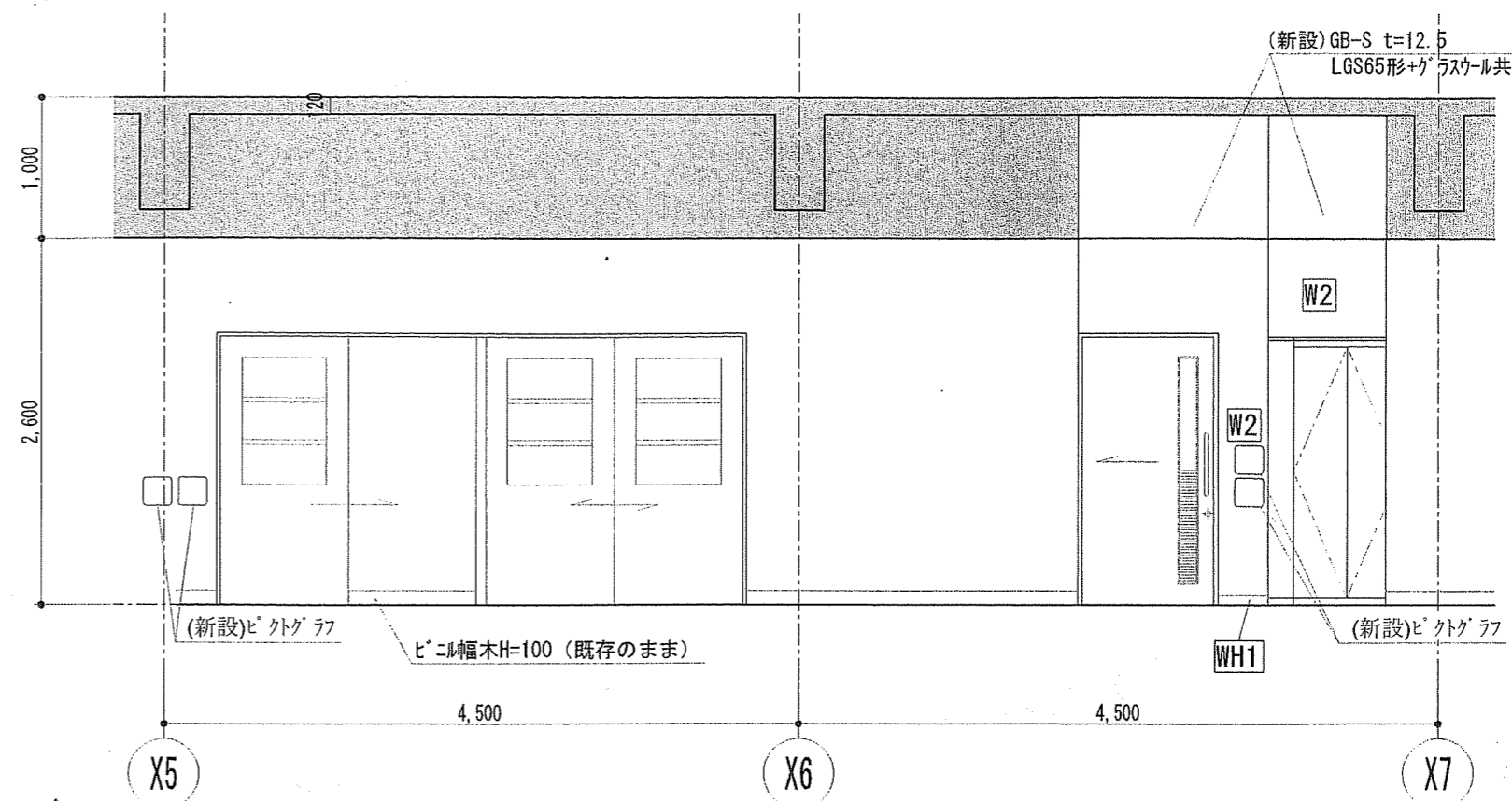
2階職員女子トイレ B面 展開図 S=1/50



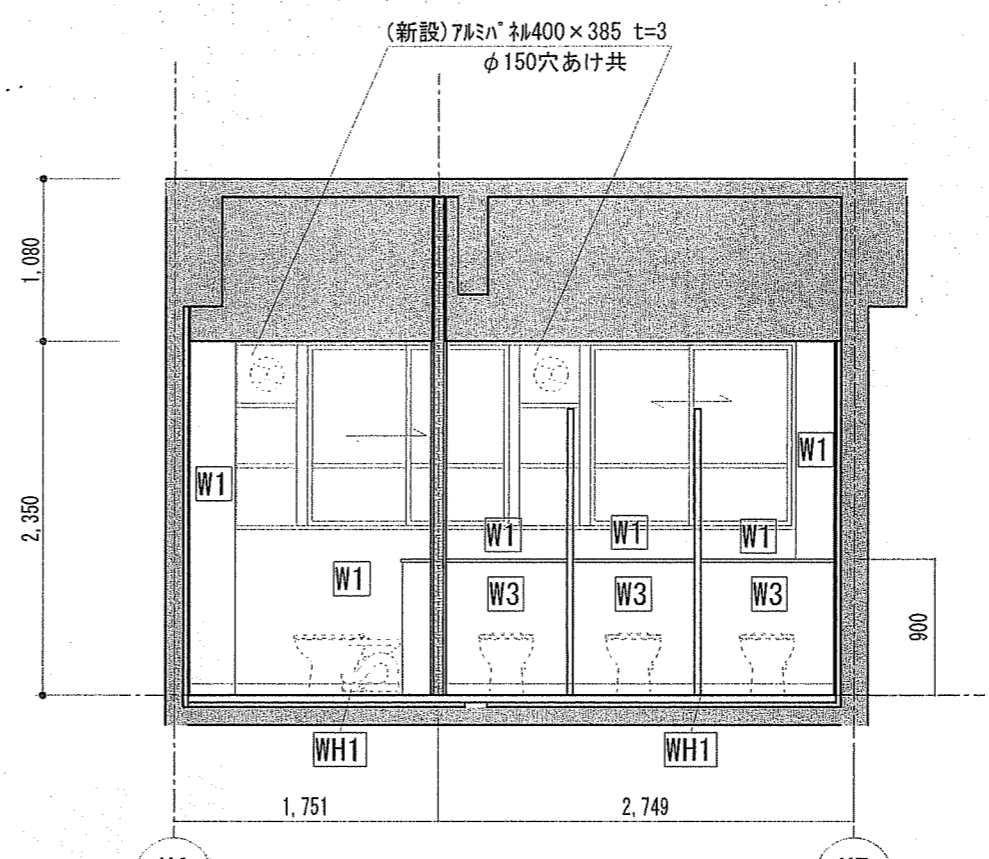
2階職員男子トイレ・前室 B面 展開図 S=1/50

凡例	記号	説明
①	モルタル下地100角タイル (既存のまま)	Mortar base 100 square tiles (existing)
②	モルタル下地100角タイル CB+RC立上 t=150(撤去)	Mortar base 100 square tiles CB+RC stand-up t=150 (to be removed)
③	モルタルコシ磨き t=20VP塗り (既存のまま)	Mortar sanding t=20 VP coating (existing)
④	モルタルコシ磨き t=20VP塗り RC壁 t=120 (撤去)	Mortar sanding t=20 VP coating RC wall t=120 (to be removed)
⑤	モルタル下地100角タイル RC壁 t=150 (撤去)	Mortar base 100 square tiles RC wall t=150 (to be removed)
■	既存のまま	Existing

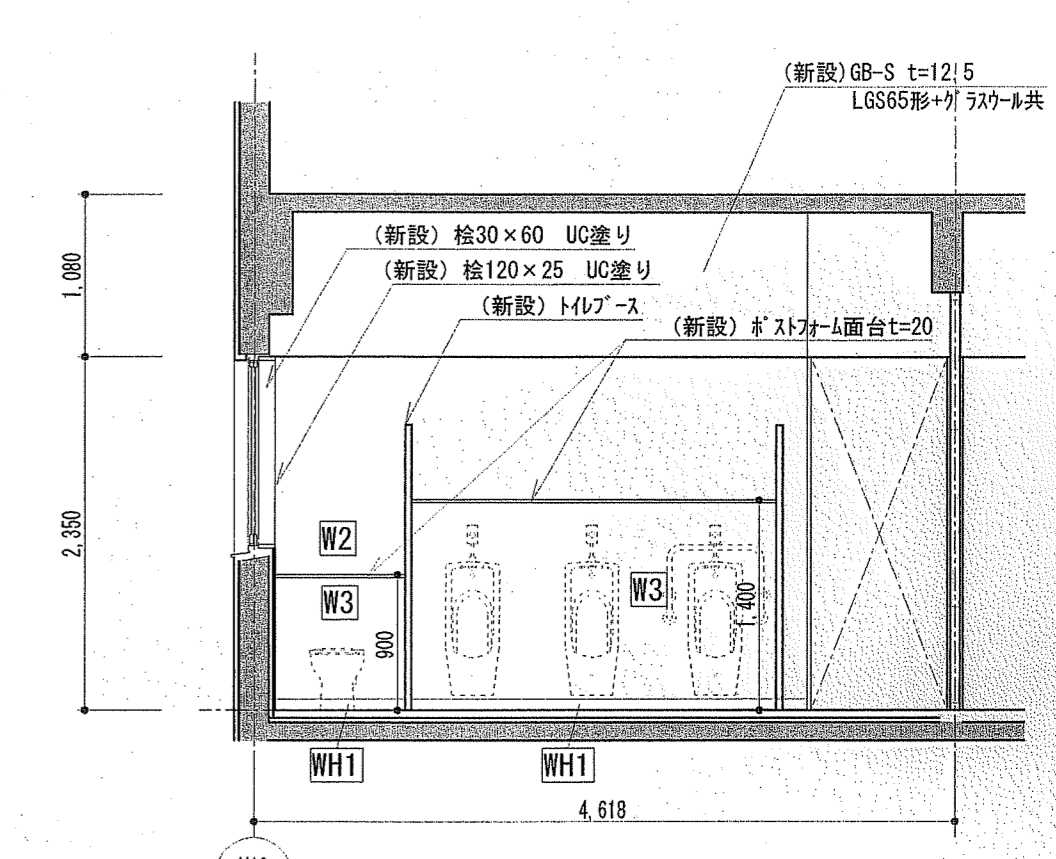
改修後



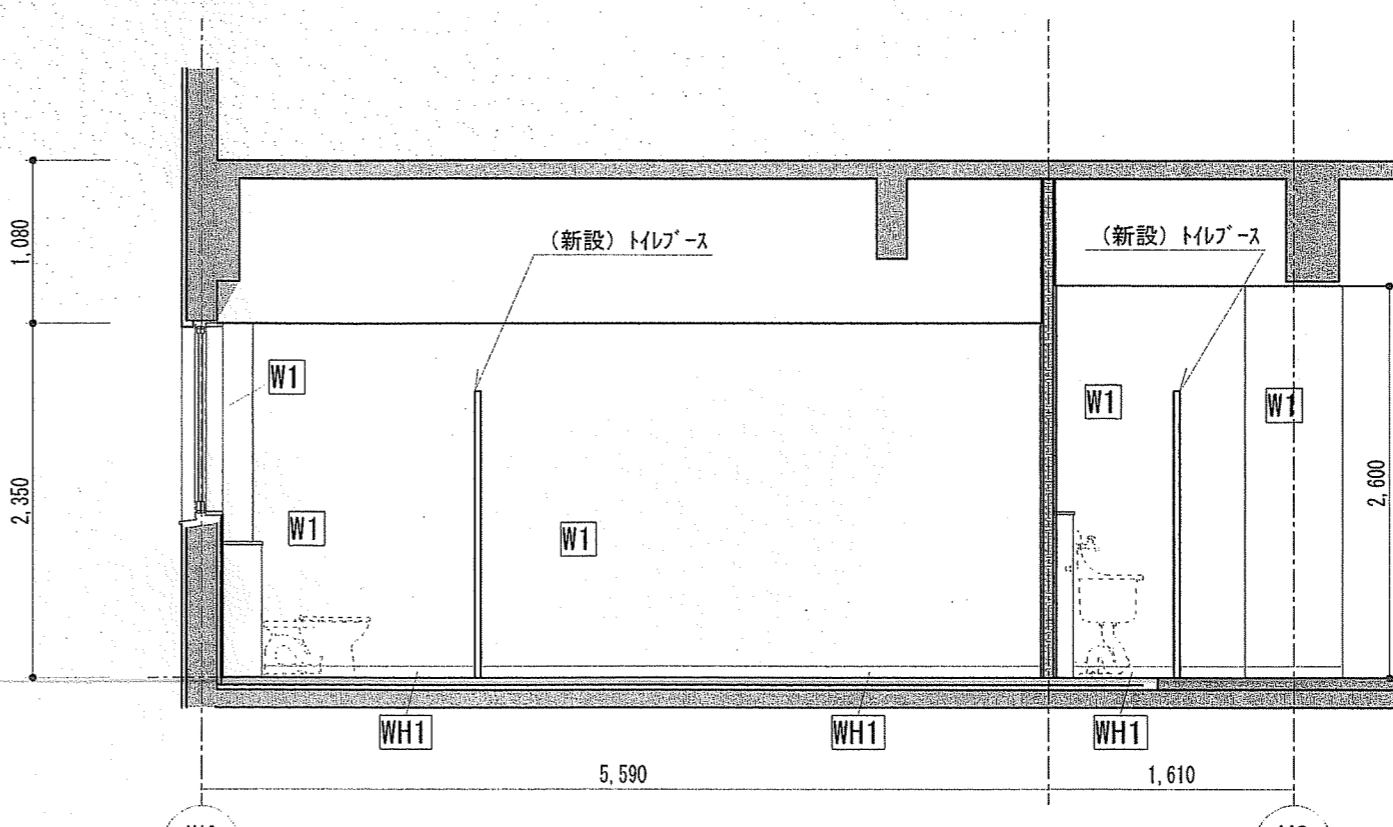
2階廊下・前室 A面 展開図 S=1/50



2階男女職員トイレ A面 展開図 S=1/50



2階職員男子トイレ B面 展開図 S=1/50



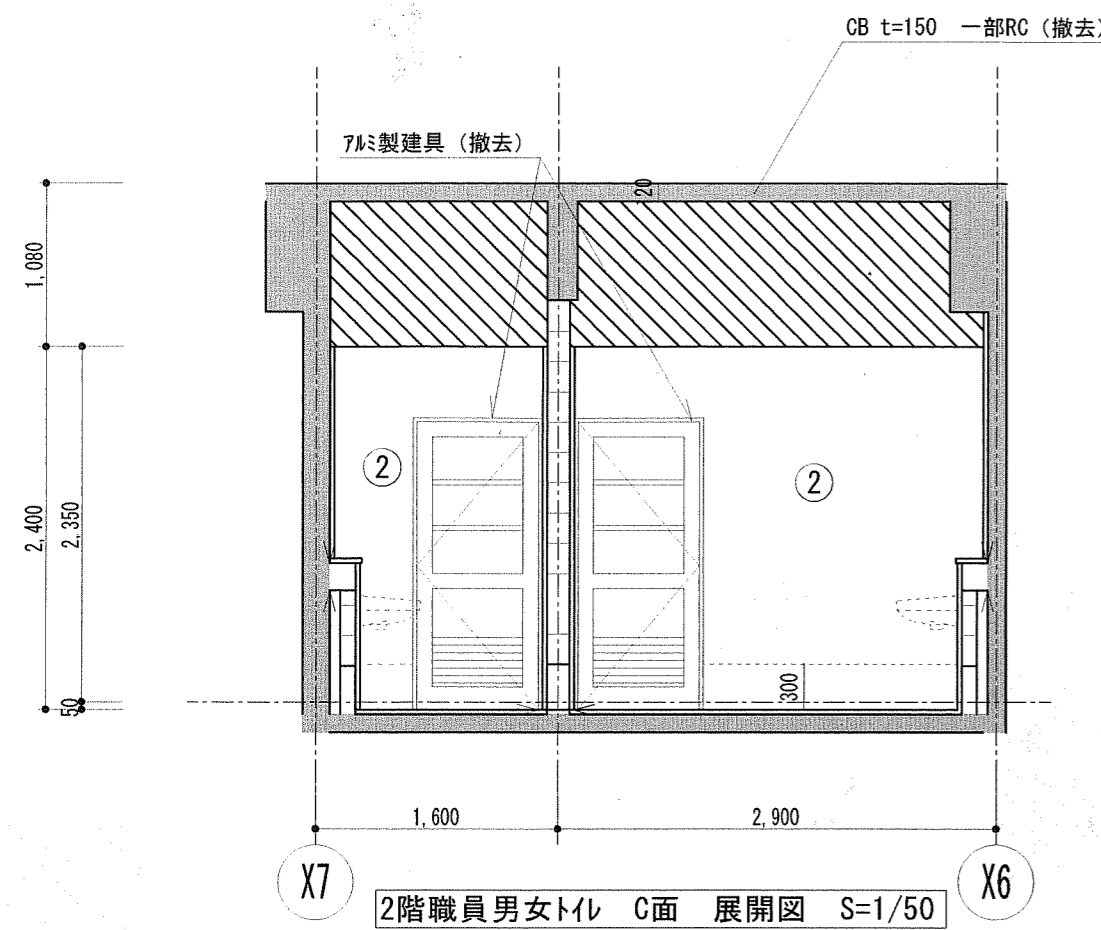
2階職員女子トイレ・前室 B面 展開図 S=1/50

凡例	記号	説明
W1	(新設) ホリマーセメントペースト塗りの上、化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0	(New) Polymer cement plaster, decorative calcium silicate board t=6.0
W2	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0 +GB-S t=12.5+LGS65形下地	(New) Decorative calcium silicate board t=6.0 +GB-S t=12.5+LGS65 type underlayment
W3	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0 +耐水合板 t=12+LGS65形下地	(New) Decorative calcium silicate board t=6.0 +waterproof board t=12+LGS65 type underlayment
W4	(新設) EP-G塗り+GB-R t=12.5 +LGS65形下地	(New) EP-G coating +GB-R t=12.5 +LGS65 type underlayment
W5	(新設) 下地処理の上、EP-G塗り	(New) Underlayment treatment, EP-G coating
WH1	(新設) 床仕上げ巻上げ H=75	(New) Floor finish rolling up H=75
WH2	(新設) ビニル幅木 H=100	(New) Vinyl baseboard H=100
■	(新設) 補強範囲を示す (耐水合板 t=12)	(New) Reinforcement range (waterproof board t=12)
■	既存のまま	Existing

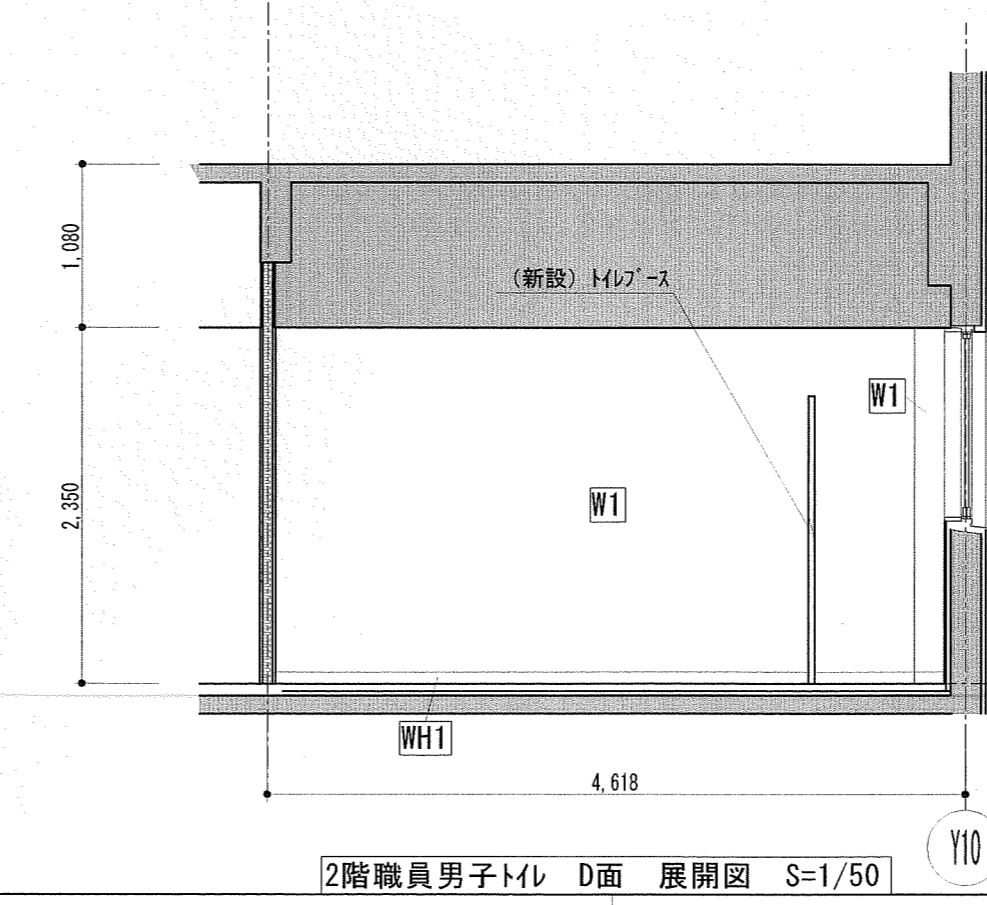
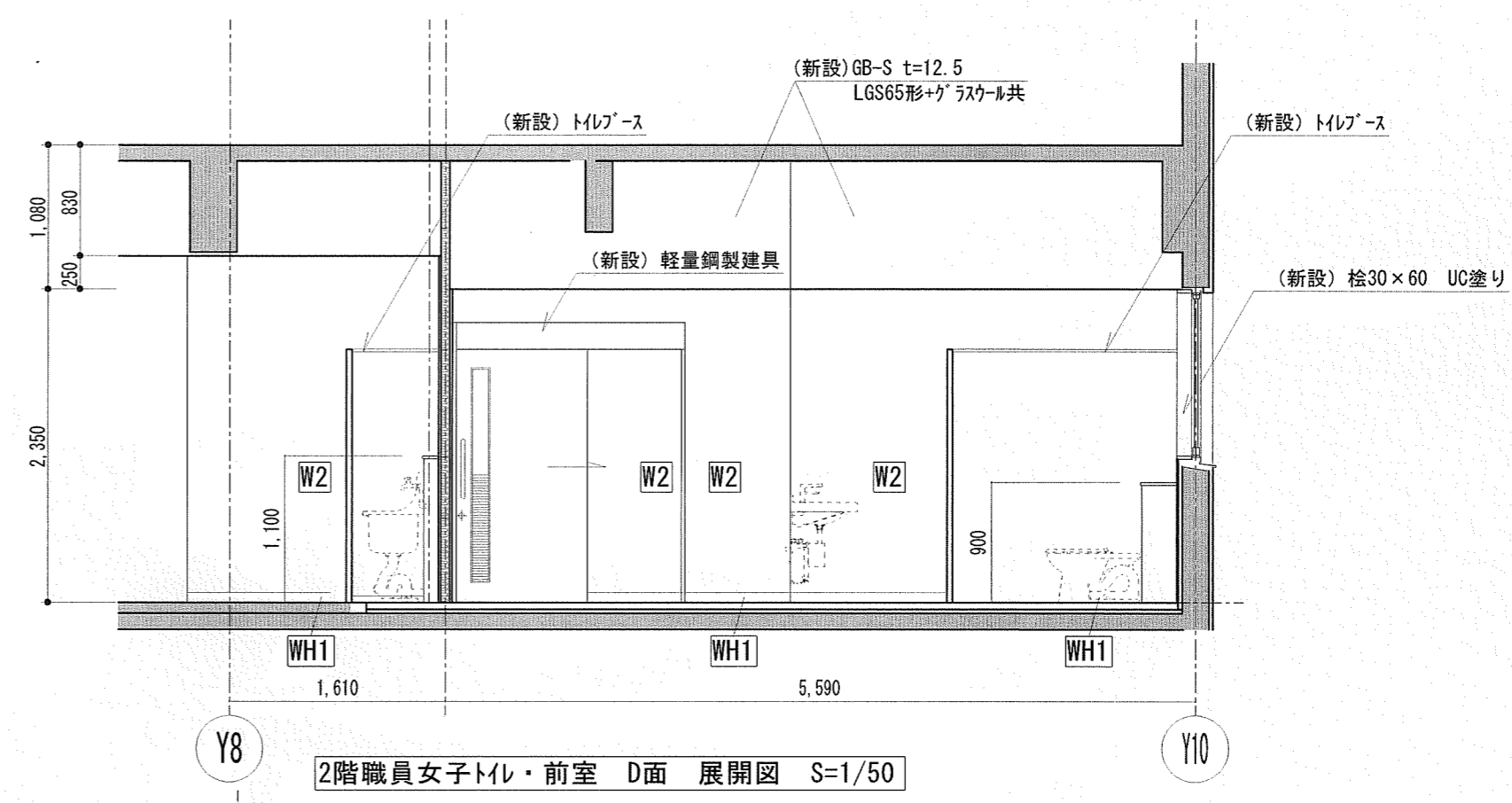
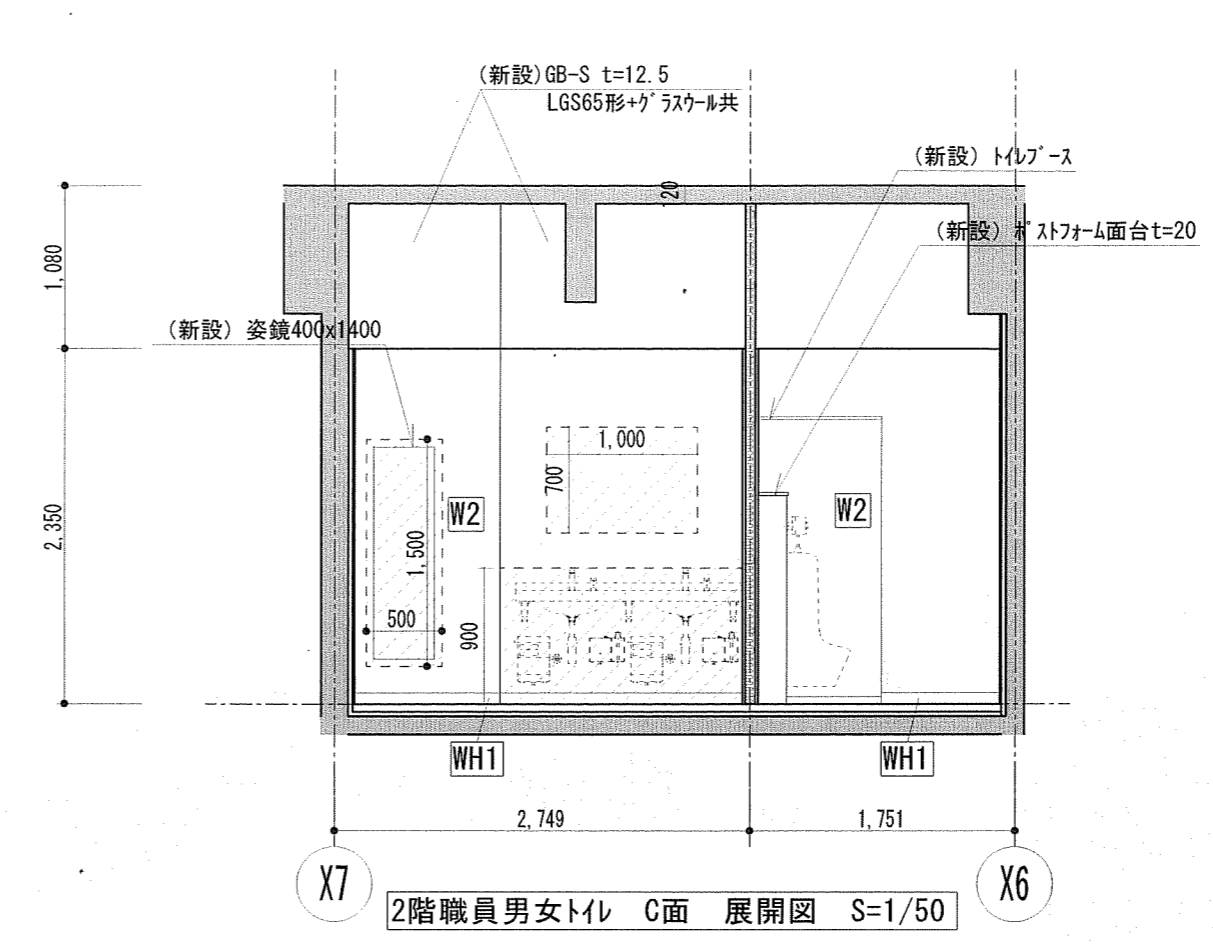
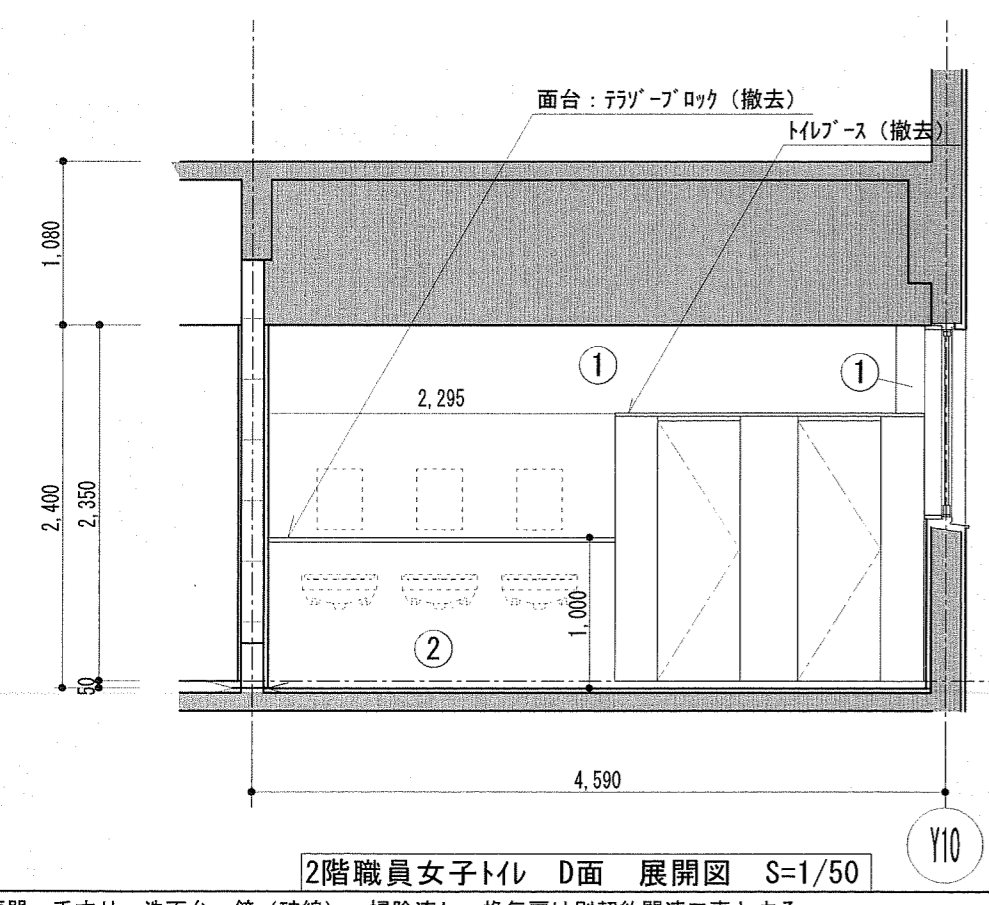
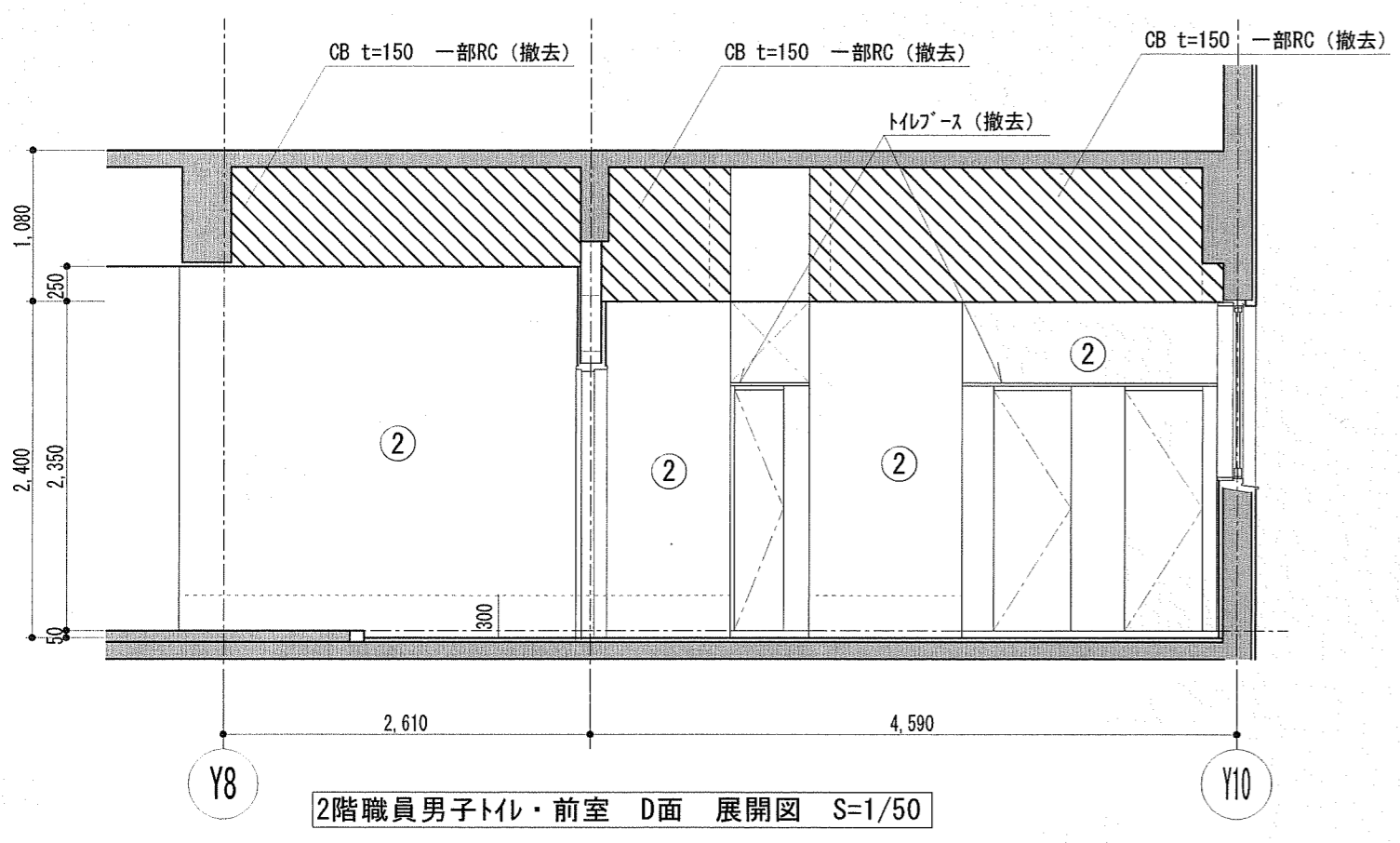
便器・手すり・洗面台・鏡 (破線)、掃除流し、換気扇は別契約関連工事とする。
 >: カッター入れを示す。
 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。
 CB壁天井以上部分RC垂れ壁は既存のままとする。 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。

Architecture Planning Office
 株式会社 井上建築設計工場
 一級建築士事務所 高知県知事登録第1282号 一級建築士大匠登録第243827号 井上 和重
 高知県高知市栗原町一丁目8番9号 PHONE 088-875-5142 FAX 088-820-4423

工事名 一宮小学校中舎トイレ改修工事
 図面名 2階展開図3 (改修前・後) 縮尺 1/50 作図 年 月 日 図面番号 A-22



凡例	
記号	
①	モルタル下地100角タイル (既存のまま)
②	モルタル下地100角タイル CB+RC立上 t=150(撤去)
③	モルタル磨きt=20VP塗り (既存のまま)
④	モルタル磨きt=20VP塗り RC壁 t=120 (撤去)
⑤	モルタル下地100角タイル RC壁 t=150 (撤去)
■	既存のまま

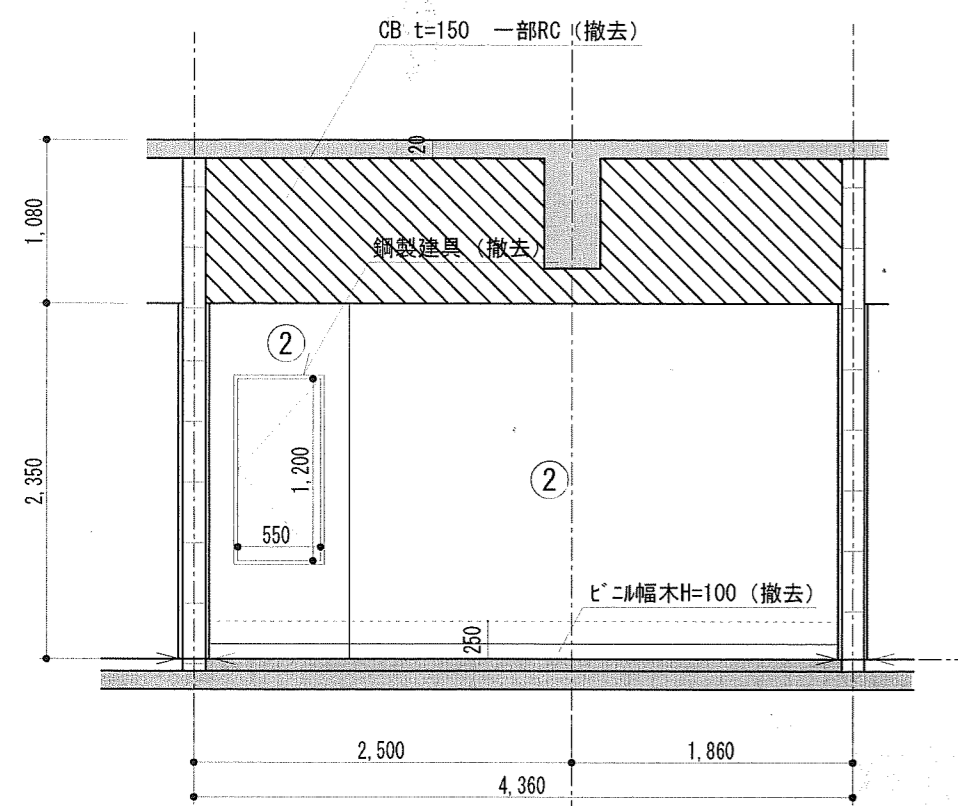


凡例	
記号	
W1	(新設) ホリマーセメントペースト塗りの上、化粧けい酸カルシウム板張りt=6.0
W2	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張りt=6.0 +GB-S t=12.5+LGS65形下地
W3	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張りt=6.0 +耐水合板t=12+LGS65形下地
W4	(新設) EP-G塗り+GB-R t=12.5 +LGS65形下地
W5	(新設) 下地処理の上、EP-G塗り
WH1	(新設) 床仕上げ巻上げ H=75
WH2	(新設) ビニル幅木 H=100
---	(新設) 補強範囲を示す (耐水合板t=12)
■	既存のまま

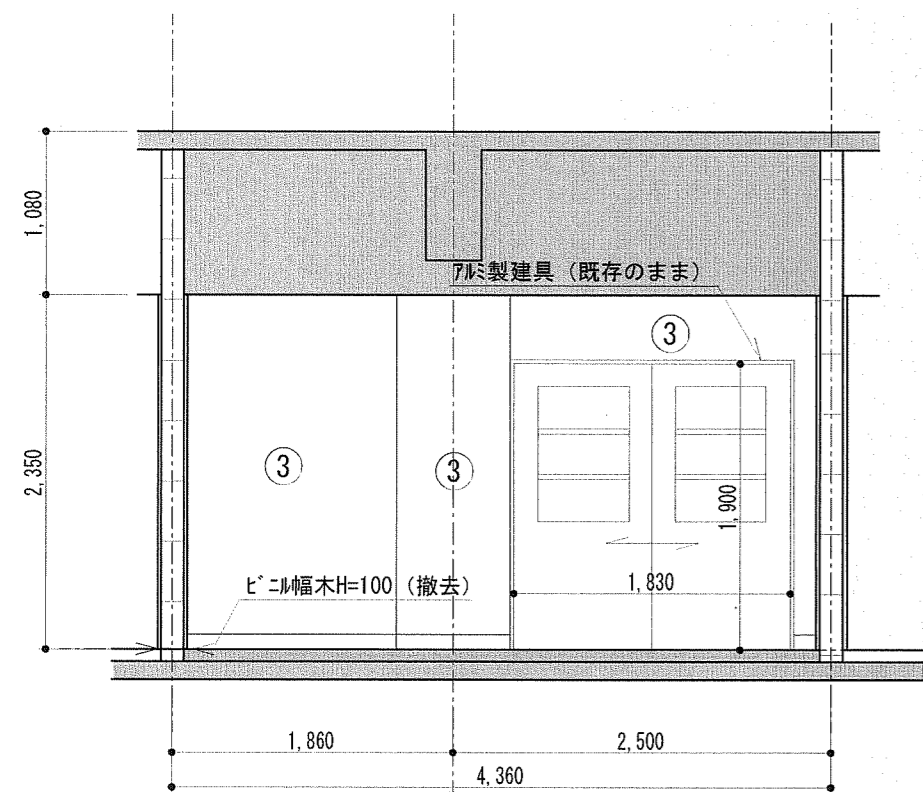
便器・手すり・洗面台・鏡(破線)、掃除流し、換気扇は別契約関連工事とする。
 >: カッター入れを示す。
 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。
 CB壁天井以上部分RC垂れ壁は既存のままとする。 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。

Architecture Planning Office
 株式会社 井上建築設計工場
 一級建築士事務所 高知県知事登録第1282号 一級建築士大臣登録第243827号 井上 和重
 高知県高知市栗原町一丁目8番9号 PHONE 088-875-5142 FAX 088-820-4423

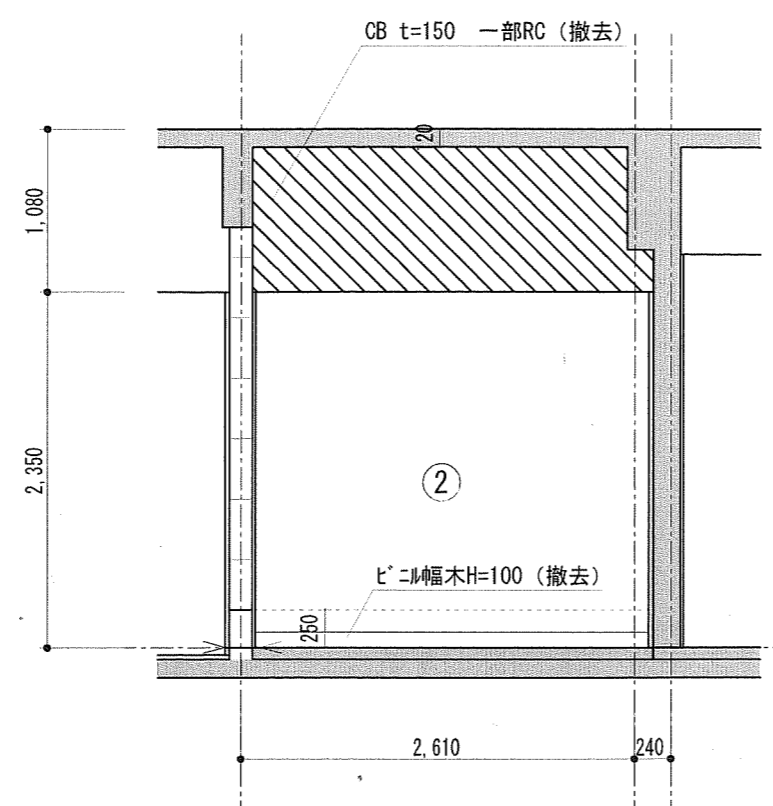
工事名	一宮小学校中舎トイレ改修工事				図面番号	A-23
係	係長	課長補佐	課長	作図	年	月
森田	菅岡	松本	岡村			
図面名	2階展開図4 (改修前・後)		縮尺	1/50		



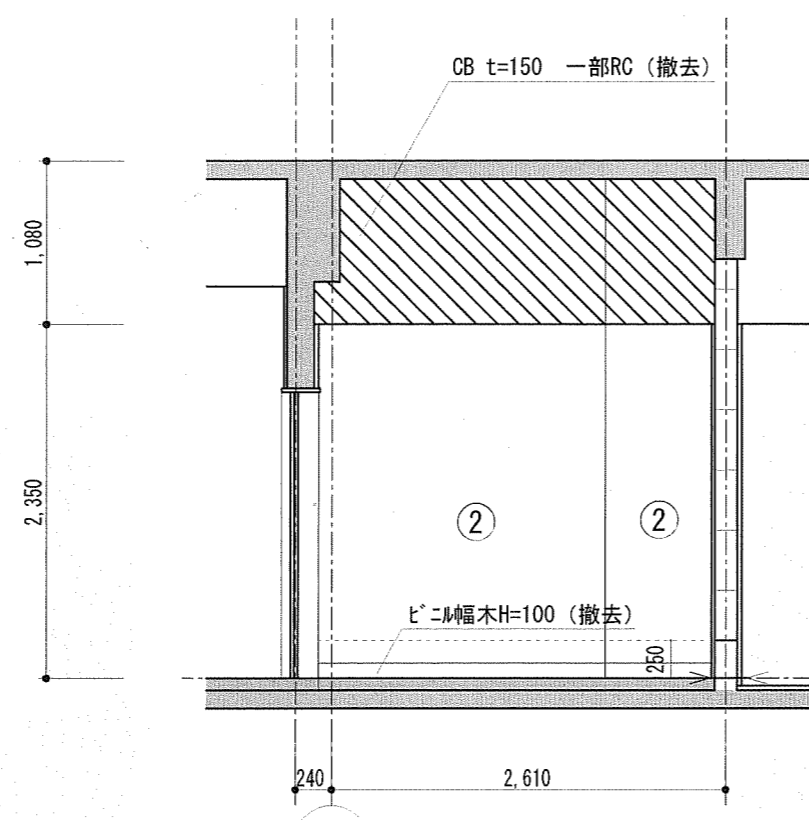
2階資料室 A面 展開図 S=1/50



2階資料室 C面 展開図 S=1/50

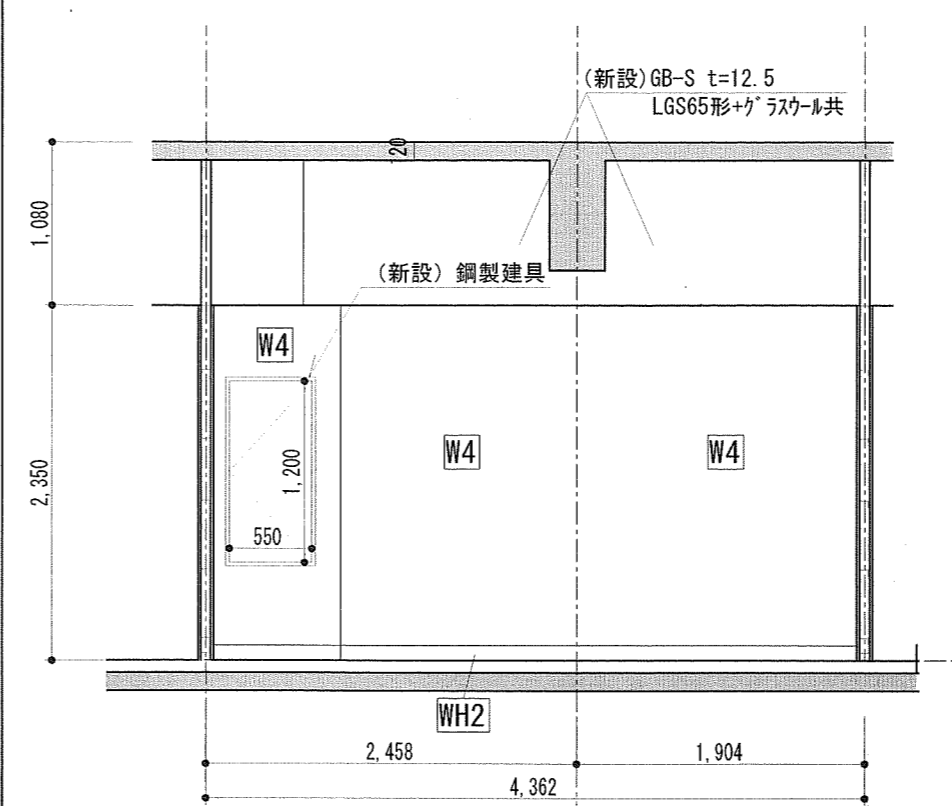


2階資料室 B面 展開図 S=1/50

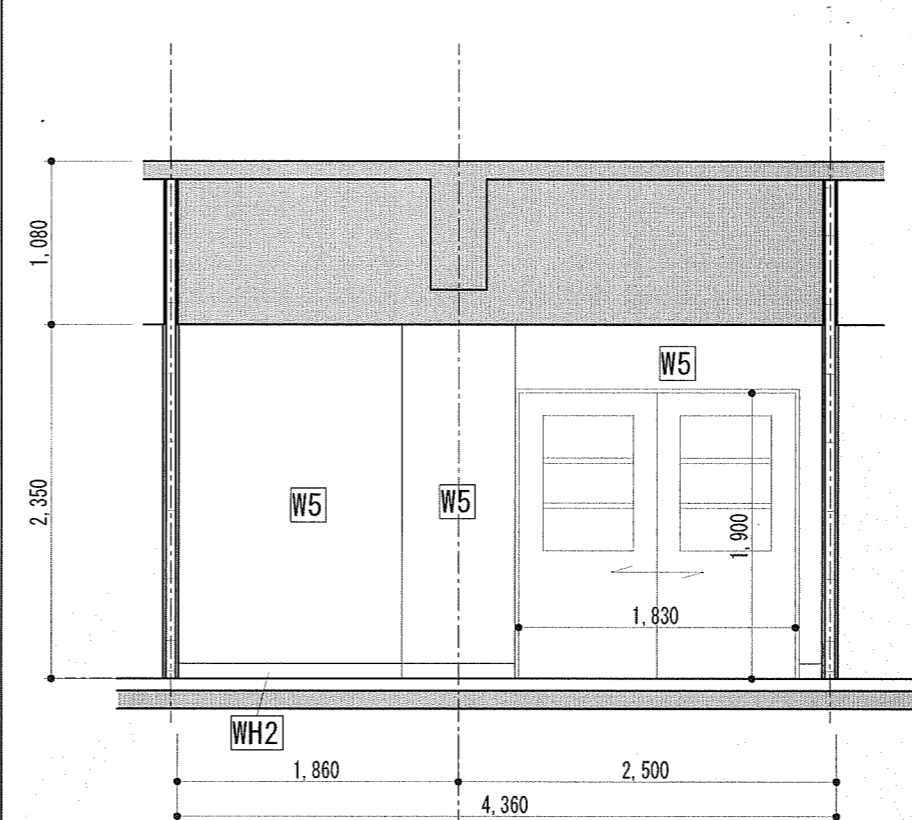


2階資料室 D面 展開図 S=1/50

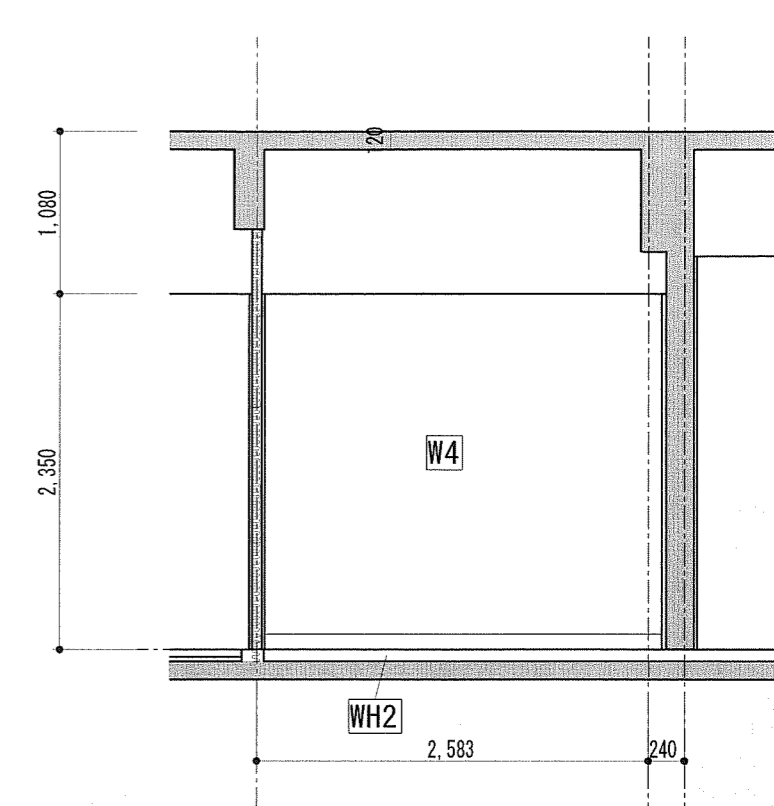
凡例	
記号	
①	モルタル下地100角タイル (既存のまま)
②	モルタル下地100角タイル CB+RC立上 t=150 (撤去)
③	モルタル磨きt=20VP塗り (既存のまま)
④	モルタル磨きt=20VP塗り RC壁 t=120 (撤去)
⑤	モルタル下地100角タイル RC壁 t=150 (撤去)
■	既存のまま



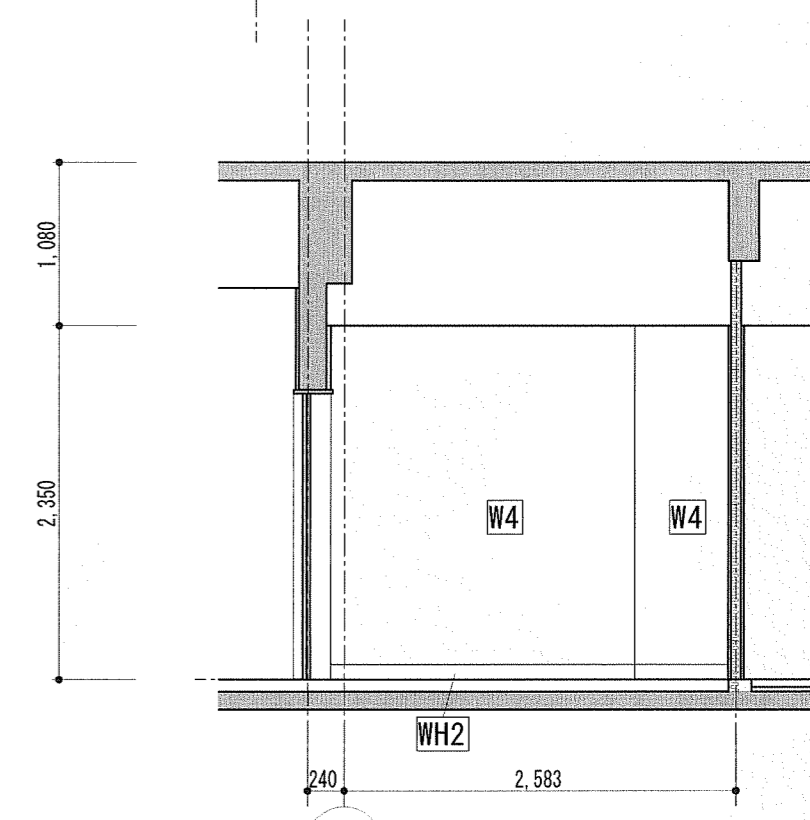
2階資料室 A面 展開図 S=1/50



2階資料室 C面 展開図 S=1/50



2階資料室 B面 展開図 S=1/50



2階資料室 D面 展開図 S=1/50

凡例	
記号	
W1	(新設) ポリマーセメントペースト塗りの上、化粧けい酸カルシウム板張りt=6.0
W2	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張りt=6.0 +GB-St=12.5+LGS65形下地
W3	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張りt=6.0 +耐水合板t=12+LGS65形下地
W4	(新設) EP-G塗り+GB-R t=12.5 +LGS65形下地
W5	(新設) 下地処理の上、EP-G塗り
WH1	(新設) 床仕上げ巻上げ H=75
WH2	(新設) ビニル幅木 H=100
□	(新設) 補強範囲を示す (耐水合板t=12)
■	既存のまま

便器・手すり・洗面台・鏡(破線)、掃除用、換気扇は別契約関連工事とする。

>: カッター入れを示す。

既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。

CB壁天井以上部分RC垂れ壁は既存のままとする。 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。

Architecture Planning Office
株式会社 井上建築設計工場
一級建築士事務所 高知県知事登録第1282号 一級建築士大臣登録第243827号 井上 和重
高知県高知市栗原町一丁目9番9号 PHONE 088-975-5142 FAX 088-920-4423

工事名

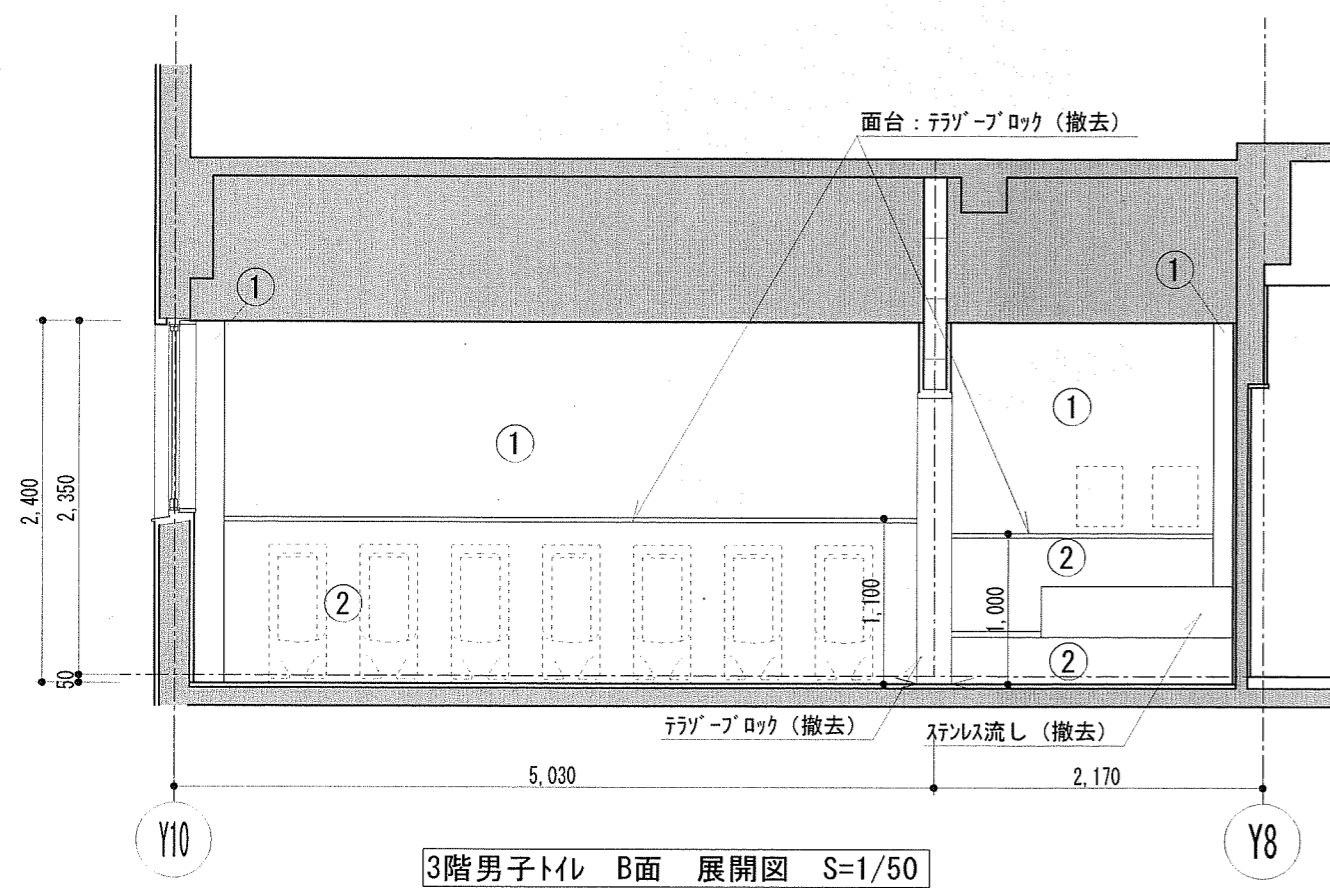
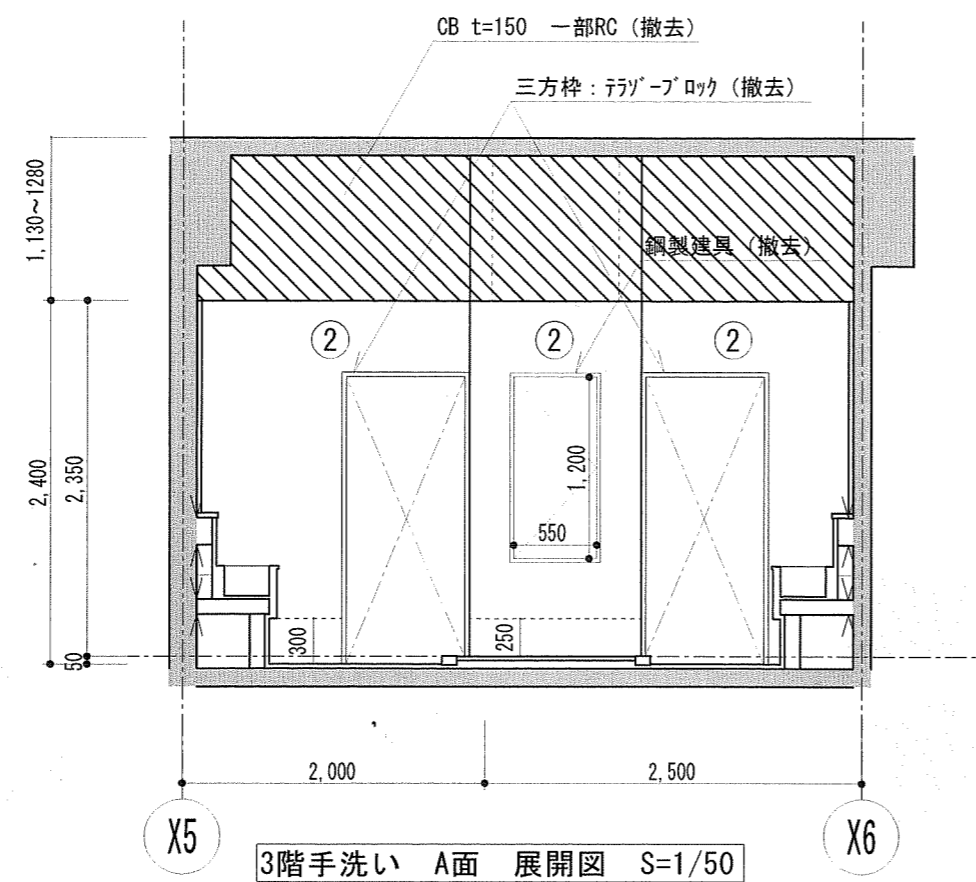
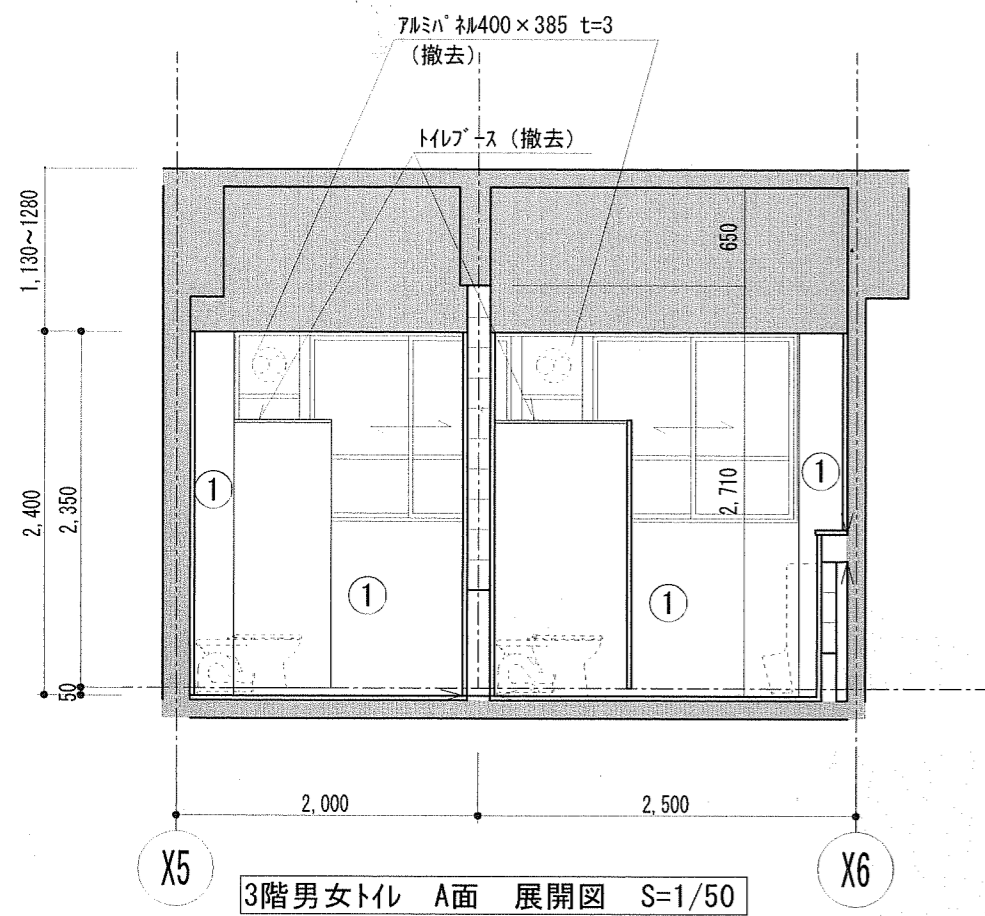
一宮小学校中舎トイレ改修工事

図面名 2階展開図5 (改修前・後)

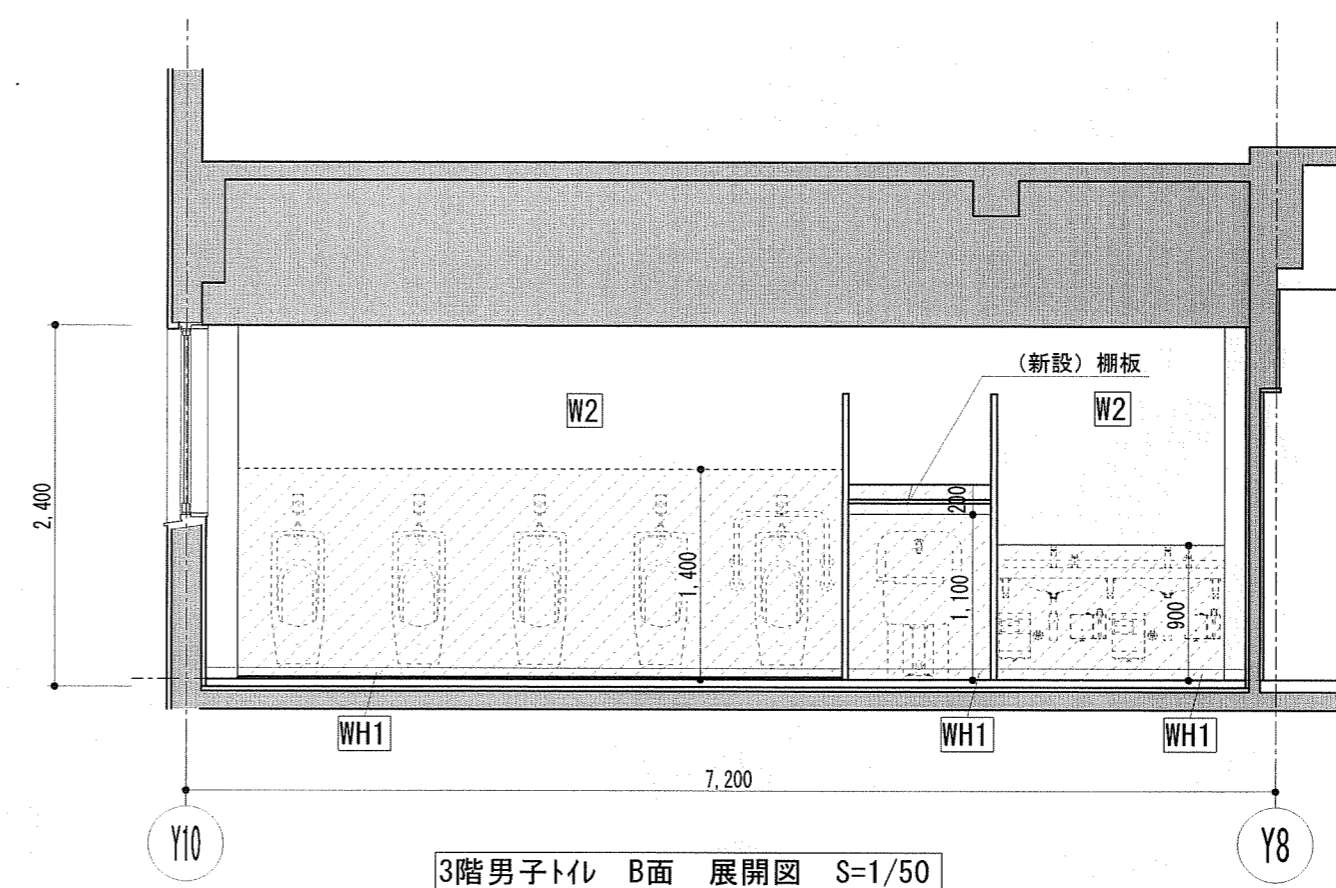
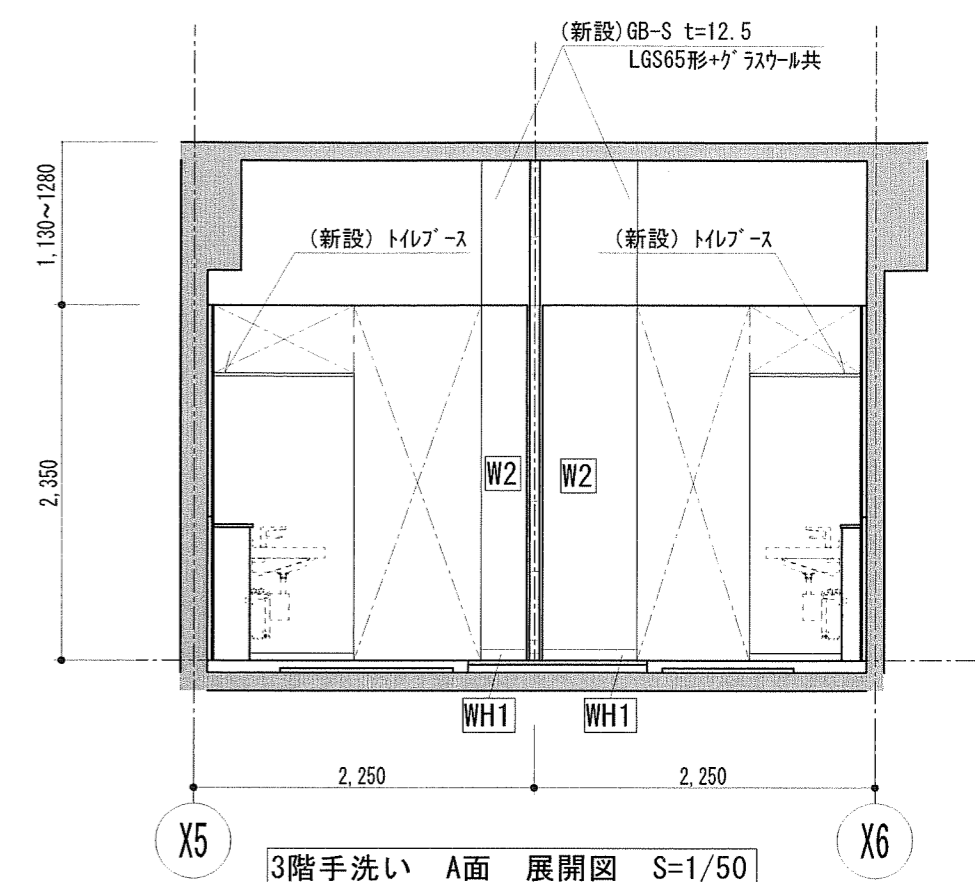
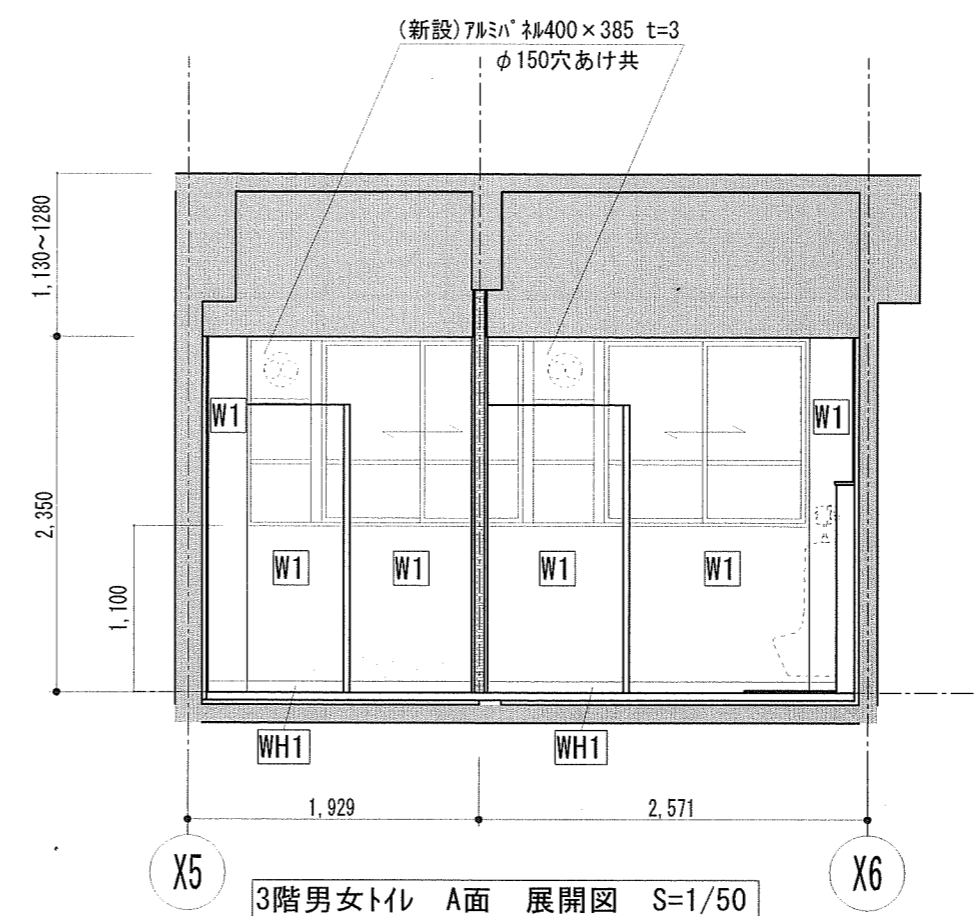
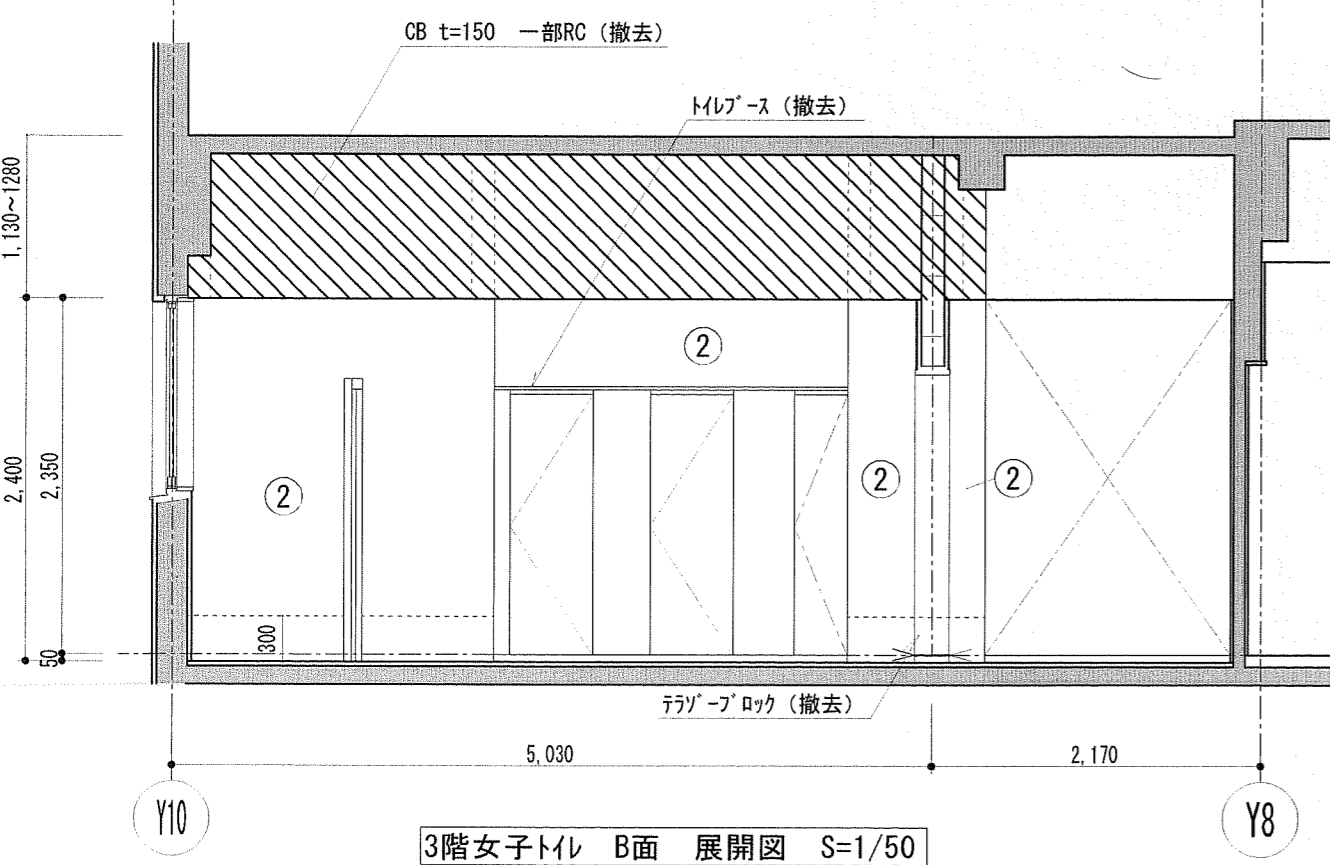
縮尺 1/50

係 係長 課長補佐 課長 図面番号

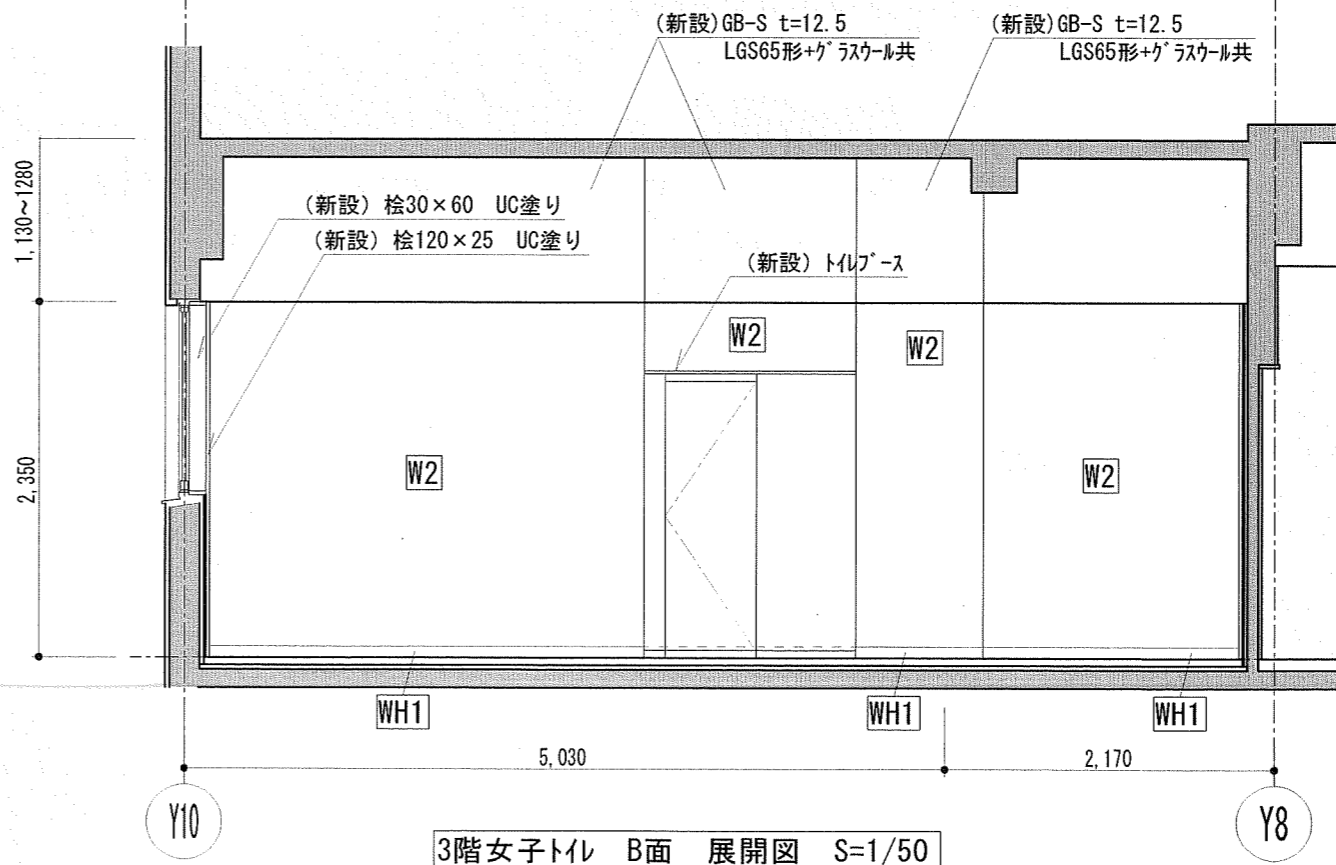
森田 菅岡 松本 岡村
作図 年 月 日 A-24



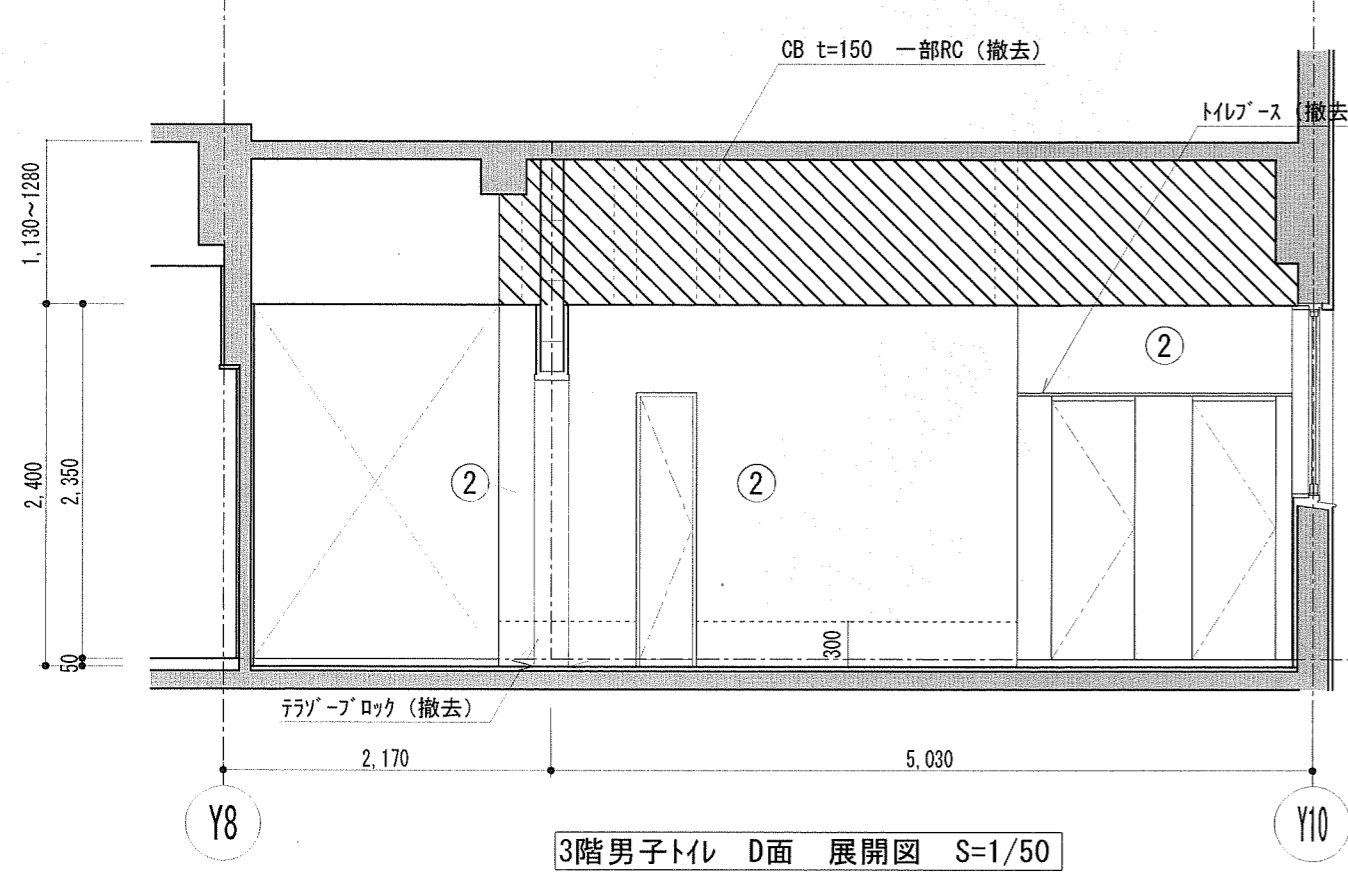
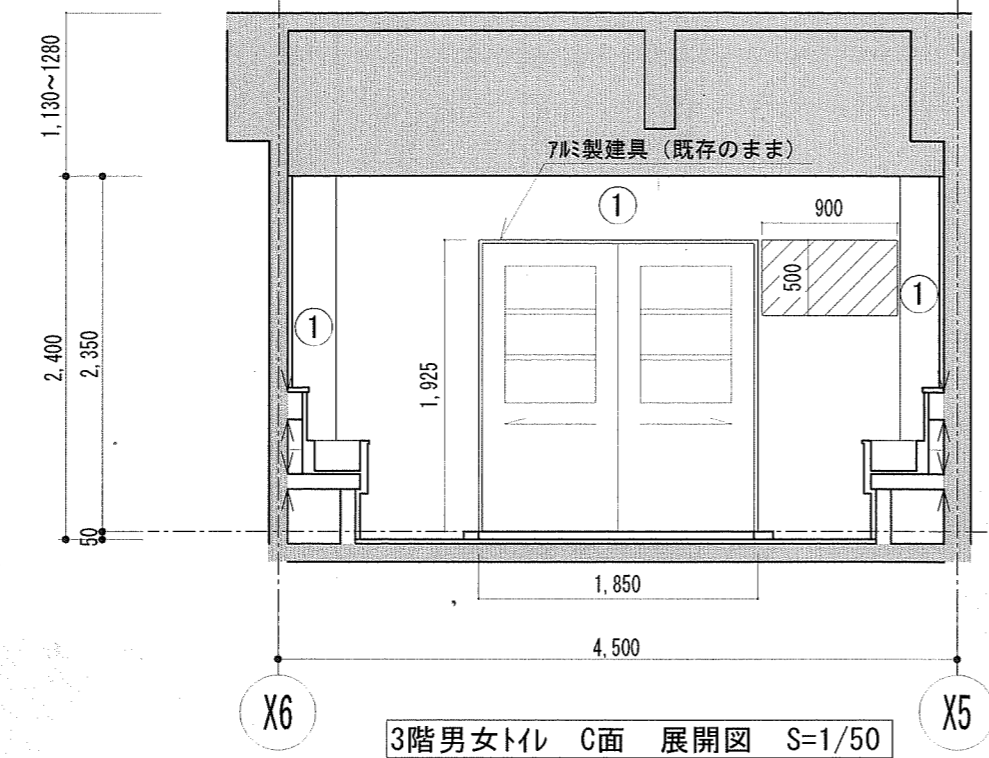
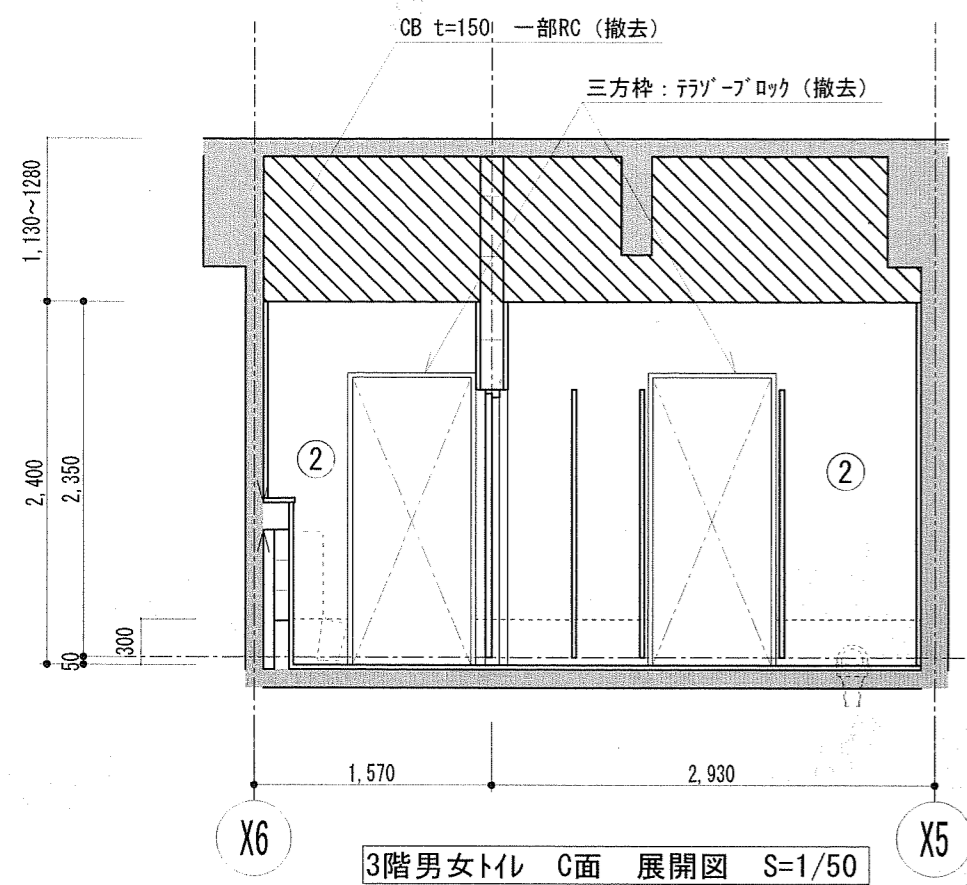
凡例	
記号	説明
①	モルタル下地100角タイル (既存のまま)
②	モルタル下地100角タイル CB+RC立上 t=150 (撤去)
③	モルタル磨き t=20VP塗り (既存のまま)
④	モルタル磨き t=20VP塗り RC壁 t=120 (撤去)
⑤	モルタル下地100角タイル RC壁 t=150 (撤去)
■	既存のまま
▨	モルタル下地100角タイル (撤去) カッター入れ共



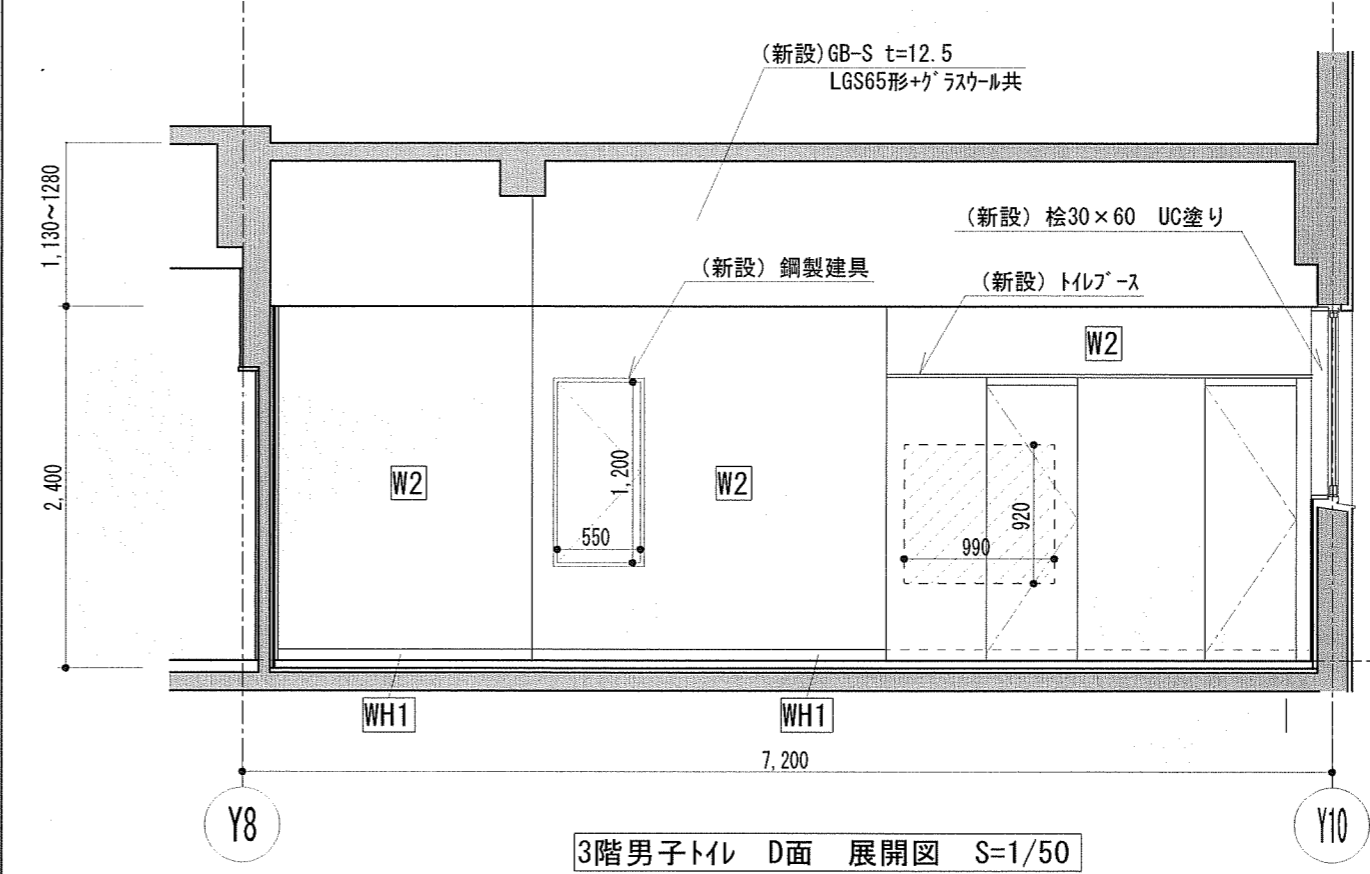
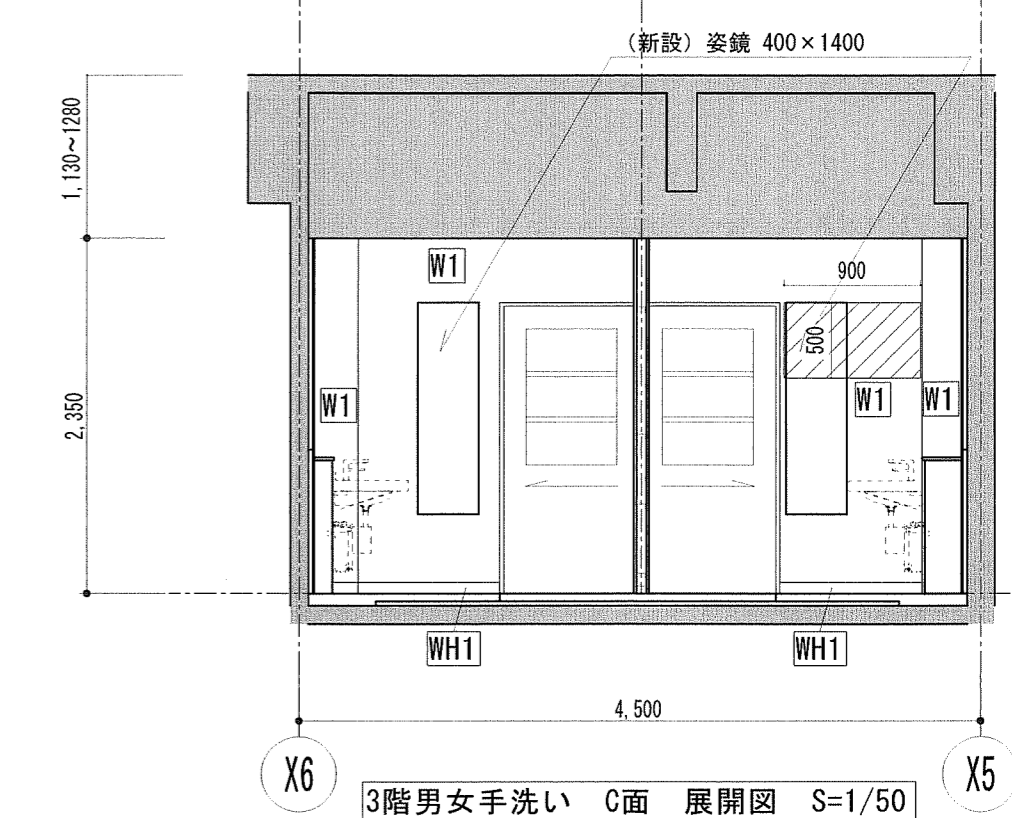
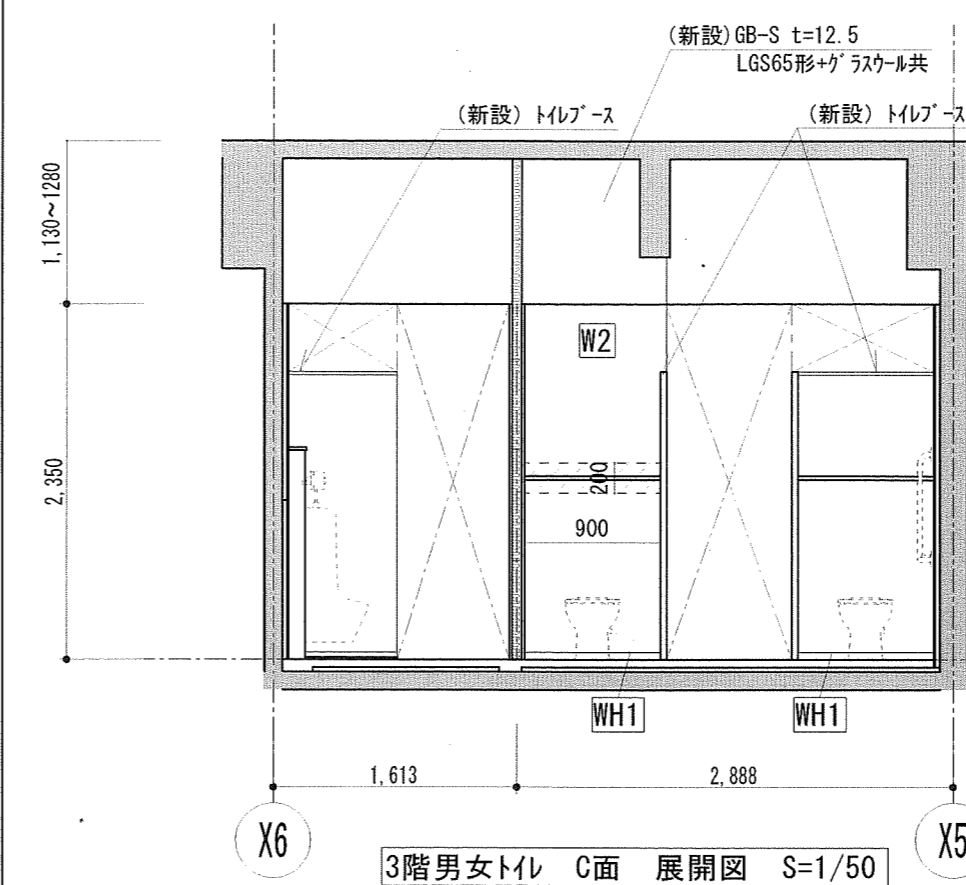
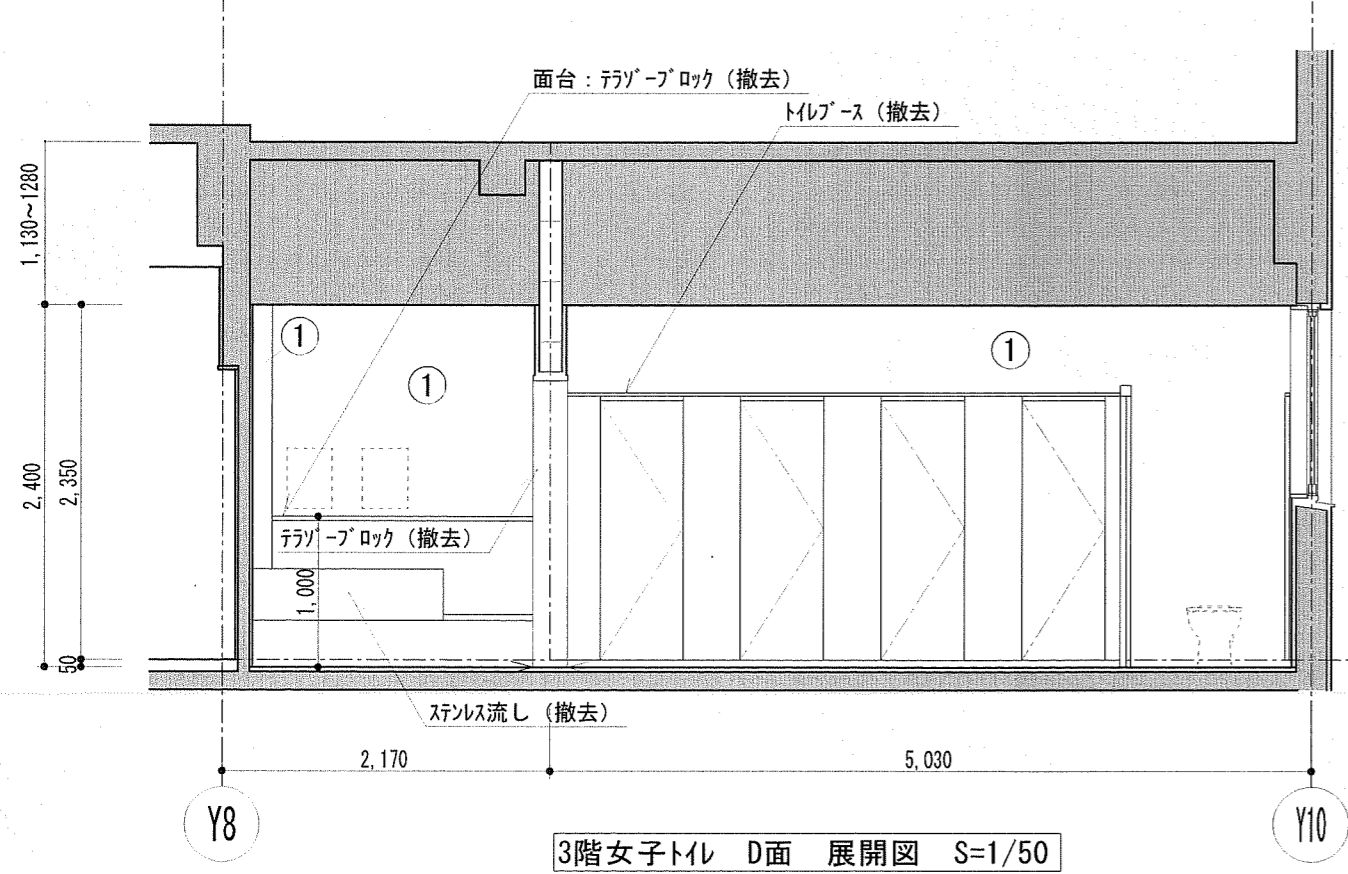
凡例	
記号	説明
W1	(新設) ポリマーセメントペースト塗りの上、化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0
W2	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0 +GB-S t=12.5+LGS65形下地
W3	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張り t=6.0 +耐水合板 t=12+LGS65形下地
W4	(新設) EP-G塗り+GB-R t=12.5 +LGS65形下地
W5	(新設) 下地処理の上、EP-G塗り
WH1	(新設) 床仕上げ巻上げ H=75
WH2	(新設) ビニル幅木 H=100
▨	(新設) 補強範囲を示す (耐水合板 t=12)
▨	(新設) モルタル補修塗り t=30を示す
■	既存のまま



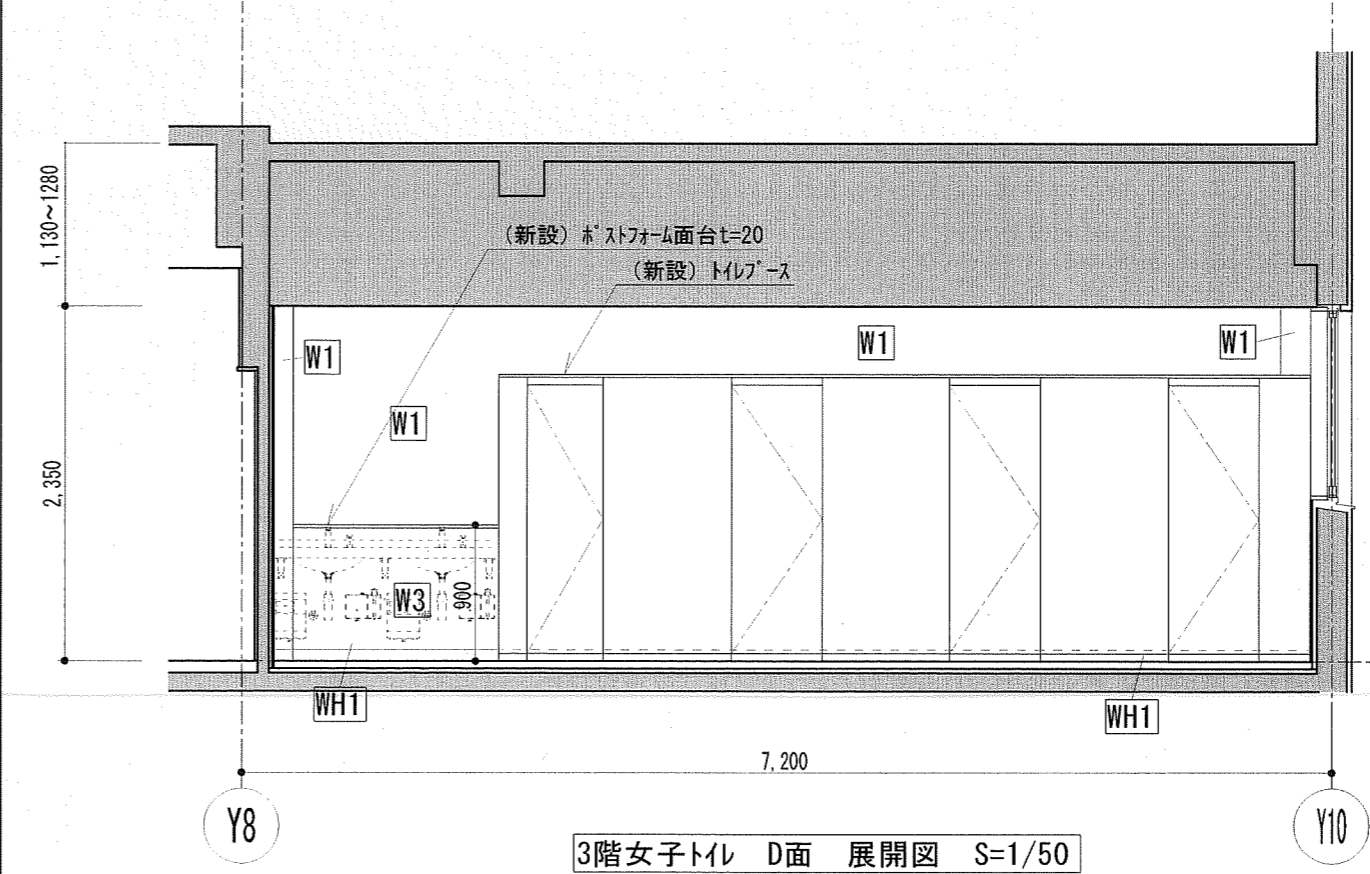
便器・手すり・洗面台・鏡(破線)、掃除流し、換気扇は別契約関連工事とする。
 ▨: カッター入れを示す。
 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。
 CB壁天井以上部分RC垂れ壁は既存のままとする。 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。



凡例	
記号	
①	モルタル下地100角タイル (既存のまま)
②	モルタル下地100角タイル CB+RC立上 t=150 (撤去)
③	モルタル研磨きt=20VP塗り (既存のまま)
④	モルタル研磨きt=20VP塗り RC壁 t=120 (撤去)
⑤	モルタル下地100角タイル RC壁 t=150 (撤去)
■	既存のまま
▨	モルタル下地100角タイル (撤去) カッター入れ共



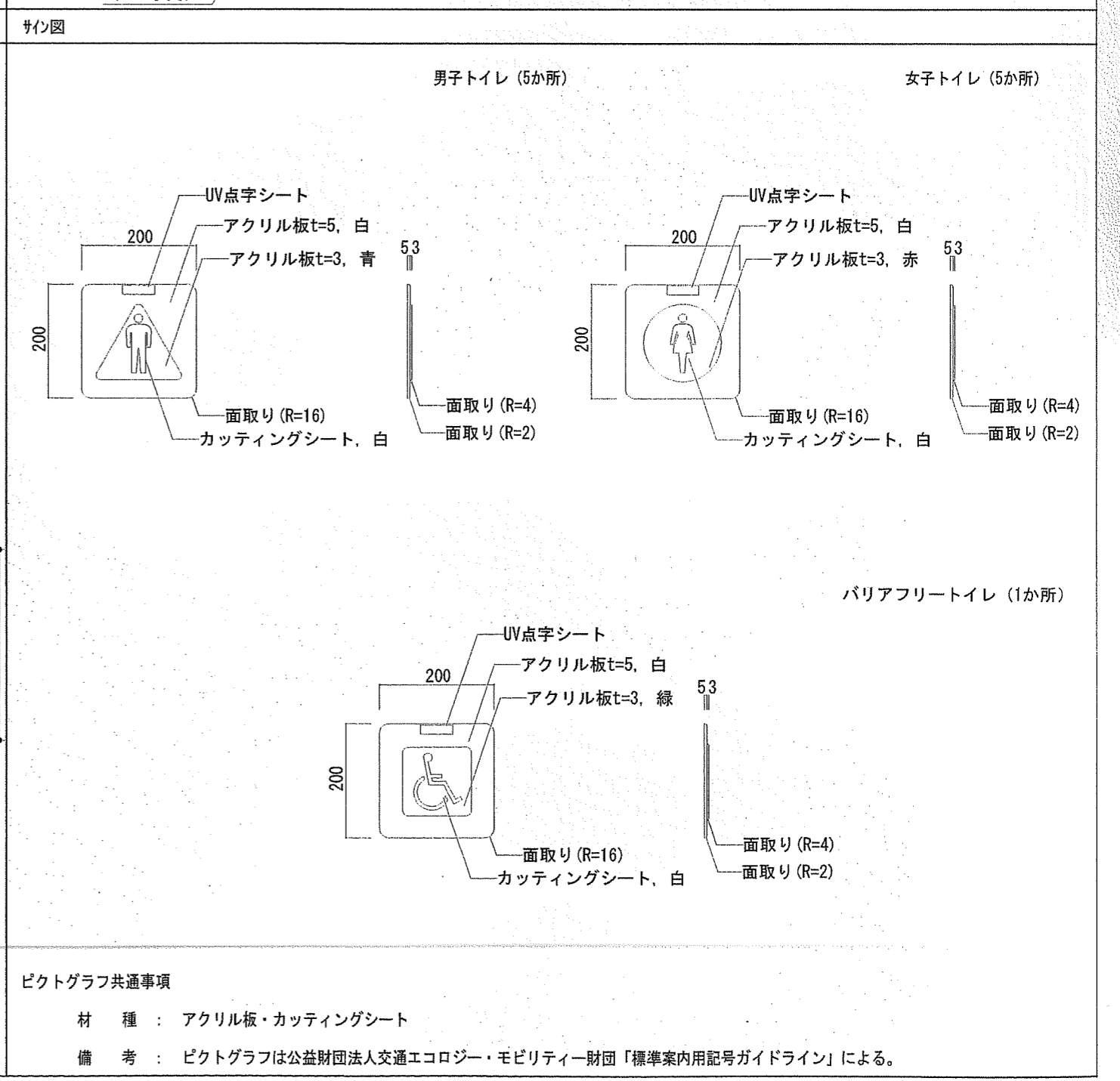
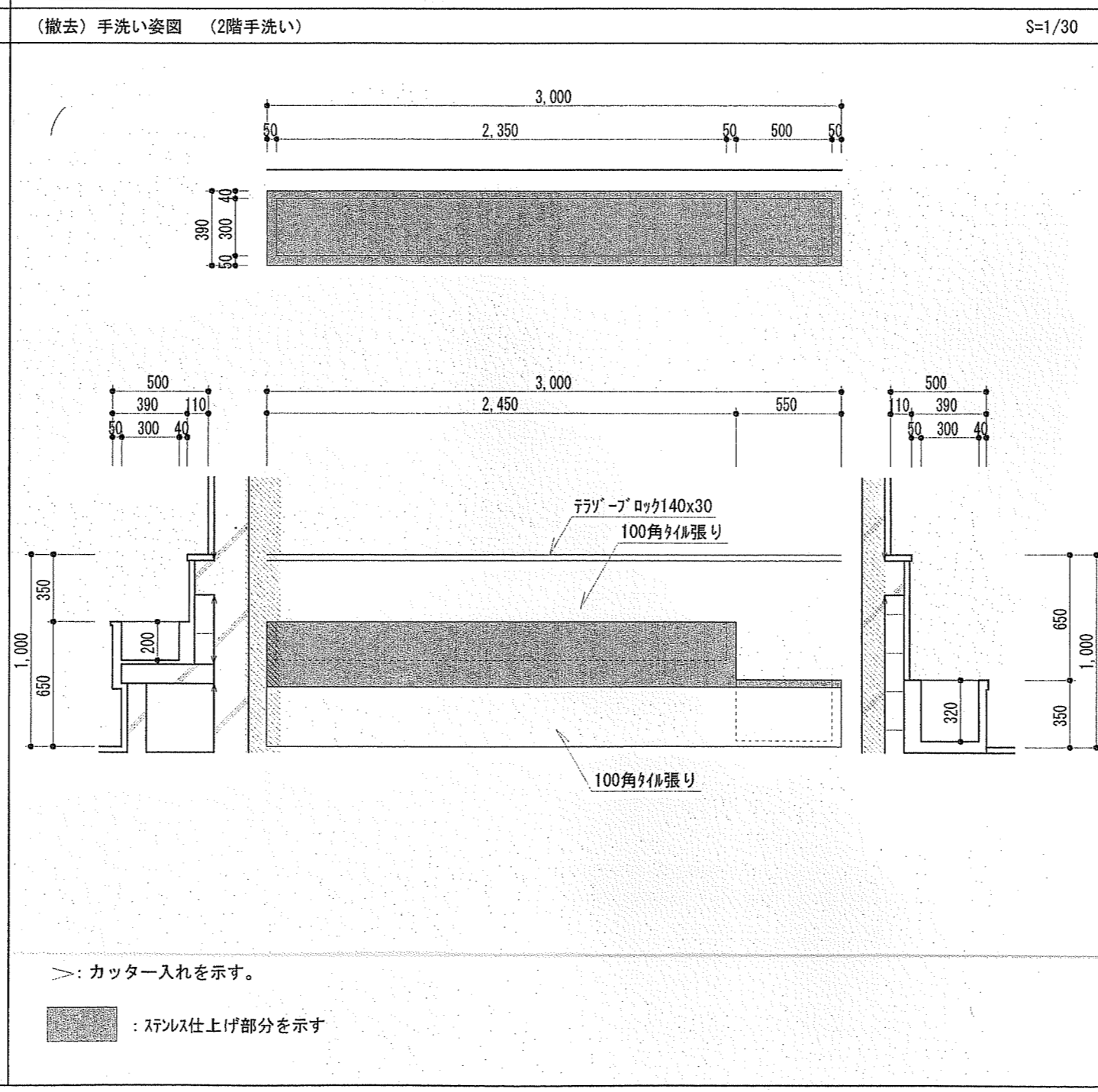
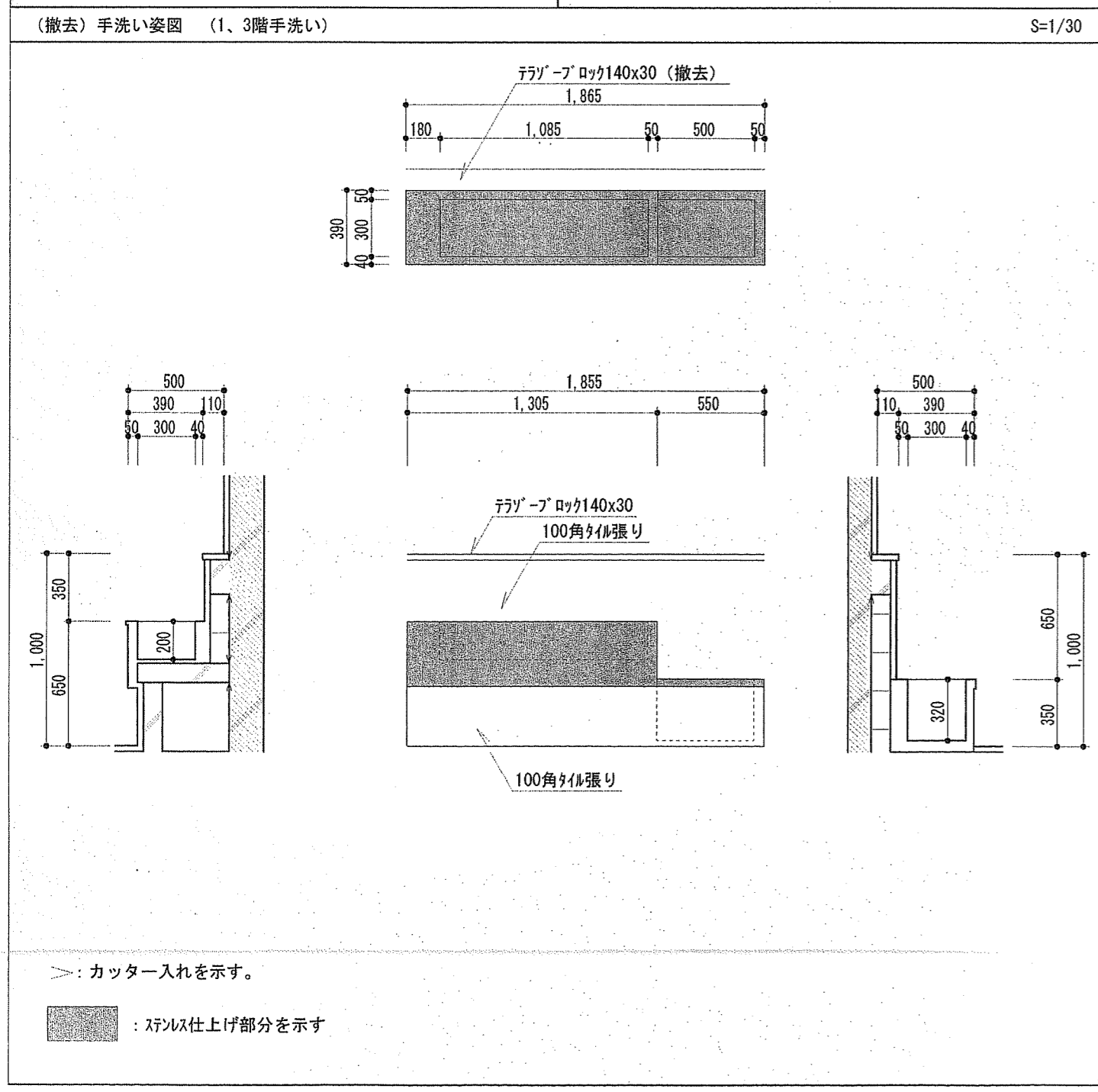
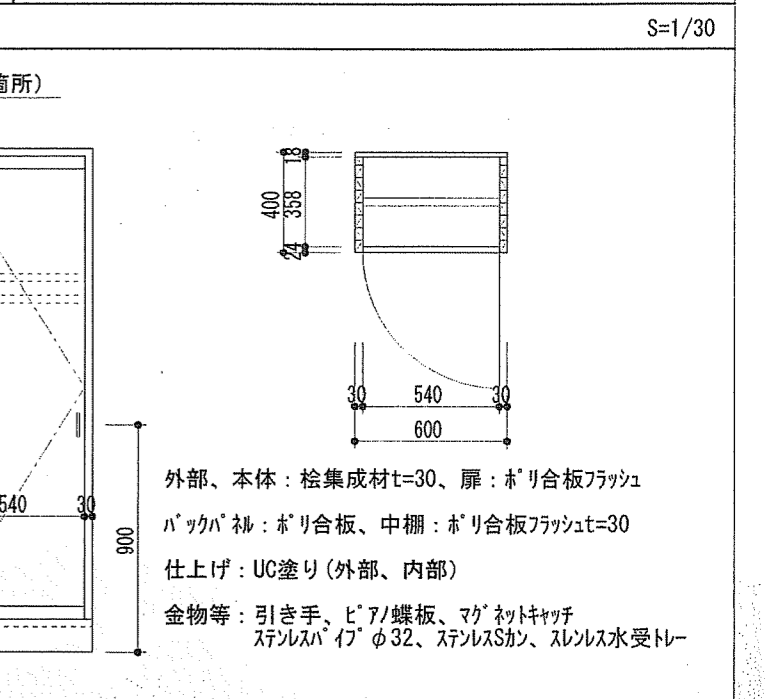
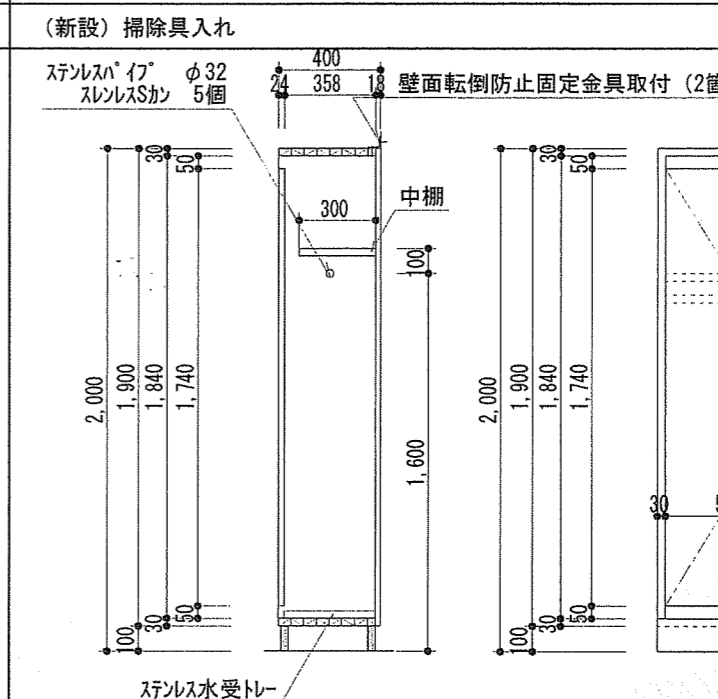
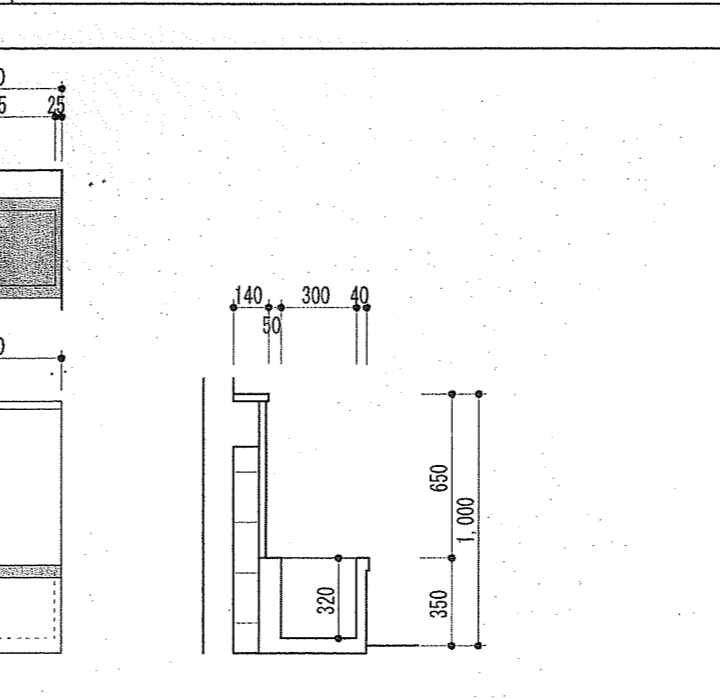
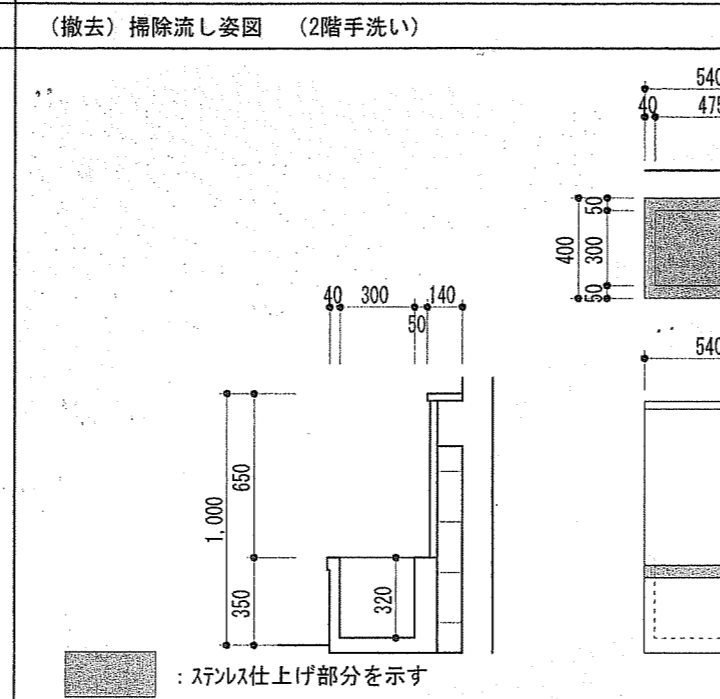
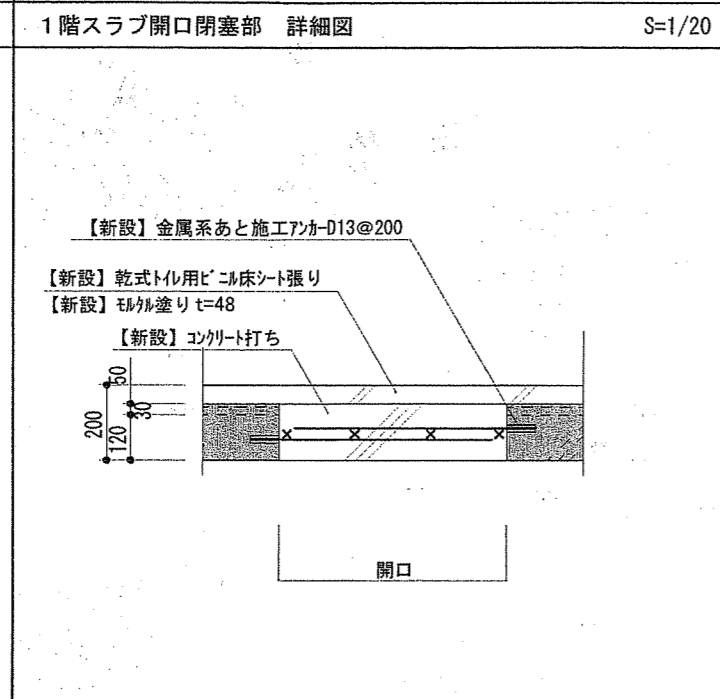
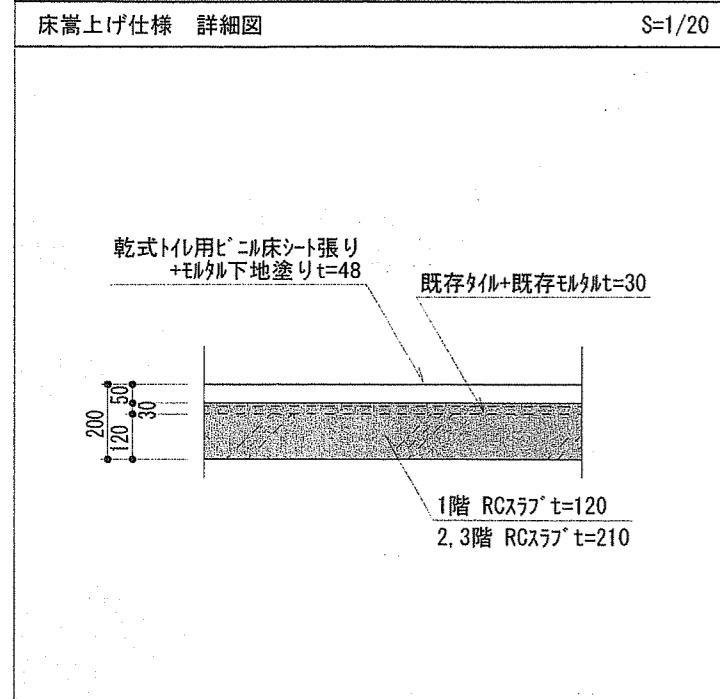
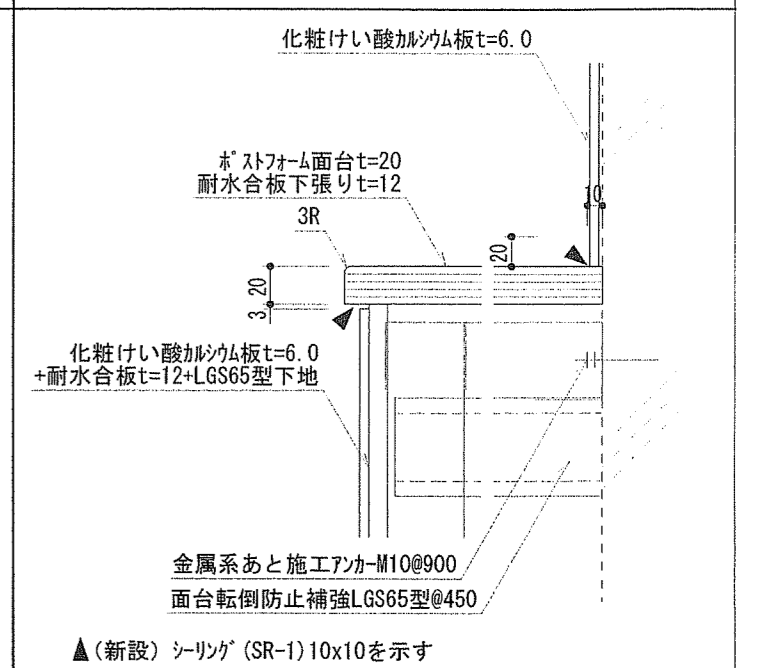
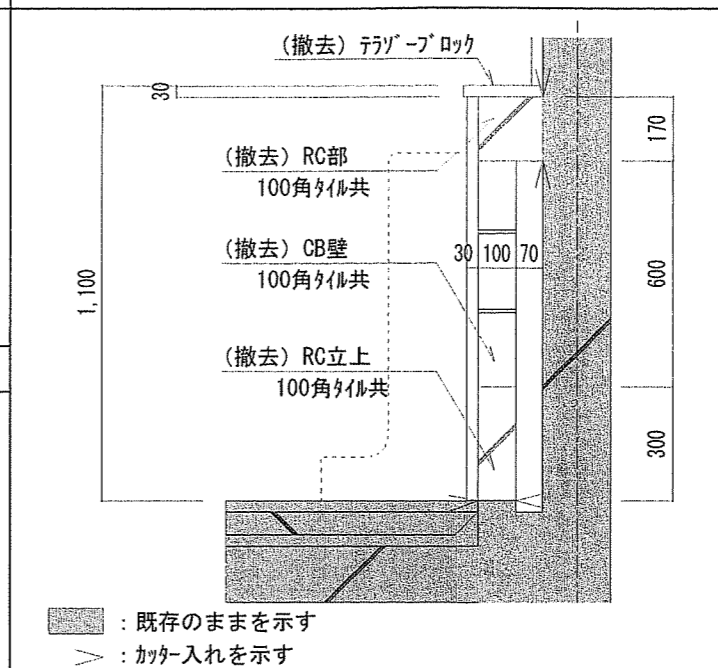
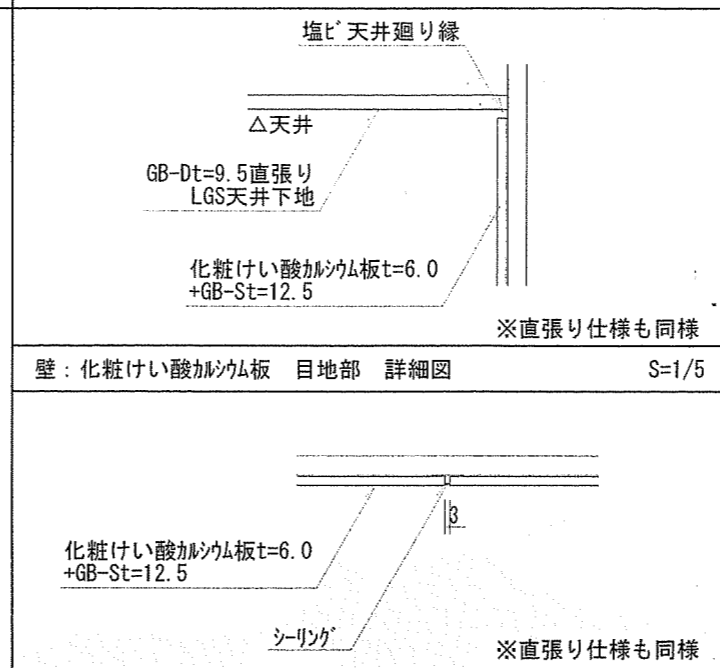
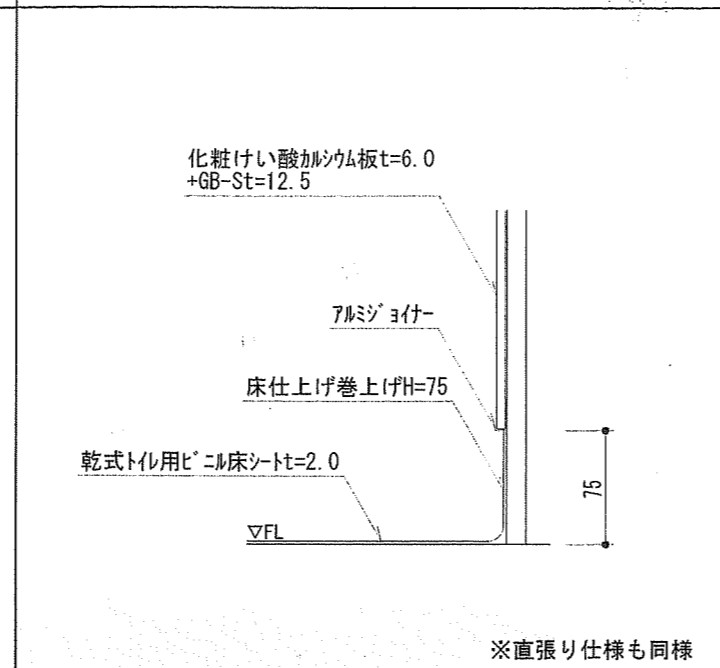
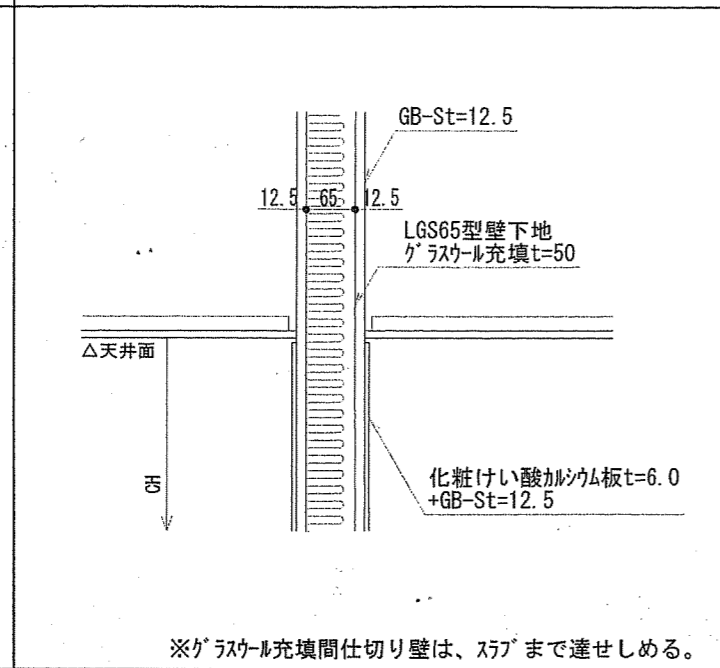
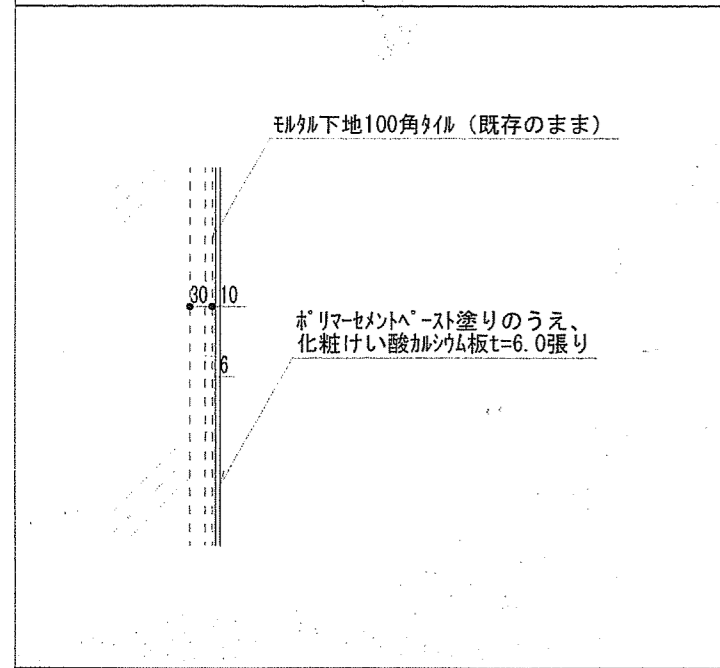
凡例	
記号	
W1	(新設) ホリマセメントペースト塗りの上、化粧けい酸カルシウム板張りt=6.0
W2	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張りt=6.0 +GB-S t=12.5+LGS65形下地
W3	(新設) 化粧けい酸カルシウム板張りt=6.0 +耐水合板t=12+LGS65形下地
W4	(新設) EP-G塗り+GB-R t=12.5 +LGS65形下地
W5	(新設) 下地処理の上、EP-G塗り
WH1	(新設) 床仕上げ巻上げ H=75
WH2	(新設) ビニル幅木 H=100
▭	(新設) 補強範囲を示す (耐水合板t=12)
▨	(新設) モルタル補修塗りt=30を示す
■	既存のまま



便器・手すり・洗面台・鏡(破線)、掃除用、換気扇は別契約関連工事とする。
 > : カッター入れを示す。
 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。
 CB壁天井以上部分RC垂れ壁は既存のままとする。 既存壁手洗い撤去部、RC壁・CB壁撤去跡はモルタル補修t=30とする。

Architecture Planning Office
 株式会社井上建築設計工場
 一級建築士事務所 高知県知事登録第1282号 一級建築士大臣登録第243827号 井上 和重
 高知県高知市桑原町一丁目9番9号 PHONE 088-875-5142 FAX 088-820-4423

工事名	一宮小学校中舎トイレ改修工事
係	森田
係長	菅岡
課長補佐	松本
課長	岡村
図面番号	A-26
図面名	3階展開図2 (改修前・後)
縮尺	1/50
作図	年 月 日



記号・位置	1 TB	1階トイレ	撤去 1カ所	2 TB	1、3階トイレ	撤去 2カ所	3 TB	1階トイレ	撤去 1カ所			
姿図												
型式	既存仕様 トイレース			既存仕様 トイレース			既存仕様 トイレース					
種類 見込	扉：メラミン化粧板フラッシュ、ハル：アスベストスラブ 見込30			扉：メラミン化粧板フラッシュ、ハル：アスベストスラブ 見込30			扉：メラミン化粧板フラッシュ、ハル：アスベストスラブ 見込30					
ガラス他	-			-			-					
建具金物	頭つなぎC-40x20x1.0、取付金物一式			頭つなぎC-40x20x1.0、取付金物一式			頭つなぎC-40x20x1.0、取付金物一式					
備考												
記号・位置	4 TB	2階トイレ	撤去 1カ所	5 TB	2階トイレ	撤去 2カ所	6 TB	2、3階トイレ	撤去 2カ所	7 TB	2階トイレ	撤去 1カ所
姿図												
型式	既存仕様 トイレース			既存仕様 トイレース			既存仕様 トイレース			既存仕様 トイレース		
種類 見込	扉：メラミン化粧板フラッシュ、ハル：アスベストスラブ 見込30			扉：メラミン化粧板フラッシュ、ハル：アスベストスラブ 見込30			扉：メラミン化粧板フラッシュ、ハル：アスベストスラブ 見込30			扉：メラミン化粧板フラッシュ、ハル：アスベストスラブ 見込30		
ガラス他	-			-			-			-		
建具金物	頭つなぎC-40x20x1.0、取付金物一式			頭つなぎC-40x20x1.0、取付金物一式			頭つなぎC-40x20x1.0、取付金物一式			頭つなぎC-40x20x1.0、取付金物一式		
備考												
記号・位置	8 TB	2階トイレ	撤去 1カ所	9 TB	3階トイレ	撤去 1カ所	1 TBD	1、3階トイレ	撤去 2カ所			
姿図												
型式	既存仕様 トイレース			既存仕様 トイレース			既存仕様 トイレース					
種類 見込	扉：メラミン化粧板フラッシュ、ハル：アスベストスラブ 見込30			扉：メラミン化粧板フラッシュ、ハル：アスベストスラブ 見込30			扉：メラミン化粧板フラッシュ 見込30					
ガラス他	-			-			-					
建具金物	頭つなぎC-40x20x1.0、取付金物一式			頭つなぎC-40x20x1.0、取付金物一式			取付金物一式					
備考												

記号・位置	① SD 1、3階トイレ、2階資料室 撤去 3カ所	① AD 1階工具室 撤去 1カ所	② AD 2階トイレ 撤去 2カ所
姿図			
型式	既存仕様 片開きドア	既存仕様 引き戸：引合板フラッシュ	既存仕様 アルミフラッシュ
種類 見込	PL FE塗り 枠見込80	PL FE塗り 枠見込70	- 見込40
ガラス他	-	型板ガラスt=4.0、(ランマ：透明ガラスt=3.0)	型板ガラスt=4.0
建具金物	ケースハンドル、取付金物一式	SUS下枠、シリンダ差込錠、取付金物一式	SUS下枠、空錠、ドアチェック、取付金物一式
備考	四方枠共	三方枠共	三方枠共
記号・位置			
姿図			
型式			
種類 見込			
ガラス他			
建具金物			
備考			
記号・位置			
姿図			
型式			
種類 見込			
ガラス他			
建具金物			
備考			

記号・位置	101 TB	1、3階女子トイレ	新設 2カ所	102 TB	1、3階女子トイレ	新設 2カ所	103 TB	1、3階男子トイレ	新設 2カ所			
姿図												
新設仕様	新設仕様			新設仕様			新設仕様					
型式	トイレース			トイレース			トイレース					
種類 見込	高圧マリン樹脂化粧板 見込40			高圧マリン樹脂化粧板 見込40			高圧マリン樹脂化粧板 見込40					
ガラス他	-			-			-					
建具金物	アルミレッグ、ステン幅木、ステン頭つなぎ、グレイティンツ、スライド錠(非常解除付き)、取手、帽子掛付戸当、その他標準金物一式、下地補強共			アルミレッグ、ステン幅木、ステン頭つなぎ、グレイティンツ、スライド錠(非常解除付き)、取手、帽子掛付戸当、その他標準金物一式			アルミレッグ、ステン幅木、ステン頭つなぎ、グレイティンツ、スライド錠(非常解除付き)、取手、帽子掛付戸当、その他標準金物一式					
備考	内開き戸は、非常時外開き仕様			内開き戸は、非常時外開き仕様			内開き戸は、非常時外開き仕様					
記号・位置	104 TB	1、3階男子トイレ	新設 2カ所	105 TB	2階男子トイレ	新設 1カ所	106 TB	2階女子トイレ	新設 1カ所			
姿図												
新設仕様	新設仕様			新設仕様			新設仕様					
型式	トイレース			トイレース			トイレース					
種類 見込	高圧マリン樹脂化粧板 見込40			高圧マリン樹脂化粧板 見込40			高圧マリン樹脂化粧板 見込40					
ガラス他	-			-			-					
建具金物	アルミレッグ、ステン幅木、ステン頭つなぎ、グレイティンツ、取手、その他標準金物一式			アルミレッグ、ステン幅木、ステン頭つなぎ、グレイティンツ、スライド錠(非常解除付き)、取手、帽子掛付戸当、その他標準金物一式			アルミレッグ、ステン幅木、ステン頭つなぎ、グレイティンツ、スライド錠(非常解除付き)、取手、帽子掛付戸当、その他標準金物一式、下地補強共					
備考	内開き戸は、非常時外開き仕様			内開き戸は、非常時外開き仕様			内開き戸は、非常時外開き仕様					
記号・位置	107 TB	2階職員男子トイレ	新設 1カ所	108 TB	2階職員女子トイレ	新設 1カ所	109 TB	2階職員男子トイレ、2階男子トイレ	新設 3カ所	101 SD	1、3階トイレ、2階資料室	新設 3カ所
姿図												
新設仕様	新設仕様			新設仕様			新設仕様			新設仕様		
型式	トイレース			トイレース			トイレース			スチール片開きフラッシュ戸		
種類 見込	高圧マリン樹脂化粧板 見込40			高圧マリン樹脂化粧板 見込40			高圧マリン樹脂化粧板 見込40			溶融亜鉛めっき鋼板t=1.6 塗装焼付 見込25		
ガラス他	-			-			-			-		
建具金物	アルミレッグ、ステン幅木、ステン頭つなぎ、グレイティンツ、スライド錠(非常解除付き)、取手、帽子掛付戸当、その他標準金物一式			アルミレッグ、ステン幅木、ステン頭つなぎ、グレイティンツ、スライド錠(非常解除付き)、取手、帽子掛付戸当、その他標準金物一式			アルミレッグ、ステン幅木、ステン頭つなぎ、その他標準金物一式、SUS ^N 17 ^N φ-40x40x2			丁番、平面ハンドル鍵付き、取付金物一式、戸当り		
備考	内開き戸は、非常時外開き仕様			内開き戸は、非常時外開き仕様			内開き戸は、非常時外開き仕様			四方枠共		

記号・位置	(101) LSD 1階バリアフリートイレ、2階男子トイレ、女子トイレ	新設 3カ所	(102) LSD 2階職員トイレ	新設 2カ所	(101) WD 工具室	新設 1カ所	(110) TB 2階職員トイレ前室	新設 1カ所
姿図								
新設仕様	新設仕様		新設仕様		新設仕様		新設仕様	
型式	スチール片引き戸（自閉式）外付け枠		スチール片引き戸（自閉式）外付け枠		引違い戸		トイレース	
種類 見込	スチールt=0.8 フラッシュ 焼付塗装 見込40		スチールt=0.8 フラッシュ 焼付塗装 見込40		ポリ合板フラッシュ 小口桧UC塗り 見込40		高圧メラミン樹脂化粧板 見込40	
ガラス他	学校用強化型板t=4.0		学校用強化型板t=4.0		学校用強化型板t=4.0		-	
建具金物	自閉式駆動装置、引戸表示錠（非常時開放装置付き、内側カム）、SUS握り棒、取付金物一式		自閉式駆動装置、引戸表示錠（非常時開放装置付き、内側カム）、SUS握り棒、取付金物一式		引手、レール、付属金物一式		7öRエッジ、ステンレス幅木、ステンレス頭つなぎ、ガラスレール、その他標準金物一式	
備考	三方枠共、ピクトサインは建具にカッティング張り（位置は現場協議の上決定）		三方枠共		三方枠共（桧25x125 UC塗り）			
記号・位置								
姿図								
型式								
種類 見込								
ガラス他								
建具金物								
備考								
記号・位置								
姿図								
型式								
種類 見込								
ガラス他								
建具金物								
備考								